

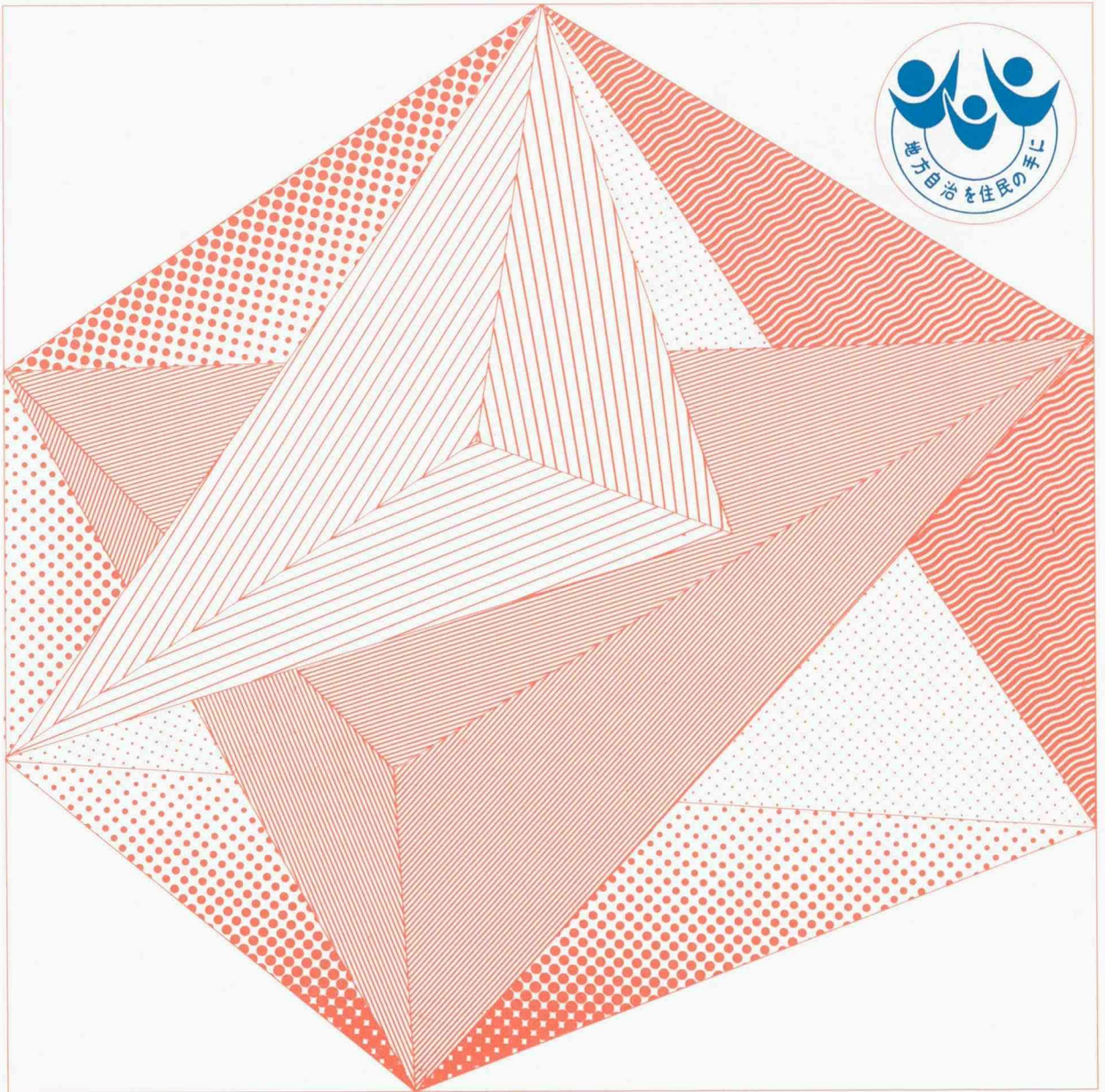
自治研 10

かながわ

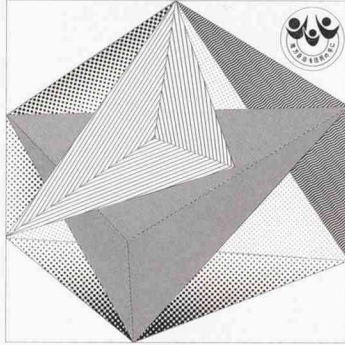
1993

10

No.41 (通算105) 93総選挙結果と今後の政治動向



法人神奈川県地方自治研究センター



神奈川県地方自治研究センター

もくじ***CONTENTS

93総選挙結果と今後の政治動向	1
東京大学教授 高橋 進	
1, 「総保守化」の意味するもの	
2, 政界再編と連立の条件	
3, ポスト政党政治へ	
93年総選挙のデータ集	34
全国データ	
神奈川県データ	
小選挙区関係データ	

9 3 総選挙結果と今後の政治動向

東京大学教授 高橋 進

1. 「総保守化」の意味するもの

社会党などが勢力落とした裏返しの表現

御承知のとおり、実は今、政治学者の間でも、「今回の選挙結果をどう見るか」について非常に大きな戸惑いがあります。その場合の一つのキーワードが、いわゆる「総保守」という言葉であります。選挙結果があのような形で出ましたので、それを一言であらわすと一体どういう結果になるのかが大きな問題になり、そして今、ほぼ何びとも抵抗感なく「総保守化」という言葉を使い始めました。

しかしながら、選挙結果の数字から見ますと要するに政治学の中で、非常に厳密な、唯一確度の高いことの言える分野です。そのような中で見ますと、「総保守化」という言葉自体は、心情的には非常に説得力のある言葉なのですが、選挙分析的には何ら意味ある言葉ではござい

せん。といいますのは、「総保守化」という言葉を使いましても、少なくとも保守といわれる勢力が6つか7つあるわけです。問題は、そこがどのくらいとるかということが選挙上の非常に大きな言葉になります。「総保守化」といいますのは、旧来、革新の側に立たれた方々が、今回の選挙結果は社会党、共産党等々が大きく勢力を落としたこと、その裏返しの表現が「総保守化」といわれているだけです。

選挙分析する場合には、「総保守化」という言葉を使いましても、そこが出発点であって、ここから先どうするかといいますと、「総保守化」という言葉だけでは、やはり意味するものが非常に弱いのではないかとこのころが考えられるわけでありまして。

3分の1以上の「歯止め」がなくなったことか

しかし、心情的には非常に説得のある言葉だということを述べました。といいますのは、これは当たり前のことなのですが、要するに改憲勢力を阻止するための3分の1が今、国会にあるのかないのかと言われますと、非常に心もと

ないのです。そういう言葉を示せば、少なくとも今まで革新といわれる側は3分の1以上の議席を持っていた「歯どめみたいなもの」が今回なくなってしまったということです。そのようなことを受けて、これは要するに「革新の埋没」「革新の一人負け」ではないのかということがいろいろな形で取りざたされているのが現状ではないかと思っています。

そこで、個別的に各党をどう見るかということも非常に大きな問題なのです。外に出すつもりでつくったわけではないのですが、私が作りました数字だけが並んでいるレジュメ（別表）を用意しました。これは社会、民社、公明、共産をとり上げましたが、1976年度の衆議院選から絶対投票率でずっと落としていった数字です。1976年の社会党は15.2%、民社党 4.6%、公明党8.01%、共産党7.57%というところが、1993年の今回選挙では、それぞれ左から10.39、2.35、5.44、5.18という数字になります。

既成5党が軒並み票を落としたこと

ご御注意いただきたいことは、石川真澄さんも指摘されていましたが、この4党、これに自民党を加えて、既成5党が軒並み絶対投票率で票を落としているということです。実は選挙の観点から見ると、こちらの方が非常に大きな問題点であります。なぜ既成の5党が軒並み全部票を落としたのかということです。

一番強いといわれている公明党は組織票ですから、ここは正直言いまして、絶対投票率がそんなに落ちるわけではないのです。ところが公明党ですら、今回、この76年から2.5ポイント票を落としています。さらに共産党も落としています。共産党の場合御注意いただきたいのですが、すべての選挙区で候補者を出しますので、

当然投票率をとりますと票数は多く出てくることとなりますので、本当の選挙の勝ち負けをやる場合には、ここから引算をしないと実際にはおかしいという計算になるのです。そのことを計算しますと時間がかかりますので全国総計でやりましたが、それでも4ポイントぐらいこの15年間で票を落とし始めているということになります。

「総保守化」以上に雪崩的な何かがある

そういうことを考えますと、保守か革新かということもあるのですが、実は総保守化といわれる背後以上にもう少し大きな雪崩的な何かが起こったのがどうも今回の選挙ではないかと思えます。その「雪崩的なものが一体何なのか」が実は今回の選挙の最大のポイントになっております。それが何かをめぐって、実は政治学者の間でああでもないこうでもない議論がなされているのが実情ではないかと考えております。

そしてちなみに、いろいろな形で工夫しようかと思ったのですが、社会、民社両党、これを合わせて旧社会党、55年体制の旧社会党をとって見たわけですが、これは1958年から、13回の選挙が衆議院も参議院も行われまして、両方も絶対投票率で示しています。それをずっと1回目の選挙から13回目の選挙までとりますと、衆院選でも参院選でも、社会・民社合計はきれいに右下がりのカーブを描き始めてきています。恐らく統計学上これほど簡単に右下がり数字が書けるというのはめずらしいぐらい、変動幅がないままにずっと右下がり選挙を経ているのです。

この前の90年選挙のときだけが右にぼつと上がったわけなのですが、今回それがまたがた

と落ちました。実は、その前の11回目選挙、86年選挙からのトレンドをとってみますと、社会党がここまで落ちるといのは何ら不思議でもない数字だったのです。

5 5年体制で一貫して右下がり傾向の革新

そう考えますと、実は革新の問題といいますが、実はここ二、三年どうこうであったというよりも、むしろ55年体制の中で一貫して右下がりのカーブを描いてきていたのです。そして1回投票するごとに絶対投票率で0.97%落ち込んでいるわけです。したがって、よほどのことをしない限り、次回選挙でも0.97%票を落とすだろうと考えていた方が、統計的には自然な流

れであると判断されます。

そして0.97%ずつ目減りするわけですから、あとはやらなくてもいいということ、たまたま全体になっていたからやっただけですけども、何年かかったらゼロになるかを計算してみたわけです。しかしゼロになることは、絶対あり得ないのですけれども、そうしますと、10.8回選挙があるとゼロになります。

そして大体日本の衆議院選挙というのは2.5年に1回という形で平均値が出てきますので、それを単純に計算をしますと、約27年たつとゼロになるということです。こうしますと相当見通しは明るいということです。27年たないとゼロにならないということですから、これは見通しは明るいとも言えます。

社会、民社、公明、共産各党の得票率・絶対得票率（全国総計）

	全国 投票率	社会 得票率	絶対 得票率	民社 得票率	絶対 得票率	公明 得票率	絶対 得票率	共産 得票率	絶対 得票率
1976	73.45	20.70	15.20	6.30	4.63	10.90	8.01	10.30	7.57
1979	68.01	19.70	13.06	6.80	4.62	9.80	6.66	10.40	7.07
1980	74.57	19.30	14.39	6.60	4.92	9.00	6.71	9.80	7.31
1983	67.94	19.40	13.18	7.20	4.89	6.86	6.86	9.30	6.31
1986	71.40	17.20	12.28	6.40	4.57	9.40	6.71	8.80	6.28
1990	73.31	25.30	18.58	4.80	3.52	8.20	6.01	8.00	5.86
1993	67.25	15.40	10.39	3.50	2.35	8.10	5.44	7.70	5.18

日本社会党の選挙毎の推移

1976	15.20			
1979	13.06	-14.08	2.14	14.23
1980	14.39	10.18	1.33	13.26
1983	13.18	-8.40	1.21	12.29
1986	12.28	-1.89	0.90	11.37
1993	10.39	-15.39	1.89	10.40
平均	13.08	9.96		10.8 mal
	0.97			

社会党の目減り計算。絶対得票率。1976年以降毎選挙ごと、0.97%減であり、これはほぼ趨勢といえること。現趨勢で推移するとすれば、これから10.8回後の選挙では、社会党の得票率はゼロとなること。選挙の平均期間が2.5年とすと、それには約27年必要であること。しかし90年選挙と今回選挙の減少率は8.2%と高率であり、この減少率で推移すると、約1.5回ほどでゼロになる。86年選挙落込みは、1.89であり5.5回でゼロとなり、約12年ほどしか持たない。

0.97ポイントで下がり続ければ残り27年

我々が今非常に迷っていますのは、この0.97という数字が基数なのか、それとも90年から今回の減少率が8.2%なのか、いずれが基数、基本的な流れになるのかということです。8.2%の減少率で落ちていくとなると、あと1.5回ほど落ち込んでいく、したがって、下手しますと5年以内にゼロになる可能性があるわけです。それはあり得ないのですが、そういうことぐらい、非常にきびしい状況の中に、むしろ構造的には左の方がずっときていたのではないのかという気がいたします。

そうしますと背後に起きている現象は、一体何なのかということが問題になります。その点について幾つかのポイントだけを指摘させていただきたいと思います。まず第一点は、私たちの目から見ますと、選挙が非常に流動化してきて55年体制がおかしくなってきたといわれるのが86年の同日選、中曽根内閣のときの自民党が一人勝ちした選挙ですが、あのとき以来どうも票の動きが非常におかしくなっているというところがあるのです。

縦移動から横移動に動き始めた有権者

そのとき以来、一体何が起きているのかということが、これもまたいろいろところで論争が起きていて決着がついている問題ではないのですが、確実に言えますことは一つあります。それまでの選挙では、一番大きな変動現象を起こす要因は自民党支持の棄権層であるといわれたわけですが、これを縦移動現象といったのです。つまり、自民党に対して投票する人たちが、自民党が汚職か何かで大きなスキャンダルを起こ

しますと、その人たちが棄権に回ってしまいます。そしてその人たちは他党に動かないのです。つまり自民党に投票するか棄権するか、どちらかだったのです。

ところが86年選挙以降の選挙では、それが横移動をどうも起こし始めました。つまり、以前、自民党に票を入れていた人たちが前回選挙ではどうも社会党に回ったのではないのかということです。それが結局、社会党が前回あれだけ伸びたときの基本的な要因というものが起きていました。そうなりますと、選挙学上、今まで全部縦移動で考えていましたら、横移動になってきたといえます。

真ん中の空間地帯に新党中道勢力が

そうなりますと、さらに何が問題になりましたかといえますと、自民党だった人は社会党まで票を動かしたわけです。ということは、社会党よりもっと自民党寄りのところにいる政党がいろいろ出てくれば、選挙上から言えばそこでその流れがとまることは、自明だったわけです。

つまり、そこまでいってしまったわけですが、そうしますと、自民党からいった票が社会党に流れたということは、非常に仮想現象なのです。

仮想として真ん中の空間が非常に大きくあき始めたということなのです。つまり、今までの自民対社会はこれぐらいの距離だったとすれば、その距離が一回、86年選挙以後伸びてしまって、この真ん中のところが非常に大きくあき始めてきました。僕らから言いますと、そのところをねらってきたのが、新中道勢力といわれる「日本新党」とか「さきがけ」ではなかったのではないのでしょうか。

そういう構造的な要因があって出てきたのが

今度の新党現象であります。決してそれは選挙の方から見ますと、何ら理由がないまま新党がつくられたりやってきたというよりは、どうも「中道空間的なところ」に穴があき始めたことを意識し始めてきています。そこをどう埋めるかが大きな問題になってきて、そこを埋め始めてきたのです。

それは皆様方御承知のとおり社会党の方でもわかっておりまして、したがって「93年宣言」をどうするかこうするかということの中で、どうしても選挙上そこを埋めざるを得ないのです。

今回中道で次ぎは社党にこない保障はない

これは票を伸ばすためには、好きでも嫌いでも、これをやらない限りは、勝てないということにはわかっています。そこを埋めるためにはどうすればよいかというのは、どうも各党苦勞しているときに、それが時間的に間に合わないままに、今回新党といわれるところにそのところを埋められてしまったということがまず一つの現象ではないのかということです。

その意味で、横移動は社会党までいきましたから、今回は中道でとまりましたけれども、次回また社会党にいかないという保証はどこにもないのです。

決してその中道にいきっぱなしであると考えるのは選挙上どうもおかしい話であって、もう一回、社会党の方で風を吹かせるようなことが起きればわかりません。

はっきり言ってこの票が、その次どこにとまるかというのは、だれもわからないのです。

今度は社会党の方でこれをどれだけとるかというところをうまく立てていけば、社会党にこないという保証はどこにもないのです。

動き出した8%の浮動票は止まらない

次の選挙の場合、選挙制度が変わる可能性がありますので、そのとき一体どうするかという問題はもう一つ別にあります。従来の中選挙区制をとっている限りにおいても、一回動き出した票というのは今度は中道でとまるという保証は、もう二、三回やってみないと、どこでとまるかはわかりません。

そして今の先進国の現象を見てみますと、「一回動き出した票」は、定点的にとまることはないと言われてしています。どこの国の選挙でもそうです。前々回自民党、前回社会党、今度新党、またどこかへいってしまうかわかりません。要するに本当の浮動票です。どこへいくか全くわからない票が非常に多くなってきていることは、確かではないかと思っています。

一番問題なのは、その動かすところが絶対投票率で何%あるのかという問題です。全国レベルで絶対投票でそのところが今動かすのが何%かといいますと、石川真澄さん（朝日新聞編集委員）の計算ですと、恐らく8%だろうといわれています。

つまり絶対投票率で8%動いています。8%というのは、固定客が8%で動いているわけではありません。8%の中でも出入があります。出入りがあるのですが、選挙中は出たり入ったりしましても、数字から見れば同じです。

社会党棄権票も含めると15~18%が動き出す

そして、先ほどの既成5党が軒並み票を減らしています。前は特に社会党のが圧倒的に棄権に回りました。その人たちも、これ動く票になってしまう可能性があるのです。

その人たちが今どのくらいいるかといいますと、これも石川真澄さんの計算ですと、絶対投票率で前回の投票率と今回の投票率の差が大体そうだとされています。

そうしますと、それを全部足し合わせますと、選挙区によって事情が違ってくるのですが、大体10から12%動く票がいくしょう。絶対投票率で10から12といえますのは、投票率を65%という相対投票率に換算しますと、15から18%の票が一回の選挙で動いてしまう可能性があるわけです。これは選挙をやっている人間にとってはとんでもないことです。

一回選挙をやる度に、18%もどこへいくかわからない人たちがごっそりどこかへいかれたら、選挙予測などできないのです。問題は、その人たちがこれから先、恐らく相対投票率で15から18ぐらいの人がころころ選挙の度に変えていくだろうということになります。

選挙のキーは絶対投票率で10%の人達

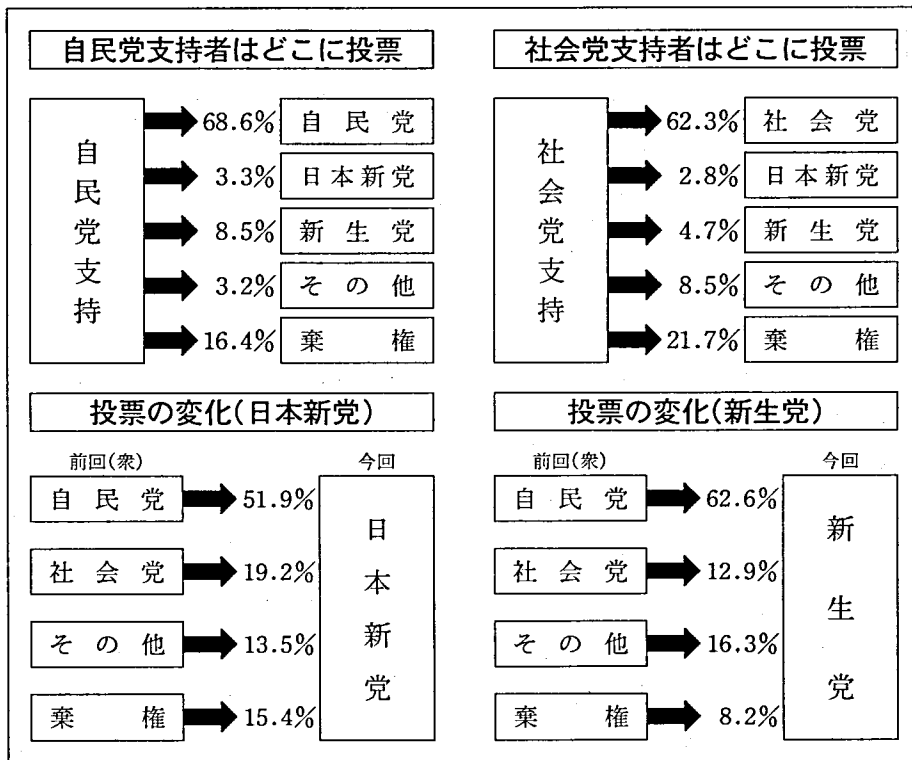
これからの選挙をやるためのキーに当たる部分は、絶対投票率で約10%、相対投票率で15%から18%に当たる人たちが一体何を考えているかです。何を考えているのかということが、非常に大きな問題になってくると思うのです。正直なところ、今選挙をやっている人たちは、そのデータが一切ないのです。今までそういうことはなかったですから、だれもそういう世論調査をかけていないのです。

したがって、今この人たちが一体何を考えているのかということにターゲティングをしているところは、恐らくまず二、三回世論調査をかけないと出てこないだろうとは思っているのです。そういう人たちが、正直言って、何を考えているかよくわかりません。

「動く15%の人達」は本当に保守か

そのときに問題になってくるのは、「総保守」であるのかどうかという問題です。そういう「動く15%の人たち」を本当に保守という形で考えてしまっているのかどうか、ということが問題なのです。そしてその中で唯一、恐らくこれしかないと思うのです。本来は選挙学上はパネル調査をやりまして、「前回選挙と今回選挙であなたはどこに票を入れましたか」ということでやって、どのくらい動いているかということを見なければいけないのです。それを唯一やっているのは、慶応大学の小林良彰さんが、フジテレビと組んでやっているのがありますが、多分これしかありませんのでこれに頼らざるを得ないのです。その表を見ますと、前回自民党に入れて今回自民党に入れた人は69%です。ということは、30%近く人はどこか逃げているということです。逃げた最大のところは棄権です。それが約16.4%。そして流れた票のところは、新生党が8.5%、日本新党3.3という数字があるのです。

そこから何が出てくるかといいますと、これは新生党で、ほぼ第二自民党に近いということなのです。有権者がそういうふうに考えていると思われがちなのです。ところが今問題になっている8.5%というのはやはり低過ぎるのではないかということです。これがもし第二自民党だったら、15%ぐらいここに回ってもおかしくないのです。これを計算でどうするかというと、本当は選挙区ごとに落としていかなければ出ないのです。ところが選挙区ごとに落とせないのです。全国調査だけでやらなければいけないのです。そうしますと、新生党も、自民党支持の人から見ると、第二自民党としての認知を受



(小林良彰慶応大学教授とFNNの調査)

けているかどうか、まだクエスチョンマークがつけられています。どうも有権者の方から見ると、そういう現象ではないのかというところがあります。

社党支持者の40%が多党に流れる

そのことを逆に言っているのは、実は社会党の方なのです。社会党支持者の人で前回社会党に投票し、今回社会党に投票していたのは約62%です。したがって、今回社会党が全国で40%ぐらい票を落としましたので、ちょうどその数に見合うだけの人たちがどこかへ行ってしまったのです。

ちょうどそれが合って、本当はここぐらいですと、どうも社会党は今絶対で約10%ぐらいですから、もう底ではないかと思うのです。景気と同じで、どこが底割れだか全然わからないで

すから、何とも言いようがないのです。そのときに注意していただきたいのは、社会党の場合には、棄権に回った人が22%近くいるということです。

これを聞いてみると、実は僕らの周りにすごい多いのです。前回社会党に入れたけども今回社会党に入れず、棄権に回った人間が意外といまして、どうもその辺の現象がこの20何%という数字にあらわれていると思います。

御注意していただきたいのは、そのほかの政党でどこへ流れたかといいますと、ほとんどの人が実は日本新党だと思うのです。しかし新生党の方が多く4.7%なのです。前回社会党に投票した人の中で4.7%の人が新生党に票を入れているとみられます。

この人たちから見て、新生党は一体何なのかというと、これは第二自民党として認知しているかどうか、ここでも非常に疑わしいのです。

新生党といいますと、小沢一郎の党といわれていますけれども、そうお考えになっている人も多々いらっしゃることはわかります。どうも有権者の人たちにとっては、新生党は万華鏡みたいな、いろいろな多側面的な面を持っていて、必ずしもどっちにいくというのは言い切れない党として位置づけられているのではないのかといえます。

新生、日本新党を必ずしも第2自民とみていない有権者

したがって、今マスコミが非常に早とちり的に、新生党=第二自民党という形になって、保守二党論の中の一党の旗頭として新生党という核があると言っていますが、有権者総体からしてみますと、まだそこまでは固まっていないのです。どちらに動くかまだわからないと思うの

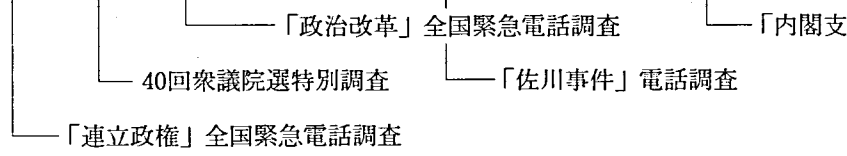
です。そのことがどうなるかということはもう少しこれからの世論調査等々を見ていかないと、わからないのではないかと考えています。

さらに、日本新党とか新生党にいった人が前回どこからいったかといいますと、これは驚くほど似ています。今回日本新党に入れた人で、前回自民党に入れた人が52%、社会党が19%、そして新生党の方が自民党から62%、それから社会党が13%という形で、新生党も日本新党もそんなに大きな差はないのです。そうすると、日本新党、新生党というところがまだ有権者一般の人たちの方から見ると、マスコミでいわれているほど、固まったイメージを持っていないのではないかということがあります。

そのところと恐らく政界再編論議とを、恐らくこれからの社会党の方もどうするかという話と、いろいろなところで関連してくるのではないかと思います。

政 党 支 持

	93. 8	93. 7	93. 6	93. 4	92.12	92.10	92. 9	92. 6	92. 4	91.12
自 民 党	22	29.5	22	35	32	29	43	38	40	45
社 会 党	8	9.5	10	10	12	11	11	16	14	11
新 生 党	12	7.7	—	—	—	—	—	—	—	—
公 明 党	4	4.5	3	4	4	3	4	4	4	3
日 本 新 党	11	8.2	8	9	5	3	—	—	—	—
民 社 党	1	1.9	3	2	2	2	2	2	2	2
共 産 党	2	2.8	3	2	2	3	2	3	3	2
さ き が け	2	1.9	—	—	—	—	—	—	—	—
社 民 連	1	0.5	1	1	1	1	1	2	1	1
そ の 他 政 党	1	0.7	4	1	1	3	1	1	1	0
支 持 政 党 無	35	28.7	45	34	38	44	33	29	35	33
無 回 答	1	4.1	1	2	3	1	3	5	0	3



自社で30%、3新党で25%からみる
今回選挙

そうしますと、選挙後どうなっているかという事です。これは毎日新聞がこの前、世論調査を行ったときの電話調査一覧の表です。表に出していいのかわかりませんが、多分大丈夫なんでしょう。別に前回、今までやった世論調査の中の結果を数字の上で89年から並べただけなのですが、これを見ていると、実によくおもしろいことがよくわかるのです。

まず、93年8月というのは、この前のときの電話調査1,000ですが、そのとき、細川新党支持75%が出たときの世論調査です。ちょっと至近的なところがありますので、差し引いて考えなければいけないところがあるのです。注意いただきたいのは、ここで自社を足しますと30%

です。それで、新党3つを足してみます。新生党と日本新党で23、それに「さきがけ」を加えると25、つまり自社とわずか5%の差しかもはや出てないということです。

恐らく今回の選挙後のこの数字を見てみましても、現段階でいわれているところは、構造的にも自・社埋没選挙だということです。そして前回からのトレンドの中で、あえて全く根拠のない推測というものを加えてみますと、恐らく今回から自民党は、投票率というか支持率で伸ばしていきましてもよくて25から30でしょう。

結果による政界再編のきっかけ

もはや自民党は25から30しかいかなない政党になってきている可能性があるということです。

恐らく社会党の場合もどうなるかわからないのですが、どう伸びましても、10%台の前半に

率 一 覧 表

93.8世論調査部

91.9	91.7	91.6	91.3	90.12	90.10	90.9	90.4	90.1	89.12	89.9	89.6	89.3
47	40	49	43	46	38	44	49	43	38	38	30	28
11	11	13	14	14	19	16	20	19	18	24	25	18
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	2	4	4	3	3	4	4	4	3	4	5	4
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	6	3
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1
0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
31	40	28	31	30	33	29	20	27	31	26	25	42
2	1	1	3	2	1	3	2	2	4	2	6	2

持率」緊急電話調査

「国連平和協力法案」電話調査

「政治改革法案」全国電話調査

いけばいい方で、恐らく10いくかいかないかのところをいったりきたりするという現象がずっと続いていくのではないのかと思われます。

そして新党の場合はまだわかりません。ただ23%というものも一つでまとまるというよりは、それがいろいろな形に分かれて、恐らく政界再編の一つのきっかけみたいな形になっていくのではないかということがあります。

カギを握る「支持政党なし」

もう一つ、「支持政党」なしがこの段階でも35%いっております。そして横と比較していただければいいのですが、「支持政党なし」がナンバーワンになったというのは、実は「毎日」はいつもこれは低めに投票率、支持率を出すところですが、非常に例外的だったのです。恐らく今年になったあたりで、ナンバーワンが「支持政党なし」、第二位が自民党になっていたわけです。そうすると、政界再編とかを言っていますが、実はかぎを握るのはこの「支持政党なし」の部分であって、この人たちの何人が選挙にいて、どこに入れるかが、どう政党の方が動こうか、ここが決定的にキーポイントになる可能性があるのです。そして結局は、その点に関する限りは余り変わらないのではないかと判断されます。

整理しますと、大体こうなるのではないかと思います。というのが僕らが議論しているところなのです。データがなくて、ほかの新聞社の世論調査も見ないとわかりませんので何とも言えないのですが、先ほど自民党は大体20から25%ぐらいいくだろうということになります。

2, 政界再編と連立の条件

生み出される新しい政治ブロック

そしてもう一つ考えられるのは、新生、公明というのは、今や事実上くっついていきますので、こここのところが一つのブロックになって、これが15から20%台にいくのではないのかと思われます。そしてもう一つは、可能性としてあるということを行っているわけではありませんが、あえてもう一つのブロックをつくりますと、日本新党、「さきがけ」、社会党というグループです。ここを足しますと、これうまくいきますと、ここも大体25から30%いく可能性があるのです。

そして第四の最大勢力として、「支持政党なし」があります。そういう形の、候補者として4つのグループの方向に向かっていくのではないかと思います。

おもしろいことに、綺麗に今出てきていますが、今度の選挙改革のときに、一票制をとるか二票制をとるか、そここのところで意外ときちっと分かれてきました。つまり、新生党、公明党が一票制をとるといい、あとは全部二票制だといって、250・250、いろいろなところの見解がありますけれども、そういう形の動きがどうも出てくる可能性はあるのではないかと考えます。

そこが選挙での総保守ということの話なのですが、私はやはり総保守ということをあえて言葉として使いましても、それを一言で言いますと、総保守の中の保守分裂化ということです。

そして保守が分裂しているから、いろいろな

意味で分裂に楔を打ち込むことができるということなのです。問題は、本来は楔を打ち込めるようなところが楔を打ち込めない状況の中にあるということです。マキャベリストがいないと、はっきり言って、左翼に小沢さんがいないというところでは、少し技術的な問題にはなりますが、そういうような流れが出てくるのではないかという気がいたします。それが第一番目の問題なのです。

単独で過半数をとれる時代ではない

第二番目の問題にまいります。第二番目の問題はちょっと選挙と関連ないのですが、今後のことも考えまして、「どういうことを考えているか」ということを話します。

恐らく先ほど言ったような数字で各政党の支持率が推移していくとすれば、これからどうであれ、単独で一つの党が過半数をとれるという時代はもはやないということです。自民党が政権をとるにしろ、これは連立政権にならざるを得ません。恐らく社会党が政権に加わるにしても、これも連立政権にならざるを得ないのです。

そうしますと、日本の新聞社もそうですが、私もあらゆるところで言っているのですが、「55年型の政党のイメージで考えたらそれは絶対だめですよ」と。連立政権のときに強い政党というのは、55年体制の単独過半数をとるタイプとは全然違うのです。連立政権であるときの強い政党の条件と、単独過半数とらなければいけない政権をとるときの条件は違うのです。

それをまだ皆さんわかってないのです。自民党も実はまだよくわかっていないのです。次の選挙で、単独過半数をとれるのではないかという幻想をまだ持っているのかどうかまだわかりません。そういうことを考えていますと、従来

どおりの政党に復活すればよいというけれども、連立政権のときに強いタイプのものが違うということ、細川さんのところがもう首相を出したということであっているわけです。

連立に必要な要素は「活力ある政党」

連立のときに強い政党というのは一体何かと申しますと、日本の政治ははっきり言って、今までそういう実験をしてこなかったですから、何らそのための素材を我々に与えてくれています。これが当たるかどうかかわからないのですが、その経験がたくさんあるヨーロッパの事例の中からそれを引っ張ってこざるを得ないということです。

何がまず出てくるかと言いますと、それをあえて「活力のある政党」、バイアブルパーティと僕ら言っているのです。連立政権のときの条件は、「活力ある政党」であればいいのであって、単独過半数をとる必要はないというわけです。

連立政権のなかでは一体何がバイアブルパーティ、「活力ある政党」なのかが問題になります。まず数の問題です。数は適正規模であるということです。多過ぎてはいけないし、少な過ぎてはいけません。社会党が恐らく今度の選挙で150とったとしたら、多過ぎるでしょう。むしろ今回の選挙と逆のことを考えていただければいいのです。今回の選挙で100議席近く社会党がとっていたとすれば、恐らく細川首班内閣は起きなかったでしょう。逆に、あそこまで落ちたから細川首班内閣ができたのです。

連立政権の適正規模 125 議席を上限

篠原一先生は「80ぐらいでちょうどいいんじゃない

ないか」と言っていますけれども、80か幾つかよくわからないのですが、バイアブルパーティである場合には、数としての規模というのが多過ぎる、小さ過ぎるという条件があるということと言っておきます。それをどういう形で再編するかという問題も絡んでいるのですが、「適正規模率」からいえば、議員集団の中の約4分の1抱えていればいいということです。議席の125ぐらいが上限です。

そのぐらいの規模条件を満たしていれば、恐らくいろいろなことができるのです。つまり、連立に入るかどうかキャスティングボードまで握れます。閣外協力云々という話もいつでもできます。恐らく社会党が次の選挙で200とると言っている人はだれもいないと思いますけれども、問題は、4分の一の規模をむしろねらって、「適正規模論」という中で考えていく方がよいのではないかということが一つあります。

イメージ含めた政策距離をどうつくるか

さらにむずかしいのは、政策距離をどうつくるかという問題なのです。皆さん誤解しているのですが、それも私どもの説明が今までしてきたのが悪かったのです。政策距離が自動的にあるわけではありません。政策距離というのは、政党がつくっている世界なのです。つまり、自分の政党がどこに近いかというのは、外から見てわかるような形でみんな思うのです。ところが政策距離は、政治学の中で一番判断がむずかしい領域で、どことどこが近いかなどというのは、実は数字であらわせないのです。

どことどこが近いかというのは、政党がそういう形で、うそでもいいからそういうイメージをつくるのです。それで政策距離というのは実はできるのです。

ところが、社会党の場合、全然その政策距離づくりに失敗したわけです。自民党も失敗しました。問題は、そういうときの政策距離の中で一体自分をどこに乗せるかということをやっている、それを世の中に知らしめていくというのが重要です。そのときに一番一体何が必要なのかは、「文化的ヘゲモニー」だとみんな言っています。つまり、自分の党がどこにいるのかということを外に知らしめるだけの媒介、メディア媒介がなければいけないのです。

人にしらしめる「文化的ヘゲモニー」を

例えばこの4年間の総合雑誌、新聞、週刊誌を見ていただければいいのです。細川さんが何回載ったか、社会党が何回載ったか、10対1なんて割合じゃないのです。100対1ぐらいです。社会党の話などほとんど出てこないのです。出てくる時は負けたときです。細川さんの家老はだれかという話はみんな知っていても、「93宣言」など知っている人は、ほとんどいません。

それだけ「文化的ヘゲモニー」で社会党はやられているということです。テレビに出ているじゃないかといわれますが、テレビに出たのは1年生議員です。1年生議員はみんな続々落ちました。だから僕らはテレビに出るなど言ったのです。テレビに出ても落ちるとするのは、要するに「文化的ヘゲモニー」というやり方で、政策距離をつくっても、それを世の中の人知らなかったら政策距離にならないわけです。そのところで決定的に社会党が今度大きな痛手をこうむったのは、これは間違いないと思うのです。

社会党自身でどのような努力をなされたといっても、外の方が全然理解してくれていなかったと思うのです。従来以上の革新のイメージの中

でとらわれてしまって、少なくとも首都圏全滅になるわけです。

そういう意味で、政策距離をどこにつくるかということも重要なのですが、つくっただけで、自分はここにいますと言っているだけではだめなので、ここにいるということをいろいろ知らせる方法をきちんと手当てしませんと、だれもわかってくれないということです。その方法が一つ問題になるかと思っています。

中道左派的ポジショニングに位置づける

それでは一体どここのところにポジショニングがとれるかということになるのですが、それが今、非常にもめています。総保守論というのは、先ほど言いましたとおり、これは選挙分析上、何の役にも立たない言葉だということにしますと、一体何が今度、政策距離をはかるときの機軸になるのが問題となります。

京都大学の大嶽秀夫さんは、恐らく従来の保革の機軸はもうなくなってしまって、新しい機軸だとすれば、新保守対新社会主義じゃないかという一つの機軸を出したのです。

それが当たっているかどうかということも、まだ僕らの議論の最中になっているのです。ヨーロッパのやり方から見てみますと、言葉は違うのですが、「保革」と言いません。右派と左派と言っていますが、どうも右派と左派という、当然、右派が自民党で左派が社会党になるわけですが、右派、左派のところ次元が違った形での中道右派が入ってきたのじゃないかというのが私の仮説です。そして、その中道右派を構成しているのが「日本新党」と「さきがけ」です。ここの軸の右にあって、右の隣に中道右派があって云々という話じゃなくて、どうも次元を越えたところで何か中道右派的なものが入

てきたと思われま

す。そうすると、これは力学上、何が起きなきゃいけないかということ、中道左派がいなければいけないのです。実はここに対抗するのは中道左派なのです。左派ではだめなのです。東西線です。今まで右と左がやっていたわけなのですが、どうも今は東西線ではなく南北線になってきましたから、南北線は南北線に対抗しなければいけないところにきています。これを左のままやっていると決してミスマッチングしか起きません。ぽっかり穴があき始めているのは、どうも中道左派的な位置空間ではないのかということです。その中道左派的な位置空間というものをどうつくれるのが問題です。

中道右派に対する中道左派でどうするか、

繰り返し言いますが、それは日本新党とか新生党はどちらに入れるかという問題はありますが、新生党とか「さきがけ」が出てきたから、中道右派が出てきて中道左派になっているわけであって、もともと社会党が違って、違ったポジショニングというのはそのポジショニングに位置づけたのです。南北線ではなくて、こういう線にもできるのです。

はっきり言って、そこでのイニシアティブのとり方を向こうにとられてしまっているのです。それを対抗上、中道右派に対する対抗上、中道左派でどうするかという話になっているわけで、もう一つの実験としてのやり方は、全く新しい軸を自分でつくってしまうことです。

社会党に限って整理しますと、私の目から見ますと三つあるということです。一つは従来のままの東西線の左派のところにあつたままでいいという人、これでも十分対抗できるという人がいます。第二番目に、中道右派が出てきたの

だから、それとの対抗上、中道左派をつくれればいいという人、それから第三番目の道は、全く新しい軸を自分で別につくってしまうことです。

要するに、はっきり言って、35%もいるのですから、35%に8%をうまく乗っけたら43%になります。半分きても22%になるということなのです。非常にリスクの高い話で、半分の22%がくるといことはまずあり得ないでしょう。潜在的にはそれだけあると考えれば、その22%の人たちを説得できるための新しい軸というのできる状況になるかもしれないということです。その三つのどれをとるかです。

やり易い「左派」では毎回0.97%ずつ減らす

そして恐らくこの中で一番やりやすいケースは、まず先ほど言った順で、従来どおり左派にずっといることです。恐らく私の目から見ると、左派のままずっといたら0.97%ずつ毎回減らしているわけです。次回も0.97%減らすとしか考えざるを得ません。「この道をどうぞおとりください」と言いますけれども、それははっきり言って、長期的自殺行為だろうということを言います。社会党は実は自殺行為をやっているわけで、2人立てたら通るわけもないところを2人平気で立て平気な顔をしているわけですから、はっきり言って自殺行為をやっているのは、東京都など見ていたら単純な例です。

政党というのは必ずしも合理的な行動をとるとは限りませんから、そういうところがあるということです。

それは路線の問題という形でも問題になってくるかもしれませんが、社会党の路線をよりどうするかという日本政党自体の配置図は非常にがたついていています。次の政権は、政治の機軸がどうなるかというのは全くまだできあがっ

ていないということです。やるとすれば、恐らくこの二、三年のうちにどうかしない限りは、どこかがつくってしまって、そこにあなた乗りますか乗りませんかという話だけになってしまいうのです。つくるとすれば、新しいところで自分の軸をつくるか、そういう中道左派の対抗軸をつくっていくのか、ほかの第四の選択肢というのはあるのかもしれませんが、そういうところできちんとつくることをやっていきませんか、長期的な展望はなかなか描きにくいのではないかという気がいたします。

3, ポスト政党政治へ

西欧でも既成政党タイプは軒並落とす

第三番目に、そこで何が問題になっているかといいますと、その点と関連するのですが、西欧の政治学をやっている人間の最大のキーワードは、「ポスト政党政治」ということなのです。政党の時代はもう終わったということなのです。非常に政治学者がそんなことを言うとそれこそ自殺行為になるのですが、そういう時代で、今一番困っているのは、政党のイメージを今後どうつくっていけばいいかということです。

日本のマスコミが好んで書いていますけれども、確実に僕はうそだと言えることが一つあります。

それは西欧の社会民主主義が非常に退潮であります。「ドイツも伸びてない」「フランスもこの前、総選挙で全部負けたじゃないか」、「イギリスの労働党もどうなるかわからない」という話をしていますが、実はこれは非常に現

反面だけ見ていけばそうなのですが、西欧政治で最も問題になっているのは、既成政党のタイプの政党が軒並み支持率を落としているということなのです。これは右派も左派も関係ありません。最大の問題点は、19世紀の後半につくられたような政党イメージで、これからの政党がやっていけるかどうかということです。

政党らしくない「日本新党」だから入れた

今度の選挙結果、もうちょっと世論調査を試みなければわからないのですが、「なぜ新党に入れたのか」がよくわからないところが多々あるのです。一つは政党らしくないから入れたという説があるのです。

特に日本新党に至っては、「あれは政党なのか」「殿様とその仲間たちじゃないか」という人がいました。そうしますと、従来のイメージじゃないからいいのです。殿様とその仲間たちの政党なんて過去何年ありません。裏返していくと「近衛新党」という説もあるのですが、それはともかくとしまして、要するに違うイメージが出てきたのです。アマチュア政治家の集まりなわけです。

そういうことがあるではないかというのは、例えば東京都の選挙を見ますと、前職が全部落ちたのがたしか2つぐらいあるのです。練馬が前職全部落ちました。全部新人です。これを見ますと、今起きている現象は、従来の党のイメージはもう嫌だ、何でもいいから党じゃないような党をつくってくれというところがあるのではないかということです。

今まで僕らが教わってきたような政党が、これからどれほど生き延びられるかということが実際に問題なのです。

党イメージを同時並行的にポジショニング変えること

政党だから党の綱領をつくらなければなりません。極端に言いますと逆に要らないのかもしれませんが。そうしますと、党のイメージ、あるいは党組織論、あるいは党のあり方というものを同時並行的に、ポジションを変えろということ、同時並行的に変えていきませんと、これから「ポスト政党政治」といわれる時代の、政党のあり方としては、なかなか対応というのはむずかしくなってくるのではないかということです。もちろんまだ括弧付きの話ですが。

一体何がポスト政党政治の時代に合うような括弧付きの政党になるのかということが問題になるのです。

そして恐らく考えられますことは、幾つかのことを言っているのですが、一つは、やはり同じ政党の中にあっても、政策距離をある程度広くするような集団があってもいいのではないかということです。これは政党論の教科書的な言葉でいけば、全くやっちゃいけないことです。その党の方針を否定する人間が党に入っているということは、これは政党論からいえば考えられないのです。しかし、そういうようなものを入れるようなところで、どうも政党的なるものをつくっていくということも一つあるのではないのかと考えます。

仏社会党再生時のミッテランの手法か

ひとつモデルに考えるとすれば、ちょうどミッテランが一番最初にやったときと同じになるのです。ミッテランが社会党を再生したときというのは、フランスの社会党は本当に社会党だっ

たかよくわからなかったじゃないですか。

これからの大きな問題といますのは、そういうことをいろいろ考えていきますと、言葉としてよいのかどうかわかりませんが、「左派」か「革新」かよくわかりません。その「革新」のためのゆるいフェデレーションみたいなものを一体どうつくっていくのか、そのときのフェデレーションのあり方というものをどう模索していくのかということが、非常に大きな鍵になっていくのではないかという気がしているわけです。

ここから先はまだ対立しているのですが、それを中央集権的にやっていいのかどうかということです。全国一律に同じようなもので左派のフェデレーションをつくるというのは無理なのではないかと思えます。逆に地域ばらばらでいいのではないかという説があるのです。

左派フェデレーションというのがあります。地域をばらばらにすると、真ん中というものがある統合するためには、これは中央集権的にやっていきますとなかなか動かせませんので、真ん中というのは全くそれこそ、ネットワークの真ん中にある機構ぐらいのことしかできなくなっていくという形の中のものが出てくるのではないかということです。

野合ではなく政策で協定組む連合政権を

もう一つ注意したいのは、連合政権との関連なのです。この連合政権状況がずっと続くということになると、政党にとって最大の死活的な問題は何かというと、これは一言でいえば、政策です。連合政権は、これは政策でしか生き延びられないのです。政策で協定を組まないと野合と言われます。野合であっても、政策は結ばなければいけません。そうしますと、政策を持つ

ていないところがやりますと必ず野合としか言われたいわけですね。うそでもいいから政策をつくらなければならないのです。

日本の場合にはその経験がなかったのです。僕らの目から見ますと、日本の政党が言っているのは、あれは政策じゃありません。あれは全部スローガンです。ですから、何とか反対とか、なんとかかんとか言っていましたけれども、あれはほとんどスローガンで、政策という名のついたものには絶対なっていくません。そういう意味で、政党が本当に政策をつくらないといけません。

「プレステージが上の比例代表」が政策立案に

一体これをどこがつくるかといいますと、これは選挙区、制度の絡みなのですが、どこの国でもここをつくるのは比例代表の選出議員なのです。日本の場合、きょう出た『週刊ポスト』もそうですが、今の西欧の政治家の中で、政治家のプレステージというのがあるとしますと、比例代表の方がプレステージで上なのです。小選挙区から選出された議員という人たちは地元派ですから、どっちかというところはプレステージが下なのです。ところが日本の場合、全く逆で、みんな比例に回るのは嫌だというわけです。ここは絶対発想を逆転させなければいけないのです。むしろ比例にいて政策に強い方がこれからの政治家なのです。これからの連合政治によっては、むしろ「比例の方がはるかに重要なのですよ」ということに変えていかないと、実は連合政治の中の仕組みというものも本当にうまくいくかどうかわかりません。

その意味で、政党の政策立案能力をつくるというときには、これは時間が絶対かかりますから、勉強もしなければいけません。選挙

ばの手当てばかりやっていたから、正直言って、時間が足りないことは自明なのです。

そのときに、やはり政策をつくるという側に比例部分をどう活用していくのかということもきちんと考えていきませんか、自民党ではないですけども、何かいろいろなことを言っていましたけれども、ああいう形で比例を考えていると、比例代表のつくり方というのが、うまくいかないのではないのかという気がします。

二党論は成り立たずキャスティング握る 第3ブロック

最後に、政界再編の問題をどうするかという問題になります。

今、二党論というのが言われています。「保守二党でもいいのじゃないか」と言いかけている人がいるのですが、私は構造的に二党にはなり切れないのが日本の政治だと思っています。というのは、「総保守」イコール本当の保守と考えて、二党論という単純な割り切り方もできるのですが、「総保守」といいましたことは、先ほど言ったとおりの何も説明能力がないわけです。

そうしますと、保守だけで綺麗に二つに分かれるわけでもありませんし、最低限、分かれても5党ぐらいが残って、3つのブロックぐらい分かれていくのではないかと思います。

そして一番賢明なのは、その中で常にキャスティングボードをとり続けるグループはどこかということです。

単純に計算しますと、120から大体180議席を持っていて、そこでキャスティングボードをできれば、連立状況の中でこれほど強いグループ

はないのです。そうしますと、そのような第三のブロックみたいなものをどううまくつくっていくのかということです。

第3ブロックの中でどう政策・選挙協定を 結ぶのか

これはフランスがそうなのですが、小選挙区で選挙をやって2つしかない、まあ小選挙区ですから2になるわけです。2のところがついているところが30、30ですと両方ともこれは勝てないわけです。ところが第三の20でも、ここがキャスティングボードを握る可能性があるのです。ここで20がどちらかに乗っただけで、その選挙区はそこが勝つわけです。この制度は、変な話ですが、30をとるよりは20とった方が強いのです。そうしたら両方ともこれだけでは勝てないわけです。みんなこっち側で乗っかってくださいと言うわけです。

その第三ブロックみたいなものをどうつくっていくのか、あるいは、そちらの方が基数となって、どちらかにお願いする方に立つのか、それで発想法も全部変わってくると思うのです。

単純に小選挙区だから社会党がなくなるという議論もあるのです。確かにその意見もわからないわけではないのですが、やり方によっては、現状以上に政策的にはもっと強くなるかもしれないわけです。その段階で選挙協定を結べばいいのです。「あなた、これやらない限り、あなたのところに投票しませんよ」と言えば、そのところが非常に強くなるわけで、むしろそういう道というのでも考えられないわけではないので、そこはいろいろやり方があるのではないかと思います。

質問・討論から

司会 これから質問、討論を行います。

政党関係者の方にとってはかなりショックなお話のように聞かれたかと思います。要するに、従来型の自社対決型といいますか、あるいは単独寡占型といいますか、そういう政党の時代は終わって、連合政権の時代に入っているということです。そうすると、そこでは政党の性質もかなり変わってくるのではないかと思います。極端な言い方をすれば、政党らしくない政党の方が魅力が持たれるというふうなことを言われたわけですが、最終的には革新のためのフェデレーションをどう形成するか、このところが私には大変おもしろいと思います。ここから先の話がお聞きしたい気持ちです。

何か先ほどの話で補足することございますか。

各選挙区でプライマリーを行ってはどうか

高橋 先ほど上林さんの資料説明のお話を伺って、今回選挙で小選挙区に直した場合に、新党3党合計のところを見ますと、大体30台の半ばぐらいで全部入ってきているのです。ということは、これに公明をかけ合わせると、ほぼ40台の後半まで全部いってしまうこととなります。この数字がそのまま出てきますと、この4党で決まりですから社会党はキャスティングを握れないということです。そこをどう変えていくかということを考えなければなりません。

問題は、僕らもわかりませんのは、本当に次

回もこの数字がここで出てくるか、自信がないのです。新生党は多分同じ数字をほぼ出してくるとは思うのですが、ほかのところは本当にこのこと同じ数字が出てくるかどうかというのはまだわかりません。政権党ですから、多分風はアゲンストにはならないと思った方が素直だと思うのですが、それは正直言ってよくわかりません。

そのときにどうするかといったときに、「プライマリー」をやらせろといったら強いのです。統一候補を決めるための「プライマリー」を各選挙区でやるというような形に持っていった方がいいのじゃないかという話もちろほら出てきていますが、よくはわかりません。

神奈川県の場合、逆に読めば社会党の力よりも自民党が弱過ぎるのです。自民党が、この数字だとちょっとどうしようもないというところがあります。

75%の細川支持で、期待は「新しい政策」

前回の「毎日」の世論調査なのですが、あれを見ていまして、どう考えていいのか私自身もわからないところが幾つかありますので、その点だけつけ加えさせていただきます。

第一番目に、細川政権を支持するかといいましたとき支持率が75%という、とんでもない数字で、大政翼賛会だという話がつい出てきたのです。ちょっと御祝儀にしては高過ぎるという

ところがありまして、そこをどう考えるかが、ポイントになるのではないかと思います。

そして支持する理由というところですが、このところでも、おやっと出てきたのが「新しい政策が期待できそうだから」というのです。従来、日本で世論調査を行った場合に、政策に期待していないのが日本の政治でしたから、新しい政策というのは絶対出てこなかったのです。その意味で、これだけぐっと上がってきたことは、政治文化が変わってきたというところがあり一つあります。逆に言いますと、新しい政策を出さないと、この政権は非常に手痛いしっぺ返しを食らうのではないかとこのところがあります。

その意味では、やはり非常に政策本位的なところにきているのではないかとこのことです。これが先ほど動いている浮動票の10%の人たちをどう読み取るかという問題なのです。しっかりした世論調査ではないので、余り表に出せないデータなのですが、いろいろな形でそういうところにいると思う人たちに世論調査をかけましたところ、政治に関する情報はものすごく高いのです。したがって日々の新聞、あるいはテレビが出す政治情報はものすごくよく知っているのです。ただし、どの政党にいくかどうかをあなたはどこで判断されましたかと聞きますと、そこでも意外と政策志向という数字が高くなっています。

政策内容では政界浄化が34%でトップ

もちろんその政策の中身が何であるかというのがちょっと確定できないところがあります。その人たちが、前の世論調査をかけている段階ですと、そういう人たちが「なぜ投票する政党を替えましたか」というと、変な話ですが、

「首相のネクタイの色がいいから」とか、意外とそういうことで動いたところがあったのです。

ところが、今はそうじゃなくて政策志向型で動かすという人が意外と出てきました。そこが意外と新しい政策というところにひっかかっているのかもしれませんが、それは正直言いまして何とも言えませんが、要するに、意外と政策本位型のところが前以上には可能性が高くなってきているとは言えるのではないかという気がいたします。

そのときに何の政策かといいますと、これも驚いたのですが、政界浄化が34%で一番高いのです。そして、景気対策が28%です。普通は景気対策の方が絶対上にくると思っていたのですが、景気対策よりも政界浄化の方が上回っていたということは、やはり逆に言うと、政治不満がそれだけ強いと思った方がいいわけです。そのところで、今回の内閣が何らかの形でも政治改革をしていかざるを得ないだろうということが一つあると思います。

政界再編では2大政党制が37%で一位

それからもう一点は、これからの政界再編をどうするかという話ですが、それに関する世論調査ですと、「再編が進んで二大政党制になる」が37%で一番強いのです。その次が自民党単独か、自民党中心の連立で31%です。三大ブロック的になるというのは、世論調査もなかったこともあるのです。ところが世論調査でそれが入っていないということは、先ほど言った文化的ヘゲモニーの関係で、既に何か知らないですけども、二大政党制でなければいけないのではないかとこのことでの型づくりが既になされているのです。そこを二じゃなくて三であるという形でやるのは意外と既に相当しんどくなってきて

いるということですが。

既成政党から逃げた棄権層、その属性は

質問 今までのお話でちょっと気になることがあります。それは、前回の自民党支持者のうち残ったのは65%で、35%は減ったのだといった場合に、例えば8.5%は新生党にいつているとか、そういう数字が出ているのですが、その数字のほかに、どういう社会的な属性がそういう動き方をしているのかということがちょっとわかりにくいのです。

例えば社会党から逃げた48%のうち、22%は棄権だという場合に、その棄権している実像というのはどういうものかをお話していただければと思います。

高橋 小林良彰さんのここでのデータには実は社会属性が全然載っていません。彼が『エコノミスト』に書いた東京都議会選挙のときに若干入っていたぐらいです。そこから推論していきますと、若い層と管理職層的なところの人が逃げていたのではないかとということです。

もう一回確かめないとはいけませんが、そういう形のデータは出ていたと思っています。

東京都の場合には、モデルになるかどうかかわからないのです。社会党も実像を調べれば、多分小林さんたちは、これをつくったことは当然社会属性データをとっていると思いますので、そこで彼の研究室には恐らくその属性データはあるのではないかなと思っています。

新聞社は属性データはとらない

質問 毎日新聞の調査のコメントをさされましたけれども、これなどでは属性が出てくる可能性というのはあるのですか。

高橋 新聞社は普通属性データをとらないと思うのです。世論調査はとりますが、選挙のときは、ほとんど属性データをとらないことが多いのです。

ただ、その点で言いますと、自民党が本当に従来型の過半数ぎりぎりぐらいに近づくまで回復するかどうかの一つのポイントにもなっているのです。しかしどう見てもちょっとむずかしいのではないかという形のものが、解釈としては多いのではないかと思っています。

質問 この世論調査などを見ましても、選挙制度改革というのは、この調査に限らず、余り国民の皆さんが高い比率出していません。大体三番手か四番手にもかかわらず、今の状況から言うと、小選挙区比例代表並立制がもうあしたから始まってしまふみたいな状況になっています。これはどういう注目をするのか、社会的なデリカシーの前に下がってしまったと思うのですが、どうお考えですか。

選挙制度改革には政治システムを変える考え方も

高橋 実は選挙制度改革ということが、二つの文脈から言われているところがあります。一つの文脈は、要するに政界が余りにもひど過ぎるので、こういう汚職みtainな構造をどうなくすか、したがって、そのためには中選挙区制というのはお金がかかる、特に自民党の場合にはお金がかかるといわれています。したがって、そこは小選挙区制なり何らかの形で選挙制度を変えなければいけないという文脈の話が一つあったのです。

もう一つの文脈の話は、実はそのレベルの話ではありませんで、これから先の日本の政治全体を考えますと、やはりシステムを変えなけれ

ばいけないということです。そのシステムを変えるためには、どうしても政界再編を行わなければいけない、政界再編をやるための手段として選挙制度改革もやるべきだという主張です。恐らく細川さんとか武村さんの主張はむしろ後者の方ではないかと私は思っているのです。

汚職の発覚がなくても、恐らく選挙制度改革することによって政界再編的な形のものを作って、従来の自・社体制、55年体制構造をきちんとここで変えてしまうという文脈の中での選挙制度改革論の人たちが実は強かったのです。特に「さきがけ」のグループはそうです。ですので、そういう文脈の中での選挙制度改革論ということです。

選挙制度改革の議論がなされているのは、どうも国民から見れば余り伝わってなくて、まずは余りにも自民党はひど過ぎるので、それを変えるためには、選挙制度改革、あるいは腐敗防止法だけでもいいのではないかということのギャップが出てきていることがあるのではないかと思います。ねらいはやはりそこにありますから、そのねらいで多分出てきています。その意味の選挙制度改革というのを私、やってくるでしょうし、あそこまで言い切ったわけですから、もうやらざるを得ないのが実情ではないかと思っています。

選挙公約で「並立制やります」とはいつ
いせんが

質問 今度の選挙で並立制でやりますという公約はどこもやっていません。

「政界再編、政権交代をつくり出していかなければならない」、そのために選挙制度も変えなければという議論では、選挙前にありました。しかし現行の中選挙区で選挙を行い、結果とし

て政権交代できました。その辺の議論というのは、もう一度最初から問題にするのですか。

高橋 選挙公約は一切かかげていません。

要するに現行中選挙区制がなぜ悪いかという話ですね。私は絶対小選挙区制にくみしませんから、小選挙区制がなぜ悪いかという話にもつながってるところがあるのです。一つは選挙制度改革で、単に政治腐敗だけではなくて、政治システムを変えるための文脈の中で、その中選挙区制以外の選挙制度にしようとしたときの一つの建前論にもなってくるのです。

したがって政策本位にするためにも、どうしても比例、あるいは小選挙区、それをどう組み合わせるかという形の議論がありまして、そのときの政策代替みたいなものをどうするか、力点がかかった段階で出てきたのが、今言われている選挙制度改革論だと思うのです。

「政策本位型」の建前論での小選挙区制

そうしますと、ここから議論が分かれていまして、では保守的な政策二つのままでいいのか、むしろ現行であれば、政策は五つぐらいあってもいいのではないかということになります。そこで二になるのか、あるいは三、四になっていくのか、そこでの違いというのはまだ残っていると思います。政策本位型に変えていくというのは、建前論で出てきていることはもう間違いないと思います。

新しい党にするときに、これもいろいろな言い方をされるのですが、自民党も社会党も百貨店型だったのです。それを、こういうふうになりますと、連立という状況を踏まえていろいろ考えてくると、専門店型に変えるということも政党のあり方としてできるのです。つまり、「この分野しかうちはやりません」と、「あと

はほかのところと政策協定を組みます」という形で、自分の強いところの政策分野をある程度確立して、専門店型で組み立てていくというのは、できないことではありません。ヨーロッパの中ではそういう専門店型の中にだんだん分化していく傾向もあるのですが、そののところとも関連してくる話かもしれません。

日本の政党には本当の政策はない

ただ、はっきりしていますのは、先ほど冗談混じりでお聞きくださってそれで結構なのですが、僕らから見ていると、やはり日本の政党のやっている政策は本当に政策ではありません。僕らが向こうへ行って政治家と話して政策文書くださいと言いますと、大抵400字詰め100枚ぐらいの文書をくれます。書き方はいろいろあるのですが、そうすると、我が党は長期的に何をやるのか、中期的に何をやるのか、短期的には何をやるのか、そのための政策手段って何をどうつくっていくのかとか、全部書いてあるのです。

そこでほかの党との政策協議にかけます。短期で合う政策もあるかもしれませんが、長期では合わないといっても短期で合うこともあります。そこで詰めて政策協定をつくっています。政策協定文書が、背後にある文書がまず100枚ぐらいついてくるわけです。これはほとんどは専門家以外はだれも読まない文書ですけれども、それが彼らから見れば政策だと言っているのです。

ところが、日本の政党で100枚も長期、中期、短期にわたって書いている党というのはほとんどありません。その意味での政策というものをどうつくっていくのが、まさに本当にむずかしいところではないかと思っています。

プライマリー選挙とは

質問 語句の説明で、プライマリー選挙という話がありました。あれはどういうことで、例えば欧米で行われているプライマリー選挙とはどういうものか教えてください。

高橋 アメリカはプライマリー選挙をやりません。予備選挙をおこないます。ドイツが、小選挙区で今プライマリーをやれという議論が多くなってきたのです。といいますのは、要するにドイツは非常に政党本位ですから、この選挙区にだれが立つかというのは、政党の真ん中で決めてしまうわけです。特に州の真ん中で決めていました。そういう意味で、非常に天下り的にやっていたのですが、それは非常にデモクラティックじゃないと指摘されました。したがって、小選挙区でだれを候補者に出すかは、例えばSPDだったらSPDの中の、その選挙区の中で一回予備選挙をやって、それで候補者を選定するようにしろという意見が強いのです。

例えば3つの会派でプライマリーかけて統一候補を出すことも

日本で比例と小選挙区でやって、だれがどこに出ていくかの手続方針に関しては全く決めていないわけです。そういう流れがかかってくるとすれば、小選挙区に関する限りは、その選挙区の中の、例えば3つの会派が一緒に組むというのであれば、3つの会派が組んでプライマリーをかけて、そこで統一候補を出すということも考えられないわけではないと思うのです。

小沢さんはそれでいいと言っているのですが、比例と小選挙区の中で候補者を決める場合、私は全然反対ですが、要するに党の幹事長が各候

補者を全部決めるというのは、確かに政党本位なのですが、ヨーロッパは崩されているのです。そのやり方は非常に悪いといわれています。逆に現行制度をいじくるとしましても、今度は党内選挙といいますが、候補者のための本当の予備選挙をどう活用していくのかという流れがひょっとして起きてくる可能性があるのかもしれないのです。

自民党は前近代的な政党

質問 「ポスト政党政治の時代」と言われました。いわゆる政党のイメージというものがこれからどう変わっていくのかという問題です。既成政党が古いというか、どうしてこういう風潮になったのかを伺います。

高橋 ここは実は政治学者の中で分かれているのですが、大体こういうことでは一致しているのです。自民党はプリモダン、前近代型の政党であると言われていました。完全な議員団、特に後援会中心政治ですから、本当に自民党がどこまで自民党であるかというのはまことに疑わしいのです。ですけれども、政策的には非常にフアジーで、はっきり言いまして、何でも言ってしまうわけです。

そういうようなやり方のプリモダンのものがある、そこで近代型政党といいますが、やはり政党本部がものすごく強くて、比例代表でやっているということもありますけれども、政党が政策を掲げて、どちらかという議員さんの方々は、その手足みたいなものにしかありません。それが近代型政党だといわれていたわけですが、それが非常に行き詰まってきたと思います。余りにも正直言って図体が大き過ぎていまして、完全に民意を問えなくなってきたでしょう。

その後のものがどうであるかというので、僕らポストモダン型の政治と言っているのですが、例えばカーティスさんというのは違うのです。彼はプリモダン型がポストモダンだという説なのです。だから意外と自民党型の方がポストモダン型で一番合っているのではないかと彼は言っているのですが、私は違うのではないかと思うのです。

そういうポストモダン型の政党をどうつくっていくのかというのは、正直言ってどこでも模索している段階でして、「これがまさにポストモダン型の政党である」というのは、ヨーロッパを見ていまして、ほとんど出てきていないというのが現状じゃないかと思うのです。

党議拘束をかけない方向に動くドイツ

質問 そのような流れで、さっきおっしゃった同じ政党側でも政策距離があったり、議員間で出てくる可能性がやはりあると思っていますが……。

高橋 政策距離があるということ逆を言いますと、その関係で今ドイツとかほかの国もそうやってきているのですが、党議拘束をできるだけかけない方向に動き始めているのです。政党にとりまして、党議拘束をかけないということは、党としての縛りをかけないわけですから、何のために政党に属しているのかよくわからなくなってくるということでも、既にその現象が出てきています。

もう一つは、日本ではこれができるかどうか、憲法改正の問題が出ますけれども、国民投票制、レフェレンダムをどう取り入れるかという話が非常に多くなってきました、議会で決められない問題はレフェレンダムにかけてしまうというのがものすごく多くなっているのです。

そうしますと、党議拘束は政党はかけませんし、重要な問題は議会で判断しないで国民投票にかけるのです。一体何のために政党があるのかという話になってきているのです。

そういう状況が出てきますので、政党の今まで持ってきた組織構造も変えていきませんか、持たなくなっているのではないかということ、いろいろなどころで言われてきているという現象なのです。

党議・組織の事ばかり考えがちだが

質問 どう考えて、どう変えていくのか、その辺の議論はあまり十分になされていないというふうに考えられます。それで、今の我々のような党議を守ることばかり考えているような感じがあって、それは選挙区のこと以前に、組織という言い方がよくされるように思うのです。その辺のところ、先ほどの話を伺って、何か知識があるのかなのか、先が見えるのか見えないのか、それによって、これからの対応がだんだん見えてくるのではないかということを考えていました。

党よりも政策を全面に出し議会で動く

高橋 ヨーロッパの場合には、その背景として出てきていますが、実は党よりも、党と同じぐらいウェイトを持ってきているのが、日本でいうと族議員です。自分は何何族だという方が有権者にとって強くなってきているという説もあるのです。この人を出すというような形になってきまして、向こうの政治学者は余りいい傾向じゃないと言っているのです。

そういうのは逆に言うと、政治家が党というよりもむしろ政策を前面に出してきてしまって、

したがって非常にゆるい党議拘束のもとでは、その政策に関する限りは、党を超えて議会で動いてしまうことも、あり得る形だと思うのです。もちろん、党が全く100%なくなるということは、全然考えられません。そういう政策分野に関する限りは出てくるのではないかという説があるのです。

日本には政策距離がない

ただし、これは日本ではなかなかむずかしいのではないかと言われていますのは、これはカーティスさんとかいろいろな人が言っているのですが、日本では本当に政策距離はないのです。連合政権がすぐできてしまうのです。7党で1週間で連合政権ができるなんて、普通考えられないのです。2カ月間ぐらいがちゃがちゃやっているのが普通で、不思議なんです。外国の新聞社などは、「一体何で1週間でできるんだ」と言っているのです。

それだけ逆に本音のベースで政策でいきますと、日本は本当に政策距離ってないのです。唯一あったのが、やはり55年体制のときの、この国際政治を冷戦でどうこうするかというような枠はありました。

逆に言いますと、冷戦構造が変わるか変わらないか、日本一国だけで変えられるわけではないですから、「本音の議論」というよりは、「はたの議論」だったわけです。「はたの議論」を除いてしまった段階で、日本の場合には本当にどれだけ政策距離があるか、非常にむずかしいといえます。

先進国では大きな政策の選択肢はない

ヨーロッパの場合は、やはり階級による差で

すとか、言語による差ですとか、宗教による差ですとか、いろいろなものがありますから、逆にそこで自然に分裂するのをまとめるのが政治なのです。日本の場合にはそれがないだけに、逆に政策本位と言いましても、その政策が、本当にどこまできちんとした差異をつくれるのかは非常にむずかしい状況ではないかと思っています。

その点で言いますと、一番多くなっている議論は、さっき差異という言葉を使ったのですが、政策というのは、先進国の場合には、もはやそんなに大きな政策の選択肢はないと言われていたのです。これだけ複雑化してきますと、結局差異をどう出すかぐらいしかできません。商品がブランドの違いです。単に色だけ違うとか、ワット数だけ違うとか、そういう形になってこざるを得ないのではないかという悲観論も、実は一方で出てきているのです。

そこまで言いますと、ポスト政党制ではなくて、政党がなくなってしまう、ポスト政治の時代みたいな形になってしまいます。

質問 中央政治とか地方政治で見ますと、話としては地方政治ではないでしょうか。大都市は別にしても、中小都市とか、一体それをどうやっているかと言う点からみると、ほとんど国政が機能していないと思うのです。何かその辺が見ていてもよくわからないのですが。

ドイツで新しい軸に5つのテーマ群

高橋 例えばドイツがそういう形で、政党が何をやるのかということで、ものすごい批判が起きてきて、それで与野党ともに沈没しているという現象なのです。そのときにシュミット等々が言いますのは、今度、先進国で軸をつくるとするならば、軸はもう明らかだと彼は言っ

ているのです。

それは正直言いまして、テーマ群は5つぐらいあります。一つは環境問題です。長期的に環境問題にどう対応策を打ち出すかによって軸が分かれるといえます。第二が広い意味での人口問題を含めて南北問題です。これでもどうなるかで軸づくりができてくるだろうと思います。第三が世界経済問題で、これだけの変な世界経済現象になってきますと、それをどうやるかという問題になってきます。第四番目が、シュミットの言い方はなかなか複雑ですけども、むしろ宇田先生の方がいいのですが、新しい社会資本みたいなものをどうつくっていくのか、福祉の分野はここに含まれるのです。五つ目は、ドイツの場合でしたから、ドイツ統一の、東ドイツに対する条件をどうするかというのがありました。

そのようなものをどうするかということによって、新しい意味での保守と革新の軸がつかれるのではないかということです。今、政党が埋没しているのは、結局この軸に対してきちんとした長期的回答を与えていないこと、そこがむしろ問題だと、シュミット等々は言っています。

広い意味で「革新化」の余地がたくさんある

今度選挙が終わってからの、いろいろな日本の政治学の論評を見ていまして、社会党にこれから期待することは、やはりそういうところで、新しいきちんとした軸づくりを出すということの方が非常に重要なのです。そこでこれから広い意味での「革新化」みたいなものができる余地はたくさんあるのではないかとやっている政治学者の人が非常に多くなっていると思います。

その場合に、中央集権はだめだと言われてい

ます。ドイツの場合にはもう地方分権していますから、その問題はもう入ってこないのです。

中央は中2階にはまる可能性あり

質問 これはネットワークの調整機能だけかという、それだけでもないと思えますが。

高橋 特にシュミット等が言っていることには、もはや中央政府が中二階になったということです。ヨーロッパは長期的にECが中央政府の代替をやり始めますし、そうすると一番国民に近いところは地方政府がやってしまうということです。中央政府というのはだんだんやるのがなくなってきました、ちょうど中二階に当てはまる可能性があるのです、そのときの中央政府、政界というのは一体何をやるのかよくわからなくなってくるということです。

質問 日本の場合は、モデルとしてはどんなことが考えられますか。

問われる世界経済に対する考え方、政策

高橋 日本の場合とといいますか、東アジアの状況がヨーロッパと大分違いますので、国際政治にはやはり非常にむずかしいところがあると思います。政策代替等々で、それをもうちょっとパラフレーズしますと、日本の場合には、これからの保守・革新という形で問われてくる場合の一つの問題は、対外経済問題になってくるのではないかとことがあります。

この点では、要するに社会民主主義の最大の弱点は「国際経済」と昔から言っていたのです。ところが、実は幸いなことに保守の方もないのです。保守がないですから、「年から年中100円割れになってしまうか」という時代になっていっているわけなのです。そのときに違ったモ

デルを、社会民主主義の方が世界経済に合わせる形できちんと出すことが非常に重要なのではないかということです。

そういうことを期待しながら向こう側の社会民主主義の人が、社会党の議員さんに会いますと、「コメの問題」でこんなになってしまうのです。「一粒たりとも入れるな」と言われますと、これはどうにもなりません。コメだけではないと思えますけれども、中期的には、世界経済に対するモデルをどう出していくのかというのは非常に重要な問題なのです。

選挙制度、小選挙区制にしか関心がない

質問 先ほどのお話のとき、政党のあり方が話されました。現在、政党が変化しつつあるといわれます。なぜかといいますと、政党のあり方の問題と、現実に今問題になっている選挙制度改革の問題とどういうふうにかかわるのかということです。今度問題になっている選挙制度改革というのは連立政治と何か反するような方向に進んでいくように感じられるのですが、その辺はいかがでしょうか。

高橋 私の目から見ますと、今の選挙区改革をやりますときに、政党自身の考え方が、どういう形であれ、比例と小選挙区の組み合わせになるわけです。その場合に多くの方々は、特に永田町の人たちがそうですが、圧倒的に比例のことを全部ネグっているのです。

要するに250の小選挙区議席にしか関心がありません。多分二票制になるのではないかと思いますので、そうしますと比例の部分をどう活用するかということです。実は日本の政治改革の議論のときに、小選挙区の250しか見ていませんから、各選挙区で何%とるかということです。ところが、比例で250を始めますと、実

は中央で何を言っているかの方が重要です。

ですから政党帰属で各小選挙区で票を入れるというケースが出てくるかもしれないのです。「中央の風」で小選挙区で吹かすということも、実は論理的に考えられないわけではないのです。

「新党使い捨て時代」と言われるもの

日本ではそのことがまるで議論されていません。それで小選挙区でどうするかということでやっています。そのときにもう一つのネック、新しいやり方は、「中央でこうやっていかざるを得ないだろう」という形で、今度の日本新党の勝ち方の例のように、完全に中央からの風以外ないわけです。

地方で何をやったかという、わからないわけです。あれと逆のことが別に起こそうと思えば起こせるということです。

私も含めていろいろな人が言っているのは、「新党使い捨て時代だ」というのです。社会党が次で勝つのだったら、何でもいいから新しい名前をつけて出るとというのが一番早いのではないかなど、とんもない議論があります。使い捨てみたいになるかどうかまだわかりませんが、そういう形で中央からの風が意外と効いている選挙が今回の選挙でした。

小選挙区から見れば考えられない数字が、各選挙区で十何%出るわけです。全く無名の新人がそれだけとってしまうのですから、やっぱり中央からの風というのも意外と無視できないのではないかという気がします。

先進国で二党論はどこもなし

そうしますと二党論になるのではないかというのは、どうもまだよくわからないのですが、

はっきり言いまして、先進国で二党論をとるところはどこにもありません。国民の世論が二つに分けられるというほど先進国はそんな簡単なものになっていません。それをあえて二つでやってしまうといったときに、逆に僕らから言いますと、有権者の民意の構造と政党の構造がものすごい「ずれ」を起こします。むしろとんでもない可能性の方が非常に高いということがありますので、私は、いかに政党の圧力を強くしても、二大政党には絶対なりきれないのではないかと思っています。

質問 その場合の選挙制度はどういうふうに改正するのですか。

高橋 一つ言えるのは、構造的には併用ではなくて並立です。または、純粋比例の方向に落とすか、どちらかになると思うのです。今度の場合には並立と言っています。ただ、並立でも、やり方いかんによっては限りなく併用に近い型になる可能性があるのです。そこがどううまくできるかという問題ではないかと思っています。

そもそも比例は「全国」でまとめるもの

質問 専門的に、比例代表の選挙区という話で、今の議論では、全国一率のドント式と、それから前回の選挙制度審議会で出された11ブロック制、それから社会党が議論したという都道府県別制が、連用制のときに出ていたように思います。それらを考えてみると、比例代表というものの意味をより身近なものに置くとする、より身近な選挙区であった方がおもしろいという感じがします。例えば都道府県別の比例代表制の方がより身近だなという気がするのです。ただし、そうすると、よりもっと民主政党がなくなってしまう可能性があるという、そのジレンマをどうするのがあります。

高橋 その議論は、恐らく都道府県にしる、11ブロック制に落とすということにしる、比例代表の配分の考え方が日本とドイツと全然違うのです。ドイツは州の定数がないのです。まず全国で、例えばSPDが何票とったとしましたら、それをドント式で州割りします。そうすると、各州は大体似値は出てくるのですが、各ブロックのところも「定数幾つ」になっていません。実はそのやり方もあるのです。

ところが日本では、まず定数を押しえてしまっ
て何かやろうとしていますので非常に無理があります。そもそも全国でやるのが比例です。比例を、小さい単位で比例をかけるということは比例の原理に合わないという、まず原理論の問題がそこで出てくるのです。そうやってこない
と思います。

党首の顔で2%の票がうごく

それで、250を現実には比例で流すとしますと、政党本位というよりは、非常に党首本位の選挙になるのです。つまり党首の顔で政策が判断され、そして票を集めるかどうかのかがあります。ドイツの場合に、「カンツラ・ボーナス」という、首相候補がだれかによってその政党が2%の票が動くと言われていています。今度の細川さんのところは現実にそれやったわけです。あのようなボーナス現象が起きる可能性がありますので、党首の顔は非常に重要性を帯びてきます。

現行コール首相がないからカンツラ・マイナスと言われていたのです。むしろ出ていくと票を落とすから、出ていくなというのをやられているのです。普通はボーナスがつきますので、党首の顔が大切です。テレビ媒体とかメディア媒体は全部そこを中心に動きます。日々の動向報告がそこに出てきますので、そここのところの

部分も考えませんと、比例の250の党本位型の選挙というのはなかなかむずかしいのではないかと思います。

期待される政治家像のこれから

今ドイツである研究をやっているのです。「これからの期待される政治家像」というので、国勢レベルの世論調査をかけて変な研究が出てきました。それを読んでいたらおもしろいことがいろいろ書いてあります。これからの期待される政治家像のポイントが三つあるということです。

まず第一番目がテレビでちゃんと物を言える人です。テレビと申しますのは、ほぼ5分間以内に自分の言いたいことをきちんと言うことで、これは訓練なのです。ただし、日本では意外とそういう番組がないのです。あの「朝までは……」はだめなのです。「朝まで……」は、見本にならないのですが、その5分間くれたときに、5分で自分の党のアピールするようなことをきちんと言えるという能力をまずつくるのが、党首としてのまず第一番目の資格であるということなのです。

第1は5分でアピール、2番は近親感もつライフスタイル

第二番目はライフスタイルだということです。ライフスタイルが、要するに党イメージ、あの人と親近感を抱かせないような人はだめだということです。非常に親近感を持てるような形の人じゃないと、党首としてのイメージづくりもこれからはなかなかむずかしいだろうと言われて
います。その見本がクリントンだったということです。ブッシュさんはものすごく遠いのです。

世論調査を見ていると、クリントン氏の場合はまだ何か身近だというイメージがあります。これからは身近な人の方が恐らく非常にいろいろな意味でいいだろうということです。

第三番目は、やはりそれなりの政策をそれなりの時間の中できちんと言えらることとされています。特に、日本ではまだできていないのが、外国プレスの使い方なのです。恐らくこれからそうなると思います。どこの国でも一番真剣になるのは外国プレスです。つまり、東京電がニューヨークにいて、ニューヨークから東京に戻ってくるというシステムをどう使うかというのは実は非常に重要なことなのです。ただし、この前のお妃報道のときにまさにそれが出てきたわけですが、その可能性の方が実は強いのです。そのような外国プレスに対してどうものをきちんと言うのか、言う技術をどう磨くのかということも非常に重要だと言われています。

そういうことを言うと、日本政治特有、これは明治時代から言われている国士型の政治家です。一番だめだと言われているのです。ただ、日本ではそういう世論調査がきちんとされていませんかから、どこまでこれが当たるかどうか私もよくわからないのですが、そういう調査が出てきているという話です。

どういふスタイルで選挙を取り組むのか

質問 神奈川県での選挙、今の市民の成熟だろうと思うのです。そういった政治について、実際に私どもの例で申し上げます。それはさっきの予備選挙の制度のコミュニティを築きました。見事に意思を統一したとか、いろいろ議論をしたのですが、「私たち自身のための自治」というふうに、結局世間話みたいな話になるのです。その場合に本当に生活者のためにと

か、かなり現実を帯びた話がありました。そこで、本当に自分たちはどういふスタイルを、仮にそういうふうに判断するといえそうですけれども、末端の会員がその中でどういふ選挙を戦うのかという問題が一番中心的で、現実起こってきた話になっています。そのあたりがみんなかなり覚めているのです。それ以前での、ポイント型の話とか、政党の予定だであるじゃないかとかいふ話は、私の仲間たちの話なのですが、出て驚きました。そのときそれって何と言いました。そのあたりを今どういふふうに攻めていくかというのが一番つらいということです。そういうものをなくさないでやれないのかというのは、やはりそういう点では絶対、私たちが一番不満な点です。先生の話として、答えにくい話で、もしかしたら答えが出ないのかもしれないと思いますが、どういふふうに考えていったらいいのかお聞かせ願えればと思います。

単なる選挙協力でなく、プライマリーで一緒にやること

高橋 予備選挙型を言っているのは、例えば新生党の方でも意外と一部言い出しているのです。これは簡単な理由なのです。といいますのは、これから小選挙区で戦うといいますが、どの党単独でもとれないですから、選挙協定を結んだとしても、候補者を出さなかった政党が現実に動くかどうかみんな不安なわけです。新生党のある一部の人は一体儀式でも、そういうプライマリーみたいなものをつくって、何か一緒にやるというような形のをとらないと、選挙協定を組んだところで、実際動かないのではないかという不安感を持っています。

ということは、そういう形でプライマリーが悪用されるという側面も一方にありますけれど

も、うまくやれば、その不安を逆に活用できる側面もあるというところがあると思うのです。

もう一つは、今度の選挙制度が一票制になるのか二票制になるかというところの妙味は、小選挙区ではしようがないから、変なところでも入れちゃうということです。しかし比例の方できちんとやろうという投票パターンで、僕らスピリットといいます、意外と一票と二票が分かれるのではないかと思います。ドイツが典型的にそうなっていて、ドイツのFDPという政党は、小選挙区でやりますと2%ぐらいしかないのです。比例の部分で10%とります。

日本式地元代表ではなく比例重視にかえる

今おっしゃっている問題のもう一つは、実は小選挙区よりも比例の方が重要なんだという形をどうこれから出していくかなのです。日本の場合は、どうしても衆議院議員選挙は地元代表だという感覚が強いのです。小選挙区の方が重要だという議論をしているのですが、今、地元代表が重要だという議論をやっているところは日本、アメリカだけです。そのイメージをどう変えるかということとも、関連してくるのではないかと思います。

ただ、現場で御苦労されている方にはあまりお役に立たない議論になってしまうかもしれません。

質問 政治の価値観の問題もあります。仮に二票制とったとしても、どちらに自分の意思をだしたらいいかということもあります。

高橋 恐らく一票目を比例にして、二票目を小選挙区にするのかによって、イメージが違ってくと思うのです。一票目を小選挙区にしますと、これは従来型の地元選挙だという感じになります。

永田町の人たちは圧倒的に地元です。比例に回るなんていったら、何を言い出すかよくわからないという感じです。どこかの新聞が地元候補はだめだという大キャンペーンを張れているのです。これもちょっと極端な意見です。

制度で救えるか「政党支持なし層」

質問 選挙制度の改革の中で、いわゆる政党支持なし層、さっき過半数と言われたわけですが、僕は、結構政治情報をとらえているし、「教養ある有権者」というか、そういう人たちがいるわけです。ある種の「政党支持なし層」といえる人たちですが、これは制度で救えるのかということについての議論がされているのかどうかです。救えるといっても、完全に救う手はないわけですが、プライマリーがその一つだと思うのですが、実際の議論はその点どうなのでしょう。

支持政党無し35%の内15は絶対無関心

高橋 その議論が、先ほどの例の比例の問題になってくと思うのです。「毎日」での35%と出てきた数字の人たちの中身が問題なのです。大体今までの統計からいいますと、この支持政党なし35%の中の15%は絶対政治に関心がない人たちで、何があっても選挙に来ません。それで、あとの20%の人たちです。それでも多いくらいかなと思っているのですが、その人たちの内訳がまだ読み切れないのです。

一部の人たちは極めて政策本位的に動くと思うので、そこで先ほど横山先生がおっしゃった社会属性の問題も絡んでくるのです。よく社会学の選挙理論で言われていますが、10人の投票行動を考えると、キーパーソンの2人がい

まして、その人が動くと、あとの10人の人が動くというダブルフローの構造があるのです。その中のキーパーソンの人たちのところの、潜在的な人たちが意外とここなのではないかと思っています。したがって、この人たちがある程度アクティブに動き始めますと、単に1票だけじゃなくて、それにつられて三、四票が動くという構造になってきているのではないのでしょうか。この人たちが実際動くとき意外と票が雪崩的に動く可能性というのはやはりあると言われているのです。

その意味で、一生懸命分析しているのは、実は東京の練馬の選挙なのです。あそこは前職全部落ちました。どう見ても説明できないのです。今まで選挙にいなかった人たちがどうやっていたのか、その構造みたいなものを調べてみませんと、わからないのではないかという気はしているのです。

請負型から参加型政治システムへ

質問 そういう意味でいうと、市民社会が実際まとまっている構造だと言えると、選択肢は多様になります。属性が多様化するといいます。それを社会とどうつなぐかというのは制度の問題だと思うのですが、僕の論理からいうと、やはり今まで産業社会はナショナルパーティに依存し過ぎてきたわけですから、それがまた請け負い型の政治システムという理解です。それをとにかく参加型に組みかえて、ローカルパーティを一つの参加の道具にしていくことです。

そうしないと政治の日常性が保てません。そのローカルパーティとナショナルパーティの玄関といいますか、それを制度化できないのかと考えているのです。そういうのは、外国の例にもあまりない問題ないのでしょうか。

地方単位の「社会党」づくりか

高橋 実は今、フランス社会党のロカールがビッグバンを考えているときに、どうも争っているところが、ちょうどおっしゃったところと似ているところがあります。要するに職能的に全国的に組むというだけじゃだめで、それで負けてきたということです。そうしますと、地方的に組んで、地方の社会党は社会党のアルファからゼットまでいいというのです。つまり「各地方毎にばらばらにしちゃえ」というのです。

そうしますと、あそこは社会党は意外と地方選挙は強いですから、その集合体としてもう一回中央でくるというやり方をやるかどうかで今考えています。次の党大会でそれがひょっとしたら出てくる可能性があるのです。

それをやると、実はイギリス労働党もそちらに動いていってしまうのではないかという気がしています。

「党綱領先にありき」を逆にせよ

質問 恐らくそうしないと、社会と政治の関係のすり合わせというのはできないのではないかと思います。

高橋 フランス社会党の幹部が迷っていることは、アルファからゼットまで束ねるときの綱領を書けないというのです。今まで「綱領先にありき」で、「党とは何ぞや」であり、したがってそれを全く逆にしなければいけないわけです。

質問 だから、それを国レベルで書く必要がなくなっているわけです。ボーダーレスなわけですから。もう少し上のレベルで、問題ごとに選択をしていけるようにしなければいけないわけです。日本の場合、ちょっと考えにくいです

が、日本型をつくらなければだめなのでしょう。日本型がどういうのか、わからないけれども……。

高橋 そこが比例が全国化するのか、ブロック化するのかで、様子が違ってくると思うのです。

これは永田町だけで言われているのか、よくわからないのですが、小選挙区で勝つ単純な方法があるのです。各組長全部出ろというのです。そうすると全部強いと言われているのです。

正直言って、自民党も含め、既成政党の方がこのままいったらジリ負じゃないかと思います。当然のことですけれども、イメージ的にどうつくっていいのか、まるでわからない状況にきています。

「党イメージは議員バッジやめる」新党

質問 それはしかし請け負い型か、党質型かはそういう意味ではわからないけれども、そうでなければ困るという人たちが国民サイドでは多くなっていると思うのです。その活動がマスコミなんかにはっきりされていないという感じがします。

高橋 ひとつの実験するということにすれば、日本新党、「さきがけ」的などころがどういう党組織をつくって、どのような黨員イメージをつくっていくのかです。そして一番真剣に考えているのは何ですかと聞いたら、議員バッジだということです。議員バッジをやめさせるといことです。それはやはり党イメージとかそういうイメージを変えるときが一番手っとり早い方法ですからというわけです。

質問 本来こういう組織では究明されないので、私自身の現在の職場で出ていますが、細川さん自身の口から水俣病に関する管理問題

など、実際例としてされていない問題があります。また議員自身たちは政界対策を進める中で、社会党がなくなるのではという心配を持っています。その辺のことはどういう議論がされておられるのか、お伺いします。

今までの社会党ではなくならざるを得ない

高橋 水俣の問題は、細川さんが何かどこか一回、それが政策的にうまく反映するかどうかわかりませんが、多分御自身は熊本県でやられた方ですから、いずれ厚生省もそういう形でやってほしいというようなことはどこかでほのめかしていました。厚生省がそのとおりに動くかどうかは、これまた別問題だと思いますので、そのところがどうなるかというのは、これからはっきり見ないと何ともわからないということです。

それからもう一つは、「社会党がなくなるのではないか」という心配は、全くそのとおりでと思います。そのときにポイントが幾つかありますが、私は、そういうことを言いますと怒られるかもしれませんが、今までの社会党であれば、私は構造的にもなくならざるを得ないと思っています。ここは社会党が踏んばって、それこそ新しい社会党をつくるという方向、そのときの新しい社会党の中の核が何なのか、護憲なら護憲でいいと思っているのです。それがわからないわけです。そこの整理が非常によくできていないようです。

またこれも言うに怒られるかもしれないのですが、「93宣言」出したときに、前の党綱領を読みましたら、例えば「社会民主主義は社会主義の中の最も民主主義的形態」と記しているのです。「だれ、こんなうそ言ったの」と言ったのです。どこの国の社会民主主義の政党の中でも、社会主義の中の最も民主的な形態

なんて書いてないのです。社会民主主義というのはデモクラシーの中の最も公正ですか、社会的なそういう部分を重視する政党だという書き方をしているところはありますが。

それだけ日本の社会党の場合には、55年体制のときの枠というのはまだ非常に残っているのではないのかということです。この時代に、現状に対してミスマッチしているというのは、こういう選挙結果になって出てきていると思っています。

現状に合わせ、中核になる綱領的要因を整理し、将来ビジョンを

国民の中の恐らく100人中90人はソ連型社会主義をつくらうとか、中国型社会主義をつくらうってだれも思ってないと思うのです。過去はどっちがいいか悪いかはともかくとしましてです。ソ連の場合はないですし、中国の場合には社会主義的市場経済が出始めているわけです。過去の社会主義の総括をどうするかという問題は別にしましても、やはりこの点をきちんと現状に合わせるといいますか、その中で自分たちの中核になる綱領的な要因をもう一回きちんと整理して出すという方法でやることが一つのポイントだと思います。

ただ、それだけをやりますと、国民の目から見れば、単なる社会党内の後始末でしかないと思っていないと思うのです。そのときに、先ほど言った問題が正しいかどうかよくわかり

ませんが、長期的に見て、それこそ革新のビジョンとは何かということをもむしろ積極的に打ち出すことです。例えば、これからの東アジアをどうするかという問題に関して、自民党は何も持っていないわけです。むしろクリントンの方がニューパシフィックコミュニティなどと言っているわけです。社会党にとって、これから2010年先までの東アジアを考えたときに、どういうことをきちんとやるのかというビジョンを、将来的なビジョンというものを混ぜ合わせる形で、きちんとやらないといけなのではないかと思っています。

(この稿は1993年8月20日に開催した当研究センターの地域政治構造研究会「土曜フォーラム」に於ける講演と討論を編集したものです。文責はすべて編集者にあります)

たかはし・すすむ 1949年宮城県に生まれる。1972年東京大学法学部卒。

現在、東京大学法学部教授。専攻は国際政治史、ドイツ政治・外交、ヨーロッパ国際政治。92年4月より朝日新聞「論壇時評」担当。

(著書・論文)「ドイツ賠償問題の史的展開」「国家生成と機能」「ドイツ社会民主党と外交政策の転換」「ヨーロッパのデタント―ドイツ東方政策史論」ほか。

93年総選挙データ集

党派別の候補者数

	前	元	新	前回候補者数	前回当選	選挙前勢力
自民系	285	212	23	50	338	275
民会	142	121	1	20	149	136
新生	54	25	1	28	58	45
共産	69	35	3	31	—	36
民生	129	15	10	104	131	16
社民	28	12	8	8	44	14
さがけ	16	10	0	6	—	10
民連	4	4	0	0	6	4
日本新派	57	0	0	57	—	0
諸派	62	1	0	61	71	1
無所属	109	14	7	88	156	21
自民系	35	7	4	24	—	8
非自民系	74	7	3	64	—	7
計	955	449	53	453	953	512

①党派は選管への届け出による②前回当選は、選挙後の追加公認などを含まない③選挙前勢力は、離党などによる異動後の前議員所属数で、引退者を含む④定数は五二一から今回五一二になった

当日有権者数

(自治省発表)

衆院選投票成績

(自治省発表、単位%)

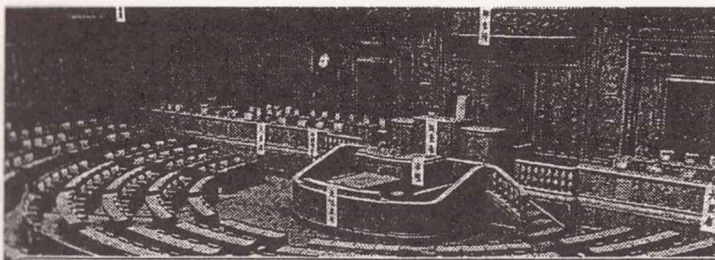
都道府県	当日有権者数			衆院選投票成績					
	男	女	計	平均	男	女	90年	86年	
北海道	2,055,519	2,277,123	4,332,642	69.64	69.42	69.83	76.66	74.11	
青森	539,724	602,865	1,142,589	64.93	63.97	65.79	74.51	74.35	
岩手	515,679	669,271	1,085,150	74.29	73.55	74.97	80.05	76.38	
宮城	827,672	880,509	1,707,981	66.01	65.80	66.20	75.78	71.73	
秋田	445,566	505,502	951,068	74.54	74.59	74.49	80.55	81.25	
山形	455,744	503,553	959,297	74.65	74.91	74.41	83.26	82.49	
福島	761,821	822,921	1,584,742	73.94	73.76	74.10	80.65	78.44	
茨城	1,079,271	1,093,650	2,172,921	64.79	64.69	64.88	71.12	71.69	
栃木	719,966	742,447	1,462,413	67.65	67.53	67.77	72.81	70.74	
群馬	729,052	764,665	1,493,717	71.09	70.48	71.67	79.85	80.35	
埼玉	2,482,586	2,436,146	4,918,732	61.66	61.33	61.99	63.15	65.18	
千葉	2,156,645	2,135,688	4,292,333	60.11	59.72	60.49	67.73	64.26	
東京	4,638,582	4,671,350	9,309,932	60.21	59.33	61.08	65.55	61.11	
神奈川	3,186,313	3,043,071	6,229,384	61.08	60.15	62.06	65.83	62.14	
新潟	903,984	984,174	1,888,158	76.39	77.15	75.68	81.24	79.35	
富山	407,999	454,909	862,908	77.44	76.95	77.89	82.68	81.95	
石川	418,288	462,877	881,165	66.67	66.30	67.01	75.94	73.20	
福井	353,577	323,867	677,444	76.47	76.26	76.65	83.79	80.90	
山梨	304,391	358,097	662,488	79.67	79.78	77.66	80.74	80.99	
長野	327,333	317,054	644,387	73.85	73.89	74.27	79.51	78.79	
岐阜	1,364,209	1,434,279	2,798,488	70.85	69.75	71.90	77.40	74.71	
愛知	2,506,373	2,534,806	5,041,179	63.38	62.68	64.07	70.69	67.61	
三重	657,331	718,779	1,376,110	75.07	74.11	75.96	80.06	77.70	
滋賀	444,093	472,974	917,067	71.73	71.74	71.73	77.66	78.01	
京都	938,115	1,022,617	1,960,732	63.46	63.49	63.42	69.15	62.46	
大阪	3,212,622	3,369,531	6,582,153	62.01	60.25	63.69	65.06	66.48	
兵庫	1,974,790	2,148,540	4,123,330	65.72	64.92	66.45	71.15	69.20	
奈良	502,929	553,931	1,056,860	70.99	70.67	71.27	77.18	73.40	
和歌山	389,538	444,488	834,026	75.41	74.31	76.36	80.53	78.20	
鳥取	219,005	248,408	467,413	73.70	72.67	74.61	84.00	85.88	
徳島	277,084	315,425	592,509	82.56	82.17	82.91	86.45	86.93	
香川	699,056	775,919	1,474,975	70.86	69.75	72.05	76.83	74.50	
岡山	1,031,521	1,129,463	2,160,984	69.63	68.79	70.89	74.75	76.44	
広島	355,618	443,171	1,199,789	69.46	76.79	75.45	75.83	76.44	
山口	307,321	415,080	822,401	68.95	67.92	69.87	77.47	77.02	
徳島	240,684	324,432	1,165,116	71.32	70.07	72.40	79.24	75.92	
高松	295,713	344,851	640,564	69.78	67.48	71.75	77.18	72.11	
福岡	1,701,953	1,933,742	3,635,695	66.71	65.35	67.91	74.90	74.55	
佐賀	301,707	351,742	653,449	77.20	76.33	77.94	80.85	82.00	
熊本	530,089	623,350	1,153,439	72.71	72.08	73.24	77.83	78.81	
大分	644,525	751,637	1,396,162	77.20	76.44	77.85	81.36	78.29	
宮崎	435,834	507,623	943,457	75.21	74.00	76.25	82.18	81.63	
鹿児島	407,764	473,364	881,128	76.16	74.91	77.23	80.89	83.00	
沖縄	619,826	732,768	1,352,594	72.80	72.16	73.34	77.89	77.00	
計	45,828,222	48,649,594	94,477,816	67.26	66.39	68.09	73.31	71.40	

総選挙 党派別の当選者数

	前	元	新	女性	前回当選	選挙前勢力
自民	223	179	18	26	1	275
社会	70	64	1	5	3	136
新生	55	34	2	19	0	36
公明	51	24	1	28	2	45
日本新	35	0	0	35	2	0
共産	15	8	4	3	2	16
民生	15	10	4	1	0	14
社民	13	9	0	4	0	10
さがけ	13	9	0	4	0	10
民連	4	4	0	0	0	4
日本新派	0	0	0	0	0	1
諸派	0	0	0	0	0	2
無所属	30	11	4	15	4	21
自民系	10	5	2	3	1	8
非自民系	20	6	2	12	3	7
計	511	343	34	134	14	512

欠員15

①党派は選管への届け出による②前回当選は、選挙後の追加公認などを含まない③選挙前勢力は、離党などによる異動後の前議員所属数で、引退者を含む④定数は512から今回511になった



都道府県別の各党派当選者数

カッコ内は
前回比増減

定数計	自民	社会	新生	公明	日本新	共産	民社	さきがけ	社民連	諸派	無所属
北海道	23	10(-2)	6(-1)	1(+1)	1(0)	0(+1)	0(-1)	1(+1)	1(-)	1(-)	2(+1)
青森	7	3(-)	1(-)	2(+2)	1(-)	0(0)	0(0)	0(-)	1(-)	1(-)	0(+)
岩手	7	4(-2)	2(-)	1(+)	0(0)	0(0)	0(0)	0(-)	1(-)	1(-)	0(+)
宮城	8	4(+)	1(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	0(-)	1(-)	1(-)	0(+)
秋田	7	4(+)	0(0)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	0(-)	1(-)	1(-)	1(+)
山形	12	8(+2)	0(-5)	2(+2)	1(-)	1(+1)	0(0)	0(0)	1(-)	1(-)	0(0)
福島	12	8(-)	2(-)	1(+)	0(0)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
茨城	10	4(-)	0(-)	1(+)	0(0)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
栃木	10	7(+)	2(-)	0(-)	0(0)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
群馬	20	5(-3)	1(-4)	2(+2)	4(+2)	4(+4)	1(+)	1(+)	1(+)	1(+)	2(+)
埼玉県	19	8(-)	1(-)	3(+3)	3(+3)	3(+3)	1(+)	1(+)	1(+)	1(+)	0(0)
千葉県	43	14(-4)	1(-10)	4(+4)	7(+)	5(+)	2(+)	1(+)	1(+)	1(+)	2(+)
東京都	22	6(-)	4(-)	3(+3)	4(+)	4(+)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
新潟	13	6(+)	2(-)	3(+3)	1(-)	0(0)	0(0)	1(-)	1(-)	1(-)	2(+)
富山	6	1(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(-)	1(-)	1(-)	0(0)
石川	5	1(-)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(-)	1(-)	1(-)	0(0)
福井	4	1(-)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(-)	1(-)	1(-)	0(0)
山梨	5	2(+)	1(+)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
長野	12	5(+)	2(-)	3(+3)	1(-)	0(0)	0(0)	2(+)	1(-)	1(-)	0(0)
岐阜	12	5(+)	2(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
静岡県	14	6(-)	2(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
愛知県	22	6(-)	0(-)	3(+3)	2(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	2(+)
三重	8	4(-)	1(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
滋賀	5	1(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
京都	10	4(+)	0(-)	2(+)	0(0)	2(+)	0(-)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
大阪府	28	5(-)	4(-)	3(+3)	3(+)	4(+)	0(-)	1(+)	1(-)	1(-)	2(+)
兵庫県	19	4(+)	0(-)	3(+3)	3(+)	2(+)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	2(+)
奈良	5	2(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
和歌山	5	2(-)	0(-)	2(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
鳥取	4	2(+)	1(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	1(+)
島根	5	2(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
岡山	10	6(+)	0(-)	2(+)	2(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
広島	10	6(+)	0(-)	2(+)	2(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
山口	5	3(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
徳島	5	3(+)	1(+)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
香川県	5	2(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
高松	5	2(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
愛媛	5	2(+)	0(-)	1(+)	1(-)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
福岡県	20	6(-)	4(-)	2(+2)	4(0)	0(-2)	1(+)	1(+)	1(0)	1(0)	0(0)
佐賀	5	3(+)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
長門	4	1(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
熊本	4	1(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
大分	4	1(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
宮崎	3	0(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
鹿児島	3	0(-)	0(-)	1(+)	1(+)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
沖縄	7	2(+)	0(-)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	1(+)	1(-)	1(-)	0(0)
計	511	223(-52)	70(-66)	55(+55)	51(+6)	35(+35)	15(-1)	15(+1)	13(+13)	4(0)	30(+9)

全選挙区の開票結果

北海道

◇1区(6-12) = 確定得票
 当 町村 信孝 自前 186,192
 当 長内 順一 公新 171,089
 当 伊東 秀子 社前 160,619
 当 荒井 聡 自前 137,014
 当 佐藤 静雄 自前 133,465
 当 池田 隆一 社新 132,812
 ◇児玉 健次 共前 125,643
 ▽松浦 知子 自前 77,837
 金石 清博 自前 28,561
 沢田 健一 無新 14,149
 阿部 康彦 無新 11,336
 小林三郎 無新 5,232
 ◇2区(4-6) = 確定得票
 当 今津 寛 自前 84,315
 当 五十嵐広三 社前 75,902
 当 佐々木秀典 社前 70,582
 当 金田 英行 自前 68,593
 ▽上草 森研 自前 62,842
 遠藤 英徳 共新 20,059
 ◇3区(3-7) = 確定得票
 当 佐藤 孝行 自前 81,153
 当 鎌呂 吉雄 社前 55,620
 当 金田 謙一 無新 47,339
 ▽秋田茂美男 無新 31,402
 阿部 洋 無新 21,870
 伏木田政義 共新 15,069
 牧野源代志 無新 10,209
 ◇4区(5-7) = 確定得票
 当 嶋山由紀夫 自前 111,824
 当 高橋 辰夫 自前 81,334
 当 池端 清一 社前 73,433
 当 渡辺 省一 自前 73,410
 当 小平 忠正 民前 71,993
 ▽中沢 健次 社前 63,279
 ◇紙 哲子 共新 55,457
 ◇5区(5-9) = 確定得票
 当 中川 昭一 自前 110,832
 当 北村 直人 自前 107,255
 当 武部 勲 自前 87,944
 当 鈴木 宗男 自前 85,201
 当 永井 哲男 自前 71,422
 ▽岡田 利春 社前 68,236
 ▽池本 柳次 社前 61,328
 村口 照美 共新 26,136
 秋辺 得平 無新 5,686

青森

◇1区(4-7) = 確定得票
 当 田名部匡省 自前 105,905
 当 大島 理彦 自前 102,921
 当 津島 雄二 自前 87,182
 当 今村 修 社新 66,437
 ▽山崎 力 自前 58,412
 高橋千鶴子 共新 25,329

大久保利夫 無新 5,959
 ◇2区(3-5) = 確定得票
 当 木村 守男 自前 83,832
 当 竹内 黎一 自前 76,436
 当 田沢 吉郎 自前 67,952
 ▽山内 弘 社前 36,997
 工藤 章 共新 17,043

岩手

◇1区(4-8) = 確定得票
 当 玉沢一 自前 109,353
 当 鈴木 俊一 自前 80,555
 当 工藤聖太郎 自前 73,452
 当 中村 力 無新 55,274
 ▽小野 信一 社前 47,723
 山中 邦紀 社前 44,538
 ▽浦和夫 自前 20,740
 佐久間敏子 共新 17,874
 ◇2区(3-6) = 確定得票
 当 小沢 一 自前 142,451
 当 沢藤礼次郎 自前 69,779
 当 志賀 彰 自前 60,443
 ▽菅原喜重郎 無新 47,246
 鈴木 康洋 民新 18,783
 潮川 貞清 共新 10,306

宮城

◇1区(5-8) = 確定得票
 当 愛知 和男 自前 159,533
 当 三塚 博 自前 134,076
 当 岡崎トミ子 自前 111,360
 当 千葉 国男 公新 106,002
 当 伊藤宗一郎 自前 104,625
 ▽戸田 菊雄 社前 68,340
 ▽遠藤いづ子 共新 61,361
 ▽佐藤 豊 自前 61,106
 ◇2区(3-8) = 確定得票
 当 菊池福治郎 自前 63,666
 当 日野 市朗 社前 59,819
 当 大石 正光 自前 52,579
 ▽土井喜美夫 無新 38,672
 ▽安住 淳 無新 36,642
 ▽長谷川 昇 自前 32,692
 鈴木 昇 自前 20,807
 芳賀 芳昭 共新 5,790

秋田

◇1区(4-7) = 確定得票
 当 佐藤 敬夫 自前 79,160
 当 野呂田芳成 自前 78,368
 当 二田 孝治 自前 69,264
 当 高山健治郎 社新 67,738
 ▽加成 義臣 社新 55,265
 ▽萩原 和子 共新 44,437
 熊谷 啓治 共新 926
 ◇2区(3-6) = 確定得票
 当 村岡 兼造 自前 78,354

当 笹山 登生 自前 70,733
 当 御法川英文 自前 64,105
 ▽川保健二郎 社前 58,773
 栗林 次美 社新 23,904
 佐藤 栄吉 共新 7,609

山形

◇1区(4-6) = 確定得票
 当 鹿野 道彦 自前 103,559
 当 近藤 鉄雄 自前 81,731
 当 遠藤 利明 無新 75,477
 当 遠藤 登 社前 70,606
 ▽遠藤 武彦 自前 69,437
 井上 龍男 共新 12,363
 ◇2区(3-4) = 確定得票
 当 加藤 昭一 自前 128,784
 当 阿部 睦吾 自前 77,640
 当 近岡理一郎 自前 60,670
 佐藤 慎司 共新 23,690

福島

◇1区(4-9) = 確定得票
 当 金子徳之介 自前 77,268
 当 根本 匠 自前 64,503
 当 増子 輝彦 自前 60,367
 当 佐藤 剛男 自前 52,502
 ▽石原健太郎 無新 51,090
 ▽佐藤 恒晴 社前 38,531
 ▽亀岡 偉民 自前 29,343
 ▽阿部裕美子 共新 26,879
 遠藤 義裕 社新 19,155
 ◇2区(5-9) = 確定得票
 当 渡部 恒三 自前 97,303
 当 斎藤 文昭 自前 63,666
 当 玄葉光一郎 無新 55,036
 当 穂積 良行 自前 50,938
 当 荒井 広幸 自前 47,476
 ▽佐藤 公威 自前 41,087
 ▽滝沢 幸助 民元 34,815
 ▽志賀 一夫 社前 33,329
 原田 俊夫 共新 10,451
 ◇3区(3-5) = 確定得票
 当 田中 直和 自前 97,796
 当 木橋 弘道 自前 64,977
 当 坂本 剛二 自前 64,387
 ▽鈴木 久 社前 60,756
 佐藤 敏彦 共新 10,643

茨城

◇1区(4-6) = 確定得票
 当 塚田 延充 民元 125,235
 当 額賀福志郎 自前 111,912
 当 中山 利生 自前 104,559
 当 栗梨 信行 自前 94,600
 ▽崎崎 雄司 社前 77,927
 関戸 秀子 共新 25,786
 ◇2区(3-5) = 確定得票
 当 梶山 静六 自前 104,138

当 大高 章宏 社前 81,537
 当 塚原 俊平 自前 78,086
 ▽斎藤全一郎 自前 60,568
 藤田 邦良 共新 9,015
 ◇3区(5-8) = 確定得票
 当 中村喜四郎 自前 129,982
 当 丹羽 雄哉 自前 114,979
 当 赤城 徳彦 自前 85,552
 当 二見 伸明 公前 69,689
 当 竹内 猛 社前 35,667
 ▽若菜 徳則 社前 29,209
 ▽山中 勝 無新 28,431
 田谷 武夫 共新 22,212

栃木

◇1区(5-7) = 確定得票
 当 渡辺美智雄 自前 132,796
 当 船田 元 自前 119,652
 当 築瀬 進 自前 116,391
 当 小林 守 社前 52,289
 当 蓮実 進 自前 50,430
 ▽安田 純 社前 46,873
 滝 友二 共新 10,810
 ◇2区(5-9) = 確定得票
 当 茂木 敏充 自前 61,855
 当 藤尾 正行 自前 61,628
 当 山岡 賢次 自前 57,978
 当 青山 三三 公新 56,748
 当 神田 厚 民前 54,208
 ▽進藤 初洋 自前 52,454
 ▽植竹 繁雄 自前 49,692
 ▽武藤 山治 社前 43,924
 藤掛 久夫 共新 11,226

群馬

◇1区(3-6) = 確定得票
 当 尾身 幸次 自前 85,048
 当 佐田玄一郎 自前 75,906
 当 田辺 誠 社前 58,804
 ▽阿部 一郎 自前 56,721
 ▽熊川 次男 自前 53,270
 有馬 良一 共新 18,963
 ◇2区(3-7) = 確定得票
 当 谷津 義男 自前 75,742
 当 笹川 亮 自前 74,797
 当 中島洋次郎 自前 61,611
 ▽清水 聖哉 自前 43,808
 ▽長沼 広 社新 38,741
 小菅 啓司 共新 8,121
 石川 四郎 無新 2,766
 ◇3区(4-7) = 確定得票
 当 小沢 憲三 自前 89,440
 当 福田 康夫 自前 83,501
 当 山口 鶴男 社前 65,037
 当 中曾根徳弘 自前 64,387
 梶井 実 自前 51,231
 上 進 無新 22,295
 飯塚 俊彦 共新 17,400

埼玉

◇1区(4-8) = 確定得票
 当 今井 宏 自前 125,007
 当 福留 泰蔵 公新 98,636
 当 松永 光 自前 93,987
 当 石田 啓之 自前 79,218
 ▽浜田卓二郎 自前 76,745
 ▽田村さわ子 自前 68,751
 ▽和田 静夫 社前 51,133
 酒井 強 共新 2,350
 ◇2区(5-8) = 確定得票
 当 山口 敏夫 自前 153,148
 当 五十嵐みゆ子 自前 152,238
 当 宮地 正介 公前 106,934
 当 矢島 恒夫 共元 101,382
 当 小宮山重四郎 自前 98,525
 ▽小松 定男 社前 82,181
 ▽浜田マキ子 自前 42,652
 石井 健治 無新 28,084
 ◇3区(3-5) = 確定得票
 当 増田 健男 自前 86,034
 当 加藤 卓二 自前 77,366
 当 糸山英太郎 無新 77,058
 ▽田並 龍明 社前 70,808
 丸井八千代 共新 17,790

千葉

◇4区(4-7) = 確定得票
 当 武山百合子 自前 146,341
 当 山田 英介 公前 123,122
 当 細川 律夫 社前 116,209
 当 三ツ林次太郎 自前 105,852
 ▽野木 正久 自前 100,044
 ▽青木 英二 無新 73,461
 熊木 仁 共新 44,059
 ◇5区(4-10) = 確定得票
 当 上田 清司 自前 110,606
 当 枝野 幸男 自前 96,926
 当 若松 謙雄 公新 86,409
 当 福永 信彦 自前 78,657
 ▽高村 雅子 共新 70,861
 ▽栗 哲英 社前 63,461
 ▽越坂 邦夫 自前 37,800
 和田 一仁 民前 29,115
 沢田 広 無新 18,662
 寺内 弘子 無新 9,118

当 須藤 浩 新 44,526
▽小川 國彦 社 前 42,744
▽伊藤 和男 無 新 39,087
▽角田 邦男 無 新 30,220
▽清田乃乃子 社 新 29,909
関 和夫 共 新 15,248
木内 昭二 無 新 3,740
◇3区(5-7) = 確定得票
当 森 英介 自 前 86,670
当 浜田 靖一 自 前 82,039
当 大木 正吾 社 前 76,417
当 中村正三郎 自 前 74,860
当 石橋 一弥 自 前 68,600
▽熊沢 高 共 新 21,647
秋山 建 無 新 11,425
◇4区(5-9) = 確定得票
当 井奥 貞雄 前 160,786
当 狩野 勝 自 前 138,548
当 長浜 博行 自 前 134,517
当 富田 茂之 公 新 114,209
当 田中 甲 自 前 105,318
▽小岩井 清 社 前 55,665
▽三輪 由美 共 新 53,180
▽柳田 祥子 社 新 44,429
三ツ松 要 無 新 27,937

東京

◇1区(3-9) = 確定得票
当 海江田万里 自 新 63,939
当 与謝野 馨 自 前 39,867
当 柴野たいやう 自 前 34,784
▽大塚 雄司 自 前 28,382
▽鈴木喜久子 社 前 26,711
▽坂坂 秀世 共 新 24,542
今泉 雲海 無 新 530
東野 健 諸 新 450
浅野 光雪 諸 新 118
◇2区(5-10) = 確定得票
当 石原慎太郎 自 前 92,259
当 大内 啓伍 自 前 73,314
当 新井 将敏 自 前 72,059
当 遠藤 乙彦 公 前 70,590
当 宇佐美 登 自 前 62,188
▽岡崎万寿秀 共 元 57,346
▽上田 哲 社 前 54,820
徳永 一視 無 新 2,540
高橋 廣吉 諸 新 348
中村 徳一 諸 新 335
◇3区(4-10) = 確定得票
当 石井 基基 自 前 115,036
当 栗本慎一郎 無 新 74,126
当 小杉 隆 自 前 68,320
当 越智 通雄 自 前 64,466
▽井上 義久 公 前 60,858
▽斎藤 一雄 社 前 60,537
▽大田みどり 共 新 43,310
中松 義昭 諸 新 13,965
森 雅彦 諸 新 219
勝倉 勝 諸 新 487
◇4区(5-12) = 確定得票
当 山田 宏 自 前 91,700
当 松本 善明 共 元 76,122
当 稻谷 茂 自 前 67,950
当 高橋 一郎 自 前 65,211
当 石原 伸男 自 前 61,261
▽魚住裕一郎 公 新 58,048
▽外口 玉子 社 前 33,396

三井マリ子 無 新 24,965
神田 正人 社 前 20,222
中野 光 諸 新 334
西山 剛 諸 新 260
伊東マサコ 諸 新 237
◇5区(3-12) = 確定得票
当 鮫島 宗明 自 前 76,618
当 吉田 公一 自 前 69,246
当 石井 啓一 公 新 65,752
▽小林 興起 自 前 61,276
▽高沢 寛男 社 前 52,229
▽増村耕太郎 共 新 39,682
▽中村 靖 自 前 37,204
野間 健 無 新 12,820
一ノ瀬大輔 無 新 4,748
伊藤 隆子 諸 新 791
浜崎 隆一 無 新 783
栗原 登一 諸 新 330
◇6区(4-10) = 確定得票
当 柿沢 弘治 自 前 89,019
当 不破 哲三 共 前 67,306
当 東 祥三 公 前 61,862
当 西川太一郎 自 前 55,973
▽広田 信子 自 前 38,147
▽町田 健彦 自 前 24,919
伊藤 昌弘 無 元 24,047
吉田 和子 社 前 23,760
植田 健史 諸 新 315
大原 伸二 諸 新 287
◇7区(4-12) = 確定得票
当 菅 直人 自 前 154,827
当 渡辺浩一郎 自 前 144,230
当 小沢 潔 自 前 133,937
当 大野由利子 公 前 109,725
▽松松 裕志 社 前 95,254
▽佐々木滋昭 共 新 79,924
山本 敦 諸 新 24,294
荒木 和博 無 新 6,586
前畑 伸光 無 新 5,036
保田 玲子 諸 新 739
平田 良 諸 新 520
相良 輝彦 諸 新 468
◇8区(2-5) = 確定得票
当 鳩山 邦夫 無 前 89,800
当 深谷 隆司 自 前 57,809
▽金子 潤広 共 前 57,395
山崎 義孝 諸 新 873
吉澤 保 諸 新 751
◇9区(3-10) = 確定得票
当 太田 昭宏 公 新 75,358
当 浜野 剛 自 前 73,015
当 中島 武敏 共 元 72,434
▽古山 和宏 自 前 57,226
▽安田 権亨 自 前 56,557
▽河野 武 自 前 47,537
奥田 研二 社 前 30,437
渋谷 修 諸 前 25,444
和田 宗春 無 新 17,722
大村 真一 諸 新 458
志良以 榮 諸 新 355
◇10区(5-12) = 確定得票
当 山口津津男 公 前 126,772
当 晴下 一郎 自 前 120,456
当 島村 宜伸 自 前 105,008
当 崎岡 兵輔 自 前 100,763
当 佐々木隆海 自 前 80,346
▽逸見 英幸 社 前 77,372
▽沢沢 利子 新 75,371

関 章一 無 新 8,822
小田桐朋子 無 新 4,923
宮沢 仙吉 諸 新 494
深野 昭男 諸 新 386
小野里 博 諸 新 313
◇11区(5-12) = 確定得票
当 伊藤 達也 自 前 215,247
当 山花 貞夫 自 前 144,947
当 高木 陽介 公 新 130,517
当 伊藤 公介 自 前 126,430
当 岩佐 恵美 共 元 106,401
▽石川 要三 自 前 104,217
▽石渡 照久 自 前 89,911
▽長谷百合子 社 前 55,590
伊東 敬芳 諸 新 1,409
影山 裕二 諸 新 758
竹林 雄二 諸 新 628
東 哲朗 諸 新 620

神奈川

◇1区(4-11) = 確定得票
当 中田 宏 自 前 109,070
当 上田 勇 公 新 85,577
当 小此木八郎 自 前 81,673
当 伊藤 茂 自 前 77,901
▽鈴木 恒夫 自 前 67,144
▽計屋 圭安 自 前 64,783
▽加藤 尚彦 自 前 59,750
▽斎藤 淑子 共 新 40,429
渡辺 光子 無 新 34,745
山田 智信 民 新 21,220
鈴木 純 無 新 2,329
◇2区(5-9) = 確定得票
当 永井 英登 自 前 158,573
当 小泉 純一郎 自 前 149,269
当 市川 雄一 公 前 123,781
当 松沢 成文 自 前 118,879
当 岩垂喜寿男 自 前 104,033
▽中路 雅弘 共 元 90,974
▽原田 義昭 自 前 82,006
▽横山 純子 無 新 54,563
原 正人 自 前 25,082
◇3区(5-9) = 確定得票
当 藤井 裕久 自 前 132,236
当 甘利 明 自 前 129,149
当 河上 算雄 公 前 105,823
当 加藤 万吉 自 前 101,879
当 中島 章夫 自 前 100,032
▽横田 光弘 自 前 94,084
▽河野 幸司 共 新 46,343
▽門田 繁幸 自 前 41,791
▽藤村 久子 無 新 41,131
◇4区(5-9) = 確定得票
当 佐藤謙一郎 自 前 219,330
当 上田 晃弘 自 前 114,968
当 米田 建三 自 前 106,328
当 土田 龍司 自 前 103,757
当 大出 俊 自 前 94,071
▽田中 慶秋 民 元 91,680
▽池田 元久 社 前 90,677
▽大森 猛 共 新 60,671
藤村 二生 無 新 5,714
◇5区(3-5) = 確定得票
当 河野 洋平 自 前 163,505
当 小泉 農一 自 前 129,609
当 亀井 善之 自 前 116,945
▽塚塚 三夫 社 前 100,233
熊田 和武 共 新 25,845

新潟

◇1区(3-5) = 確定得票
当 近藤 元次 自 前 111,568
当 小沢 辰男 自 前 105,956
当 関山 信之 自 前 71,721
▽吉田六三郎 無 新 61,110
川原 幸雄 共 新 24,045
◇2区(3-6) = 確定得票
当 栗原 博久 自 前 83,154
当 白沢 三郎 自 前 71,838
当 稲葉 大和 自 前 65,281
▽岩村卯一郎 自 前 54,742
▽吉田 正雄 社 前 42,774
小日向昭一 共 新 11,667
◇3区(5-9) = 確定得票
当 田中真純子 自 前 93,319
当 星野 行男 自 前 84,997
当 桜井 新 自 前 66,128
当 坂上 富男 自 前 49,825
当 村山 達雄 自 前 49,158
▽渡辺 秀次 自 前 48,882
▽目黒吉之助 社 前 39,854
広井 忠男 自 前 21,199
丸山 久明 共 新 14,699
◇4区(2-5) = 確定得票
当 白川 勝彦 自 前 76,698
当 高島 修 自 前 53,202
▽筒井 隆 社 前 50,064
▽宮越 秀 自 前 51,731
田中 徳光 共 新 5,706

富山

◇1区(3-6) = 確定得票
当 住野 博 自 前 83,198
当 広野 允士 自 前 82,631
当 長勢 甚造 自 前 75,743
▽安田 修三 社 前 57,626
▽野上 徹 自 前 51,665
田中 高良 共 新 9,470
◇2区(3-5) = 確定得票
当 梶真 民輔 自 前 95,567
当 橋 原太郎 自 前 72,458
当 坂山 教雄 自 前 67,018
▽木間 章 社 前 55,379
上田 俊彦 共 新 8,249

石川

◇1区(3-4) = 確定得票
当 奥田 敬和 自 前 141,614
当 森 喜朗 自 前 136,950
当 崎崎 謙 自 前 70,453
内藤 英一 共 新 28,256
◇2区(2-4) = 確定得票
当 瓦 力 自 前 77,693
当 坂本三十次 自 前 70,609
▽健主 政範 社 前 37,679
黒崎 清則 共 新 6,342

福井

◇全県区(4-6) = 確定得票
当 山本 拓 自 前 103,901
当 笹木 竜三 自 前 97,382
当 辻 一彦 社 前 85,524
当 平泉 涉 自 前 81,064
▽牧野 隆守 自 前 80,400

山梨

◇全県区(5-8) = 確定得票
当 堀内 光雄 自 前 99,708
当 巖石 東 自 前 72,561
当 小沢 鋭仁 自 前 71,038
当 横内 正明 自 前 69,704
当 中尾 栄一 自 前 67,388
▽田辺 国男 自 前 63,356
▽赤池 誠洋 無 新 31,741
桜井 真作 共 新 19,696

長野

◇1区(3-7) = 確定得票
当 田中 秀征 自 前 94,257
当 若林 正俊 自 前 86,582
当 小坂 嘉次 自 前 75,130
▽清水 勇 社 前 60,069
三井 隆典 共 新 14,903
稲田 清 無 新 11,141
今井 利夫 諸 新 549
◇2区(3-5) = 確定得票
当 羽田 孜 自 前 145,870
当 井出 正一 自 前 54,274
当 堀込 征雄 自 前 41,246
▽平野 成基 自 前 31,388
松沢 瑞枝 共 新 13,223
◇3区(3-5) = 確定得票
当 中島 衛 自 前 95,618
当 小川 元 自 前 77,140
当 宮下 創平 自 前 76,874
▽木島日出夫 社 前 53,240
▽原原 毅 社 前 52,413
◇4区(3-5) = 確定得票
当 村井 仁 自 前 121,646
当 藤沢俊二郎 自 前 70,020
当 北沢 清功 自 前 49,352
▽小島 重喜 無 新 33,378
清水 啓司 共 新 13,979

岐阜

◇1区(5-9) = 確定得票
当 松田 岩夫 自 前 128,730
当 武藤 喜文 自 前 116,991
当 野田 聖子 自 前 95,734
当 渡辺 喜蔵 自 前 89,509
当 河合 正吾 公 新 86,682
▽大野 明 自 前 78,992
▽棚橋 泰文 無 新 62,367
▽木下 律子 共 新 36,918
山田 義秋 無 新 2,906
◇2区(4-6) = 確定得票
当 藤井 孝男 自 前 97,714
当 金子 一輝 自 前 92,503
当 山下八洲夫 自 前 85,540
当 古藤 圭司 自 前 78,019
▽高井 和伸 自 前 72,481
坂下 貞志 共 新 18,319

静岡

◇1区(5-8) = 確定得票
当 大石 千八 自 前 160,555
当 原田昇左右 自 前 106,757

当 牧野 聖修 新 106.115
当 大口 善徳 新 103.056
当 松前 伸也 前 94.097
▽ 戸塚 進自 前 85.406
▽ 栗田 翠共 元 70.444
▽ 小嶋 善吉 自新 53.864
◇2区(5-9) = 確定得票
当 杉山 憲夫 前 123.274
当 斎藤 志二 前 113.318
当 前島 秀行 前 90.018
当 木部 佳昭 前 86.225
当 栗原 裕康 前 81.371
▽ 近藤 一規 新 58.203
齊藤 進 新 27.036
鶴谷 鉄男 共 新 24.334
色本 進 新 5.954
◇3区(4-6) = 確定得票
当 熊谷 弘 前 154.615
当 塩谷 立自 前 105.351
当 安倍 基雄 元 103.228
当 柳沢 伯夫 前 95.533
▽ 元尾 茂 前 78.441
平賀 高成 共 新 24.556

愛知

◇1区(4-12) = 確定得票
当 河村 かし 新 89.617
当 青木 宏之 前 70.333
当 平田 米男 前 70.149
当 佐藤 泰介 前 65.586
▽ 今枝 敏雄 自前 59.399
▽ 田辺 広雄 自前 54.745
▽ 長谷川 裕 共 新 43.609
渡藤 民夫 新 1.129
渡辺 滝雄 諸 新 426
矢田 良彦 諸 新 329
高橋 洋一 諸 新 308
尾崎 昭廣 諸 新 252
◇2区(4-10) = 確定得票
当 青山 丘 元 154.306
当 草川 昭三 前 151.260
当 網野 雄 前 129.938
当 中山 久野 前 105.038
▽ 丹羽 孝充 自新 101.875
佐々木 朗 共 新 37.176
伊藤 健一 自新 15.905
石渡 恵美子 諸 新 5.887
千葉 敬 諸 新 2.667
伊藤 栄次 諸 新 2.411
◇3区(3-9) = 確定得票
当 海部 俊樹 前 194.863
当 江崎 誠 前 113.953
当 佐藤 頼樹 前 83.052
▽ 森 治男 民 新 81.204
岸野 知子 共 新 28.586
井坂 克 無 新 10.598
石黒 勝 諸 新 1.024
齊藤 潤 諸 新 730
小野里 勉 諸 新 564
◇4区(4-10) = 確定得票
当 伊藤 英成 前 178.507
当 浦野 典興 前 116.163
当 稲垣 実男 前 107.521
当 川島 実 前 98.223

▽ 杉浦 正雄 自前 94.121
大村 鏡則 共 新 31.404
大島 葉子 諸 新 5.206
影山 照美 諸 新 2.565
大山 俊則 諸 新 1.732
矢田 清男 諸 新 1.432
◇5区(3-9) = 確定得票
当 村田 敬次郎 前 97.729
当 早川 勝 前 79.059
当 近藤 豊 前 69.070
▽ 浅野 勝人 自前 65.305
高柳 太郎 共 新 15.530
吉富 一雄 無 新 13.548
伊藤 真由美 諸 新 2.833
西見 俊雄 諸 新 813
島田 隆 諸 新 795
◇6区(4-9) = 確定得票
当 赤松 広隆 前 100.372
当 石田 幸四郎 前 89.761
当 大谷 忠雄 前 89.269
当 片岡 武司 前 79.090
▽ 塚本 三郎 民 前 65.296
▽ 瀬古 由起子 共 新 63.306
渡辺 恵子 諸 新 1.601
中村 敦 諸 新 1.418
伊藤 真 諸 新 877

三重

◇1区(5-7) = 確定得票
当 岡田 克也 前 142.215
当 坂口 力 元 121.168
当 川崎 二郎 前 110.174
当 北川 正恭 前 103.598
当 中井 治 民 前 90.779
▽ 伊藤 忠治 前 88.317
▽ 萩原 量吉 共 新 38.735
◇2区(3-5) = 確定得票
当 田村 元 前 91.200
▽ 野呂 昭彦 前 80.806
当 石井 智 前 76.791
▽ 藤波 孝生 無 前 68.798
黒木 駒代 共 新 11.241

滋賀

◇全県区(5-8) = 確定得票
当 武村 正義 前 214.579
当 川端 達夫 民 前 93.023
当 山下 元利 前 90.125
当 宇野 宗佑 前 74.679
当 山元 勉 前 73.614
▽ 森 茂樹 共 新 59.256
▽ 伊藤 正明 自 新 33.343
辻 季太郎 無 新 13.457

京都

◇1区(5-10) = 確定得票
当 殿田 恵二 共 新 77.708
当 前原 誠司 前 65.182
当 伊吹 文明 前 48.893
当 竹内 文昭 前 48.597
当 奥田 耕生 前 48.036
▽ 渡田 健次 前 45.587
▽ 竹村 幸雄 前 33.780
畑中 清博 民 新 12.776

松本 英男 無 新 1.641
齊藤 善義 無 新 383
◇2区(5-8) = 確定得票
当 寺前 廣 共 前 155.958
当 野中 広務 前 129.402
当 山名 靖英 前 118.882
当 谷垣 謙一 前 118.019
当 豊田 彌太郎 前 115.142
▽ 玉置 一弥 民 元 111.206
▽ 田崎 五十生 社 新 86.079
小野 順一 無 新 6.696

大阪

◇1区(3-5) = 確定得票
当 田端 正広 前 81.265
当 正森 成二 前 77.082
当 大友 卓史 元 76.450
▽ 柳本 卓治 自前 75.850
阿部 広 諸 新 2.117
◇2区(5-7) = 確定得票
当 谷口 隆義 前 114.851
当 中山 正輝 前 93.444
当 吉田 治 前 91.369
当 東中 光雄 共 前 87.245
当 左近 正男 前 76.242
▽ 前田 正白 前 66.491
高橋 敏之 諸 新 2.749
◇3区(5-7) = 確定得票
当 藤村 修 前 161.337
当 近江 巳紀夫 前 133.781
当 中野 寛成 民 前 130.296
当 井上 一成 前 121.441
当 原田 悳一 前 117.850
▽ 菅野 悳子 共 前 104.094
▽ 阿部 令子 無 前 44.360
◇4区(4-6) = 確定得票
当 堀江 正太郎 前 144.228
当 久保 哲司 前 134.194
当 山本 孝史 前 125.965
当 吉井 英壽 前 112.967
▽ 上田 卓三 前 112.232
▽ 西野 陽 自新 94.507
◇5区(5-7) = 確定得票
当 中山 太郎 前 166.484
当 北岡 一雄 前 141.647
当 藤田 スミ 共 前 118.008
当 西村 真信 民 新 106.203
当 和田 貞夫 前 97.096
▽ 長谷川 俊英 無 新 84.699
岡下 昌浩 自新 30.729
◇6区(3-7) = 確定得票
当 左藤 恵 前 87.479
当 佐藤 茂樹 前 73.890
当 中島 弘毅 前 70.020
▽ 石井 郁子 共 元 66.494
▽ 三木 昭一 前 27.935
増山 佳延 無 新 4.050
高橋 一子 諸 新 946
◇7区(3-7) = 確定得票
当 福島 豊 前 131.714
当 中村 正男 前 111.491
当 梅津 隆二 前 104.165
▽ 北川 石松 前 88.927
▽ 長野 邦子 共 新 76.753
▽ 中司 宏 自新 51.611
井手 征夫 諸 新 3.667

兵庫
◇1区(5-11) = 確定得票
当 赤羽 一喜 前 110.791
当 石井 一 前 101.392
当 土肥 隆一 前 82.876
当 岡崎 宏美 前 80.340
当 高見 裕一 前 76.908
▽ 砂田 圭佑 自新 70.810
▽ 増田 祐 共 前 68.418
▽ 末松 信介 前 49.258
▽ 大村 昌弘 前 38.898
後藤 宜久 諸 新 8.690
高木 幸雄 新 1.444
◇2区(5-7) = 確定得票
当 土井 九千代 前 220.972
当 小池 百合子 前 136.000
当 宮本 一三 前 132.460
当 冬柴 健三 前 119.327
当 原 健三郎 前 111.444
▽ 藤池 祥雲 自前 97.747
▽ 藤木 洋子 共 元 84.430
◇3区(3-7) = 確定得票
当 井上 喜一 前 132.158
当 斎藤 三郎 前 113.726
当 永井 孝信 前 80.731
▽ 塩田 晋民 前 80.700
▽ 石井 晋 共 新 25.454
森本 茂樹 無 新 3.675
藤原 進治 無 新 3.113
◇4区(4-8) = 確定得票
当 赤松 正雄 前 82.164
当 戸井 三郎 前 73.298
当 河本 敏夫 前 70.743
当 後藤 茂 前 64.937
▽ 松本 十郎 自前 62.248
▽ 五島 壮 前 54.579
▽ 若宮 清 前 29.623
嶋田 正義 共 新 21.381
◇5区(2-4) = 確定得票
当 谷 洋一 前 71.960
当 吉岡 賢治 前 64.593
▽ 萩野 明己 自新 44.997
前田 均 共 新 10.397

奈良

◇全県区(5-8) = 開票率98%
当 高市 早苗 前 130.157
当 前田 武志 前 115.602
当 奥野 誠志 前 113.236
当 森本 晃司 前 96.374
当 田原 良太郎 前 90.455
辻 第一 共 前 82.238
松原 裕雄 前 77.959
岡井 康弘 前 31.802

和歌山

◇1区(3-6) = 確定得票
当 中西 啓介 前 92.270
当 岸本 光浩 自前 71.841
当 西 博義 前 67.947
▽ 貴村 明春 共 前 44.894
▽ 貴志 八郎 前 41.825
▽ 浦口 高典 前 30.363
◇2区(2-4) = 確定得票
当 二階 俊博 前 104.600
当 野田 実 前 82.735
▽ 東 力 自前 68.094

正垣 泰比 共 新 15.806

鳥取
◇全県区(4-5) = 確定得票
当 石坂 茂 前 137.025
当 平林 鴻三 前 69.508
当 野坂 浩賢 前 59.497
当 相沢 英之 前 48.793
▽ 佐々木 康子 共 新 24.579

島根
◇全県区(5-9) = 確定得票
当 竹下 博 前 105.296
当 細田 豊之 前 72.277
当 石橋 大吉 前 69.037
当 板内 毅雄 前 63.905
当 錦織 久 前 57.562
▽ 北井 淳一 自新 55.984
▽ 中林 佳子 共 元 42.744
阪本 清 無 新 16.188
南 悦雄 無 新 1.255

岡山
◇1区(5-8) = 確定得票
当 江田 五月 前 121.400
当 津沢 一郎 前 86.532
当 平沼 赴夫 前 75.521
当 日笠 勝之 前 71.222
当 熊代 昭彦 前 67.451
▽ 谷村 啓介 前 55.970
▽ 松田 肇一 共 新 26.567
日本 太郎 無 新 1.697
◇2区(5-7) = 確定得票
当 橋本 龍太郎 前 150.714
当 石田 美栄 前 93.135
当 加藤 六月 前 77.282
当 貝沼 次郎 前 68.425
当 村田 吉隆 前 62.468
▽ 水田 啓 前 57.511
田中 政利 共 新 21.550

広島
◇1区(4-8) = 確定得票
当 岸田 文雄 前 127.721
当 斎藤 鉄夫 前 106.763
当 秋葉 忠利 前 101.047
当 栗屋 敏信 前 92.937
▽ 中原 好治 前 82.041
▽ 河井 克行 自前 59.317
林田 敏子 共 新 34.223
新本 均 無 新 3.795
◇2区(4-6) = 確定得票
当 中川 秀直 前 102.269
当 森井 忠良 前 73.822
当 池田 行彦 前 73.711
当 谷川 和隆 前 64.920
▽ 増岡 博之 自前 60.340
角谷 進 共 前 13.781
◇3区(5-8) = 確定得票
当 宮沢 喜一 前 123.885
当 亀井 静香 前 91.064
当 柳田 稔 民 前 73.433
当 小森 龍邦 前 67.813
当 佐藤 守良 前 67.294
▽ 宇田 伸 前 56.462
清水 松太郎 共 新 15.947
高木 聖紀 諸 新 478

山口
◇1区(4-8) = 確定得票
当 安倍 晋三①自新 97,647
当 林 義郎②自前 65,709
当 河村 建夫③自前 65,467
当 古賀 敬章④自前 51,055
▽ 江島 謙 唯 新 43,119
▽ 小川 信 社 前 43,076
▽ 田川 章次 共 新 23,508
佐々木信夫 共 新 3,995
◇2区(5-7) = 確定得票
当 松岡満寿男①無 新 90,473
当 吹田 傑②無前 89,808
当 佐藤 信二③自前 75,735
当 高村 正彦④自前 75,382
当 樹屋 敬徳⑤公 新 67,286
▽ 小沢 克介 社 前 61,441
林 洋武 共 新 13,865

徳島
◇全県区(5-9) = 確定得票
当 後藤田正晴①自前 98,961
当 山口 俊一②自前 60,052
当 遠藤 和良④公 前 55,884
当 岩浅 喜仁①自前 54,532
当 七条 明①自前 48,456
▽ 仙谷 由人 社 前 46,211
▽ 井上 普方 社 前 45,522
上村 秀明 共 新 19,193
岸 正 無 新 13,107

香川
◇1区(3-5) = 確定得票
当 藤本 孝雄①自前 77,085
当 木村 義雄②自前 65,932
当 三野 優美③社 前 62,654
▽ 真藤 光広 自前 52,075
松原 昭夫 共 新 14,757
◇2区(3-5) = 確定得票
当 月原 茂晴①自前 74,801
当 森田 一①自前 69,059
当 大野 功雄②自前 62,338
▽ 加藤 繁秋 社 前 46,836
土岐 一郎 共 新 6,418

愛媛
◇1区(3-5) = 確定得票
当 関谷 勝壽①自前 79,461
当 塩崎 恭久①自前 62,480
当 中村 時広①唯 新 59,456
▽ 宇都宮真由美 社 前 51,793
山崎 尚明 共 新 10,913
◇2区(3-5) = 確定得票
当 越智 伊平①自前 79,878
当 村上誠一郎②自前 72,924
当 小野 晋也①自前 68,893
▽ 藤田 高敏 社 前 66,789
平本 哲郎 共 新 9,979
◇3区(3-5) = 確定得票
当 山本 公一①自前 78,363
当 西田 司①自前 68,710
当 中村 恒利②社 前 52,780
▽ 高橋 英吾 自前 51,113
稲垣 豊彦 共 新 6,333

高知
◇全県区(5-9) = 確定得票
当 中谷 元②自前 75,771
当 山原健二郎②共 前 63,173
当 石田 祝穂②公 前 61,683
当 五島 正規②社 前 59,940
当 山本 有二②自前 57,660
▽ 田村 公平 自前 49,701
▽ 永国 淳哉 唯 新 35,423
▽ 中内 秀彦 自前 25,438
近森 毅 無 新 13,719

福岡
◇1区(6-8) = 確定得票
当 山崎広太郎①唯 新 231,720
当 山崎 祐②自前 160,585
当 神崎 武法④公 前 141,751
当 太田 誠一⑤自前 132,130
当 松本 龍②社 前 120,668
当 栢崎弥之助④唯 前 107,302
▽ 本庄 研 共 新 62,428
山口 実 無 新 10,044
◇2区(5-6) = 確定得票
当 麻生 太郎①自前 101,080
当 三原 隆彦②公 前 100,201
当 北橋 健治②民 元 97,123
当 東 順治②公 前 82,821
当 岩田 順介②社 前 78,731
▽ 小沢 和秋 共 前 64,652
◇3区(5-8) = 確定得票
当 古賀 正浩①唯 前 94,366
当 古賀 誠②自前 90,980
当 梅塚 恒夫②公 前 68,502
当 細谷 治通②社 前 64,972
当 古賀 一成②自前 59,263
▽ 島津 尚純 民 新 53,228
中村 栄生 無②新 20,263
笠原 忠雄 共 新 16,355
◇4区(4-7) = 確定得票
当 山本 幸三①唯 新 98,362
当 自見庄三郎④自前 85,652
当 弘友 和夫①公 新 70,998
当 中西 経介②社 前 69,399
▽ 三浦 久 共 前 53,435
▽ 植田 義明 唯 新 44,776
武田 良大 自前 14,172

佐賀
◇全県区(5-9) = 確定得票
当 山下 徳夫①自前 92,612
当 保利 耕輔①自前 86,368
当 菱野興一郎②唯 前 83,627
当 緒方 克隆③社 前 62,137
当 坂井 隆彦②自前 55,242
▽ 原口 一博 無②新 54,693
▽ 横尾 俊彦 唯 新 51,266
松尾 義幸 共 新 11,807
山口 師生 無 新 2,420

長崎
◇1区(5-7) = 確定得票
当 西岡 武夫①自前 85,750
当 初村謙一郎①唯 新 81,852
当 久岡 章生⑤自前 78,654
当 田口 健二②社 前 77,844
当 高木 義明②民 前 70,319

▽ 田浦 直 唯 新 54,713
▽ 西村貞恵子 共 新 25,650
◇2区(4-7) = 確定得票
当 山田 正彦①唯 新 73,002
当 金子原二郎②自前 66,264
当 虎島 和夫①自前 55,907
当 山崎 泉①社 新 53,919
▽ 松田 九郎 自前 53,881
▽ 光武 順 自前 46,740
中尾 武彦 共 新 5,136

熊本
◇1区(5-8) = 確定得票
当 細川 護国①唯 新 213,125
当 野田 毅②自前 93,824
当 松岡 利勝②自前 82,620
当 田中 昭一②社 前 74,652
当 倉田 栄喜②公 前 71,415
▽ 魚住 汎英 唯 前 69,304
野田 将晴 無 新 21,831
下城 正臣 共 新 11,295
◇2区(4-7) = 確定得票
当 矢上 雅壽①唯 新 110,711
当 園田 博之②公 前 95,464
当 東家 幸善②自前 79,387
当 渡瀬 聖明②自前 68,218
▽ 馬場 昇 社 前 55,517
荒木 隆夫 無 新 11,249
小田 寛郎 共 新 5,257

大分
◇1区(4-6) = 確定得票
当 村山 富市①社 前 106,260
当 畑 英次郎②唯 前 104,255
当 衛藤正士郎②自前 87,294
当 衛藤 晟一②自前 83,399
▽ 佐藤 佑一 唯 新 52,600
三野 昇 共 新 12,498
◇2区(2-5) = 確定得票
当 横光 克彦①無 新 88,338
当 田原 隆②自前 79,691
▽ 岩屋 毅 さ 前 79,522
平野 文活 共 新 5,542
今宿 光博 無 新 3,205

宮崎
◇1区(3-6) = 確定得票
当 江藤 隆美①自前 144,699
当 米沢 隆②民 前 102,575
当 大原 一三①自前 77,726
▽ 前田 裕司 社 前 69,941
長友 ちか 共 新 10,040
井本 英雄 無 新 7,471
◇2区(2-5) = 確定得票
当 堀之内久男②無②元 73,000
当 持永 和見②自前 72,795
▽ 中山 成彬 自前 66,310
▽ 北川 昌典 社 前 38,864
中野 健 共 新 4,301

鹿児島
◇1区(4-9) = 確定得票
当 保岡 興治①自前 101,105
当 宮路 和明②自前 80,172
当 徳田 虎雄②無 前 77,491
当 宮崎 茂一①自前 58,065
▽ 川崎 寛治 社 前 52,443
▽ 長野 祐也 唯 元 43,124

▽ 新盛 辰雄 社 前 42,802
▽ 川内 博史 唯 新 37,983
祝迫加津子 共 新 15,462
◇2区(3-5) = 確定得票
当 小里 貞利①自前 81,642
当 松下 忠洋①自前 68,120
当 浜田 健一①社 前 60,175
▽ 平田辰一郎 自前 46,596
村山 智 共 新 6,833
◇3区(2-6) = 確定得票
当 山中 貞則①自前 89,515
当 二階堂 進①自前 53,457
▽ 有川 裕次 社 前 39,725
加藤 憲一 唯 新 16,713
柴立 俊明 共 新 2,598
岩元 力 無 新 2,167

沖縄
◇全県区(5-7) = 確定得票
当 西銘 順治①自前 111,196
当 村井 正治②社 前 107,432
当 上原 康助③社 前 100,420
当 古堅 実吉②共 前 86,188
当 宮里 松正①自前 83,955
▽ 白保 合一①公 新 83,243
▽ 島尻 昇 唯 新 34,945

開票結果の見方
①選挙区名の次のカッコ内は定数と候補者数②当選者名の次の丸囲み数字は今回を含む当選回数③党派や派閥は選挙時のもので、当選後の異動は含まない④党派の略称は自=自民、社=社会、唯=新生、公=公明、唯=日本新党、共=共産、民=民社、さ=さきかけ、唯=社民連。その他の政党は諸(諸派)とした。無は無所属⑤自民党の派閥マークは◎=宮沢派、◎=三塚派、◎=渡辺派、◎=小淵派、◎=河本派、◎=加藤グループ。開票などの派閥異動組も原則として各派所属とした。所属がはっきりしない場合と無派閥は印をつけていない⑥確定得票の▽印は法定得票数を得た落選者

'93衆院選 党派別・選挙区

選挙区	自 民		社 会		新 生		公 明		日 本 新		産 産	
	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率
北海道	348,218	29.41	293,431	24.78	0	77,837	6.57	171,089	14.45	137,014	11.57	0
青森	194,744	29.70	138,712	21.16	0	107,295	17.19	171,089	5.73	137,014	4.59	0
岩手	283,973	45.50	129,564	20.76	0	185,132	6.20	0	0	58,412	12.92	0
宮城	1,083,842	36.33	761,811	25.53	0	0	0	0	0	58,412	7.95	0
秋田	296,008	65.47	66,437	15.11	0	0	0	0	0	20,740	4.61	0
山形	144,398	51.16	36,997	13.11	0	0	0	0	0	20,740	2.60	0
福島	440,406	59.97	189,908	42.25	0	69,779	19.56	106,002	13.15	61,106	7.58	0
茨城	60,443	31.32	162,040	20.29	0	215,903	27.04	0	0	0	0	0
栃木	238,701	29.60	179,700	22.88	0	159,533	19.78	106,002	9.49	61,106	5.47	0
群馬	148,938	47.94	59,819	19.26	0	20,807	6.70	0	0	0	0	0
埼玉	387,638	34.70	239,519	21.44	0	180,340	16.14	0	0	0	0	0
山梨	142,455	46.94	123,003	31.13	0	0	0	0	0	0	0	0
東京	369,727	52.85	205,680	29.44	0	70,733	10.12	0	0	0	0	0
神奈川	284,727	61.65	70,606	17.09	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉	189,454	43.10	57,684	13.75	0	77,268	18.41	0	0	0	0	0
東 京	206,715	49.76	74,416	17.14	0	97,303	22.41	0	0	0	0	0
大阪	162,183	54.37	60,756	20.35	0	0	0	0	0	0	0	0
京都	531,038	46.08	192,858	16.74	0	174,571	15.15	0	0	64,977	21.76	0
和歌山	311,071	57.60	77,927	14.43	0	0	0	0	0	60,568	18.17	0
奈良	182,224	54.67	81,537	24.46	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山	330,513	64.09	64,866	12.58	0	0	0	69,689	13.51	60,568	4.36	0
鳥取	823,808	59.31	224,330	16.15	0	0	0	69,689	5.02	0	0	0
徳島	183,228	34.62	99,162	18.74	0	119,652	22.61	0	0	0	0	0
香取	189,928	37.64	43,924	9.77	0	52,454	11.66	56,748	12.62	61,865	13.76	0
福井	352,524	36.01	143,086	14.62	0	172,106	17.58	56,748	5.80	61,865	6.32	0
石川	214,224	61.43	58,804	16.86	0	56,721	16.27	0	0	0	0	0
富山	137,354	44.95	38,741	12.68	0	0	0	0	0	0	0	0
福井	237,328	60.34	65,037	16.54	0	51,231	13.03	0	0	0	0	0
岐阜	588,903	56.22	162,582	15.52	0	107,952	10.30	0	0	0	0	0
長野	170,732	28.61	82,181	10.74	0	0	0	98,636	16.53	125,007	20.95	0
山梨	141,177	18.45	116,209	16.39	0	0	0	106,934	13.98	152,238	19.90	0
静岡	77,384	23.52	70,808	21.52	0	86,034	26.14	0	0	0	0	0
愛知	205,894	29.04	116,209	16.39	0	123,122	17.36	0	0	0	0	0
岐阜	116,457	19.36	63,461	10.55	0	110,606	18.38	0	0	0	0	0
愛知	711,648	23.71	383,792	12.79	0	196,640	6.55	0	0	0	0	0
三重	205,890	24.08	82,633	9.66	0	151,163	17.68	113,706	13.30	175,671	20.54	0
滋賀	151,750	34.66	72,653	16.60	0	80,554	18.40	0	0	0	0	0
京都	312,169	74.03	76,417	18.12	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪	138,556	16.60	100,156	12.00	0	160,902	19.27	114,258	13.69	134,529	16.11	0
兵庫	808,372	31.71	331,859	13.02	0	392,619	15.40	227,964	8.94	354,726	13.91	0
神戶	68,249	31.12	26,711	12.18	0	34,784	15.86	0	0	63,939	29.15	0
大阪	164,318	32.82	54,820	11.28	0	0	0	70,590	14.53	115,036	23.56	0
奈良	132,786	27.19	47,537	9.23	0	0	0	60,858	12.46	0	0	0
和歌山	129,211	25.86	53,618	10.73	0	65,211	13.05	58,048	11.62	91,700	18.35	0
徳島	98,480	23.37	52,229	12.39	0	69,246	16.43	65,752	15.60	76,618	18.18	0
香取	113,938	29.55	23,760	6.16	0	55,973	14.51	61,862	16.04	38,147	9.89	0
鳥取	133,937	17.73	95,254	12.61	0	0	0	109,725	14.52	144,230	19.09	0
徳島	57,809	27.98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香取	73,015	17.85	30,437	7.44	0	57,226	13.99	75,358	18.42	56,557	13.83	0
鳥取	205,771	29.34	75,371	10.75	0	77,732	11.08	126,772	18.07	120,456	17.17	0
島根	320,558	32.82	200,537	20.53	0	0	0	130,517	13.36	215,247	22.04	0
岡山	1,498,072	26.99	660,274	11.90	0	360,172	6.49	759,482	13.69	921,930	16.61	0
福岡	148,817	23.09	77,901	12.08	0	64,783	10.05	85,577	13.28	109,070	16.92	0
佐賀	256,357	28.26	104,033	11.47	0	118,879	13.10	123,781	13.64	158,573	17.48	0
熊本	170,940	21.57	101,879	12.86	0	132,236	16.69	105,823	13.35	100,032	12.62	0
鹿儿岛	106,328	11.98	184,748	20.82	0	103,757	11.70	114,968	12.96	0	0	0
鹿児島	280,450	52.31	100,233	18.70	0	0	0	0	0	129,609	24.17	0
沖縄	962,892	25.56	568,794	15.10	0	419,655	11.14	430,149	11.42	497,284	13.20	0
新潟	111,568	29.80	71,721	19.16	1	105,956	28.30	0	0	0	0	0
富山	120,023	36.43	42,774	12.98	0	71,838	21.81	0	0	0	0	0
石川	164,168	35.07	89,679	19.16	0	84,997	18.16	0	0	21,199	4.53	0
福井	135,900	53.84	59,064	23.40	0	51,731	20.50	0	0	0	0	0
山梨	531,659	37.33	263,238	18.48	0	314,522	22.08	0	0	21,199	1.49	0
長野	210,606	58.45	57,626	15.99	0	82,631	22.93	0	0	0	0	0
山梨	236,043	78.77	55,379	18.48	0	0	0	0	0	0	0	0
石川	446,649	67.67	113,005	17.12	0	82,631	12.52	0	0	0	0	0
富山	136,950	36.30	70,453	18.67	0	141,614	37.54	0	0	0	0	0
石川	148,302	77.11	37,679	19.59	0	0	0	0	0	0	0	0
福井	285,252	60.08	108,132	18.98	0	141,614	24.86	0	0	0	0	0
福山	265,365	56.67	85,524	18.26	0	0	0	0	0	0	0	0
山形	230,452	46.54	72,561	14.65	0	0	0	0	0	0	0	0
福島	161,712	47.20	60,069	17.53	0	0	0	0	0	71,038	14.35	0
山形	31,388	10.94	41,246	14.37	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城	154,014	43.35	52,413	14.75	0	146,870	51.17	0	0	0	0	0
福島	70,020	24.28	49,352	17.11	0	95,618	26.91	0	0	0	0	0
山形	417,134	32.76	203,080	15.95	0	121,646	42.18	0	0	0	0	0
					0	364,134	28.60	0	0	0	0	0

別当選者数と確定得票

産	民社		さきがけ		社民連		諸派		無所属		得票数 合計	
	得票率	当選者	得票数	得票率	当選者	得票数	得票率	当選者	得票数	得票率		当選者
443	10.61	-	-	-	-	-	-	-	0	30,717	2.59	1,183,949
459	5.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	382,293
469	5.74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	262,662
457	10.45	1	71,993	13.56	1	111,824	21.07	-	-	110,820	42.19	530,730
136	4.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	624,080
364	4.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,983,714
429	6.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	452,145
443	5.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	282,270
445	6.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	732,415
174	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	449,509
174	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	349,008
106	2.95	0	18,783	5.38	-	-	-	-	-	-	-	788,517
180	2.22	0	18,783	2.35	-	-	-	-	-	-	-	806,403
181	7.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	310,667
190	1.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,117,070
151	6.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	395,158
437	11.25	-	-	-	-	-	-	0	926	0.23	-	303,478
409	2.51	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	698,636
446	7.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	413,174
363	2.99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	290,784
490	6.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	403,958
353	6.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	419,638
451	6.41	0	34,815	8.02	-	-	-	-	-	-	-	434,221
473	3.36	0	34,815	3.02	-	-	-	-	-	-	-	298,559
173	4.16	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,152,418
186	4.78	1	125,235	23.19	-	-	-	-	-	-	-	540,019
119	2.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	333,344
119	4.91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	515,711
119	4.10	1	125,235	9.02	-	-	-	-	-	-	-	1,389,074
110	2.04	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	529,241
124	2.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	449,723
136	4.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	978,964
136	5.44	1	54,208	12.05	1	116,391	11.89	-	-	-	-	348,712
121	2.66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	305,586
400	4.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	393,291
484	4.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,047,589
75	11.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	596,827
382	13.25	1	-	-	-	-	-	0	2,350	0.39	-	765,094
390	2.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	329,076
359	2.21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	709,088
361	11.78	0	29,115	4.84	-	-	-	-	-	-	-	601,615
343	10.12	0	29,115	0.97	1	79,218	2.64	0	2,350	0.08	-	3,001,700
297	11.49	0	22,935	2.68	-	-	-	-	-	-	-	855,148
248	3.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	437,781
144	5.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	421,658
217	6.37	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	834,904
409	6.39	0	22,935	0.90	1	105,327	12.62	-	-	-	-	2,549,491
542	11.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	219,323
346	11.80	1	73,314	15.09	1	62,188	12.80	-	-	-	-	485,799
310	8.87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	488,334
122	15.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	499,706
482	9.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	421,479
304	17.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	385,635
325	10.58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	755,540
395	27.78	-	-	-	-	-	-	1	154,827	20.49	-	206,628
494	17.72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	409,066
346	11.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	701,386
401	10.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	976,675
368	12.70	1	73,314	1.32	1	62,188	1.12	1	154,827	2.79	-	5,549,571
429	6.27	0	21,220	3.29	0	59,750	9.27	-	-	-	-	644,621
174	10.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	907,180
343	5.85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	792,468
471	6.84	0	91,660	10.33	1	94,084	11.87	-	-	-	-	887,176
345	4.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	536,137
262	7.01	0	112,880	3.00	1	373,164	9.90	-	-	-	-	3,767,562
045	6.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	374,400
567	3.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	329,456
489	3.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	468,061
706	2.26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	252,401
117	3.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,424,318
470	2.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	360,333
249	2.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	299,671
719	2.68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	660,004
256	7.49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	377,273
346	3.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	192,323
392	6.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	569,596
177	4.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	468,244
492	3.98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	495,192
902	4.35	1	-	-	-	-	-	0	549	0.16	-	342,631
220	4.61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	287,001
240	14.99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	355,285
979	4.85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	288,375
345	7.49	-	-	-	-	-	-	0	549	0.04	0	1,273,222

選挙区	自 民 党			社 会 党			新 生 党			公 明 党			日 本 新 党		
	得 票 数	得 票 率	得 票 者	得 票 数	得 票 率	得 票 者	得 票 数	得 票 率	得 票 者	得 票 数	得 票 率	得 票 者	得 票 数	得 票 率	得 票 者
京 都	5	2	291,717	41.74	1	89,509	12.81	1	128,730	18.42	1	86,682	12.40	-	-
神 戸	5	2	268,236	60.34	1	85,540	19.24	1	-	-	1	-	-	-	-
東 京	14	6	1,991,754	34.66	6	556,281	17.66	3	273,560	8.69	2	159,910	5.08	1	89,617
中 央 選 挙 区	22	6	1,091,754	34.66	6	556,281	17.66	3	273,560	8.69	2	159,910	5.08	1	89,617
三 重	5	2	213,772	30.76	0	88,317	12.71	1	142,215	20.46	1	121,168	17.43	-	-
滋 賀	2	1	172,006	52.31	1	76,791	23.35	1	-	-	1	-	-	-	-
京 都	4	2	365,778	37.69	1	165,108	16.13	1	142,215	13.89	1	121,168	11.83	-	-
大 阪	10	4	1,000,421	15.73	4	449,516	16.76	3	420,589	15.68	3	312,282	11.64	2	242,531
兵 庫	28	10	2,283,858	15.73	10	883,451	16.76	7	679,707	16.68	7	511,810	16.68	5	419,402
和 歌 山	5	2	291,717	41.74	1	89,509	12.81	1	128,730	18.42	1	86,682	12.40	-	-
鳥 取	4	2	118,301	34.86	1	59,497	17.53	-	-	-	-	-	-	-	-
島 根	5	2	191,766	39.60	1	69,037	14.26	-	-	-	-	-	-	-	-
山 口	10	4	1,000,421	15.73	4	449,516	16.76	3	420,589	15.68	3	312,282	11.64	2	242,531
徳 島	3	1	151,117	31.55	1	74,652	11.70	-	-	-	-	-	-	-	-
香 川	2	1	131,397	50.63	1	62,654	22.99	1	74,801	28.82	1	74,801	28.82	-	-
愛 媛	4	2	326,489	61.37	1	109,540	20.59	1	74,801	14.06	1	74,801	14.06	-	-
高 知	5	2	222,670	35.89	1	81,825	6.74	2	196,870	31.73	1	67,947	10.95	0	-
福 岡	6	2	292,715	30.28	1	120,668	12.48	-	-	-	1	141,751	14.66	1	231,720
佐 賀	20	8	2,283,858	15.73	8	883,451	16.76	5	634,125	16.68	5	511,810	16.68	3	419,402
熊 本	14	6	1,991,754	34.66	6	556,281	17.66	3	273,560	8.69	2	159,910	5.08	1	89,617
大 分	9	4	944,444	15.73	4	449,516	16.76	3	420,589	15.68	3	312,282	11.64	2	242,531
宮 崎	5	2	292,715	30.28	1	120,668	12.48	-	-	-	1	141,751	14.66	1	231,720
鹿 児 島	5	2	292,715	30.28	1	120,668	12.48	-	-	-	1	141,751	14.66	1	231,720
沖 縄	5	2	292,715	30.28	1	120,668	12.48	-	-	-	1	141,751	14.66	1	231,720
合 計	511	223	22,999,641	36.62	70	9,687,587	15.43	55	6,341,364	10.10	51	5,114,350	8.14	35	5,053,980

産		民社		さきがけ		社民連		諸派		無所属		得票数 合計					
得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率						
9,918	5.28	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	65,273	9.34	698,829			
5,319	4.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	444,576			
1,237	4.83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65,273	5.71	1,143,405			
4,444	9.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160,555	20.58	780,254			
4,334	3.95	0	58,208	9.45	-	-	-	-	-	-	-	32,990	3.36	613,738			
4,555	4.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	562,744			
9,334	6.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	193,545	9.88	1,958,776			
3,609	9.57	-	-	-	-	-	-	0	2,444	0.54	-	-	-	452,882			
3,176	5.26	0	154,306	21.84	-	-	-	0	10,965	1.55	1	151,260	21.41	706,514			
3,585	5.56	0	81,204	15.78	-	-	-	0	2,318	0.45	0	10,598	2.06	514,579			
1,404	4.93	-	-	-	-	-	-	0	10,935	1.72	-	-	-	636,868			
5,530	4.50	-	-	-	-	-	-	0	4,541	1.32	1	82,618	23.96	344,782			
3,305	12.89	0	65,296	13.30	-	-	-	0	3,896	0.79	-	-	-	490,990			
9,611	6.97	2	479,307	15.22	-	-	-	0	35,099	1.11	2	244,476	7.76	3,149,615			
3,735	5.57	1	90,779	13.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	694,986			
1,241	3.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,798	20.92	328,836			
3,976	4.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,798	6.72	1,023,822			
2,255	9.09	0	93,023	14.27	1	214,579	32.91	-	-	-	-	13,457	2.06	652,076			
7,708	20.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,022	0.53	382,583			
5,956	18.54	0	111,206	13.22	-	-	-	-	-	-	-	6,696	0.80	841,384			
3,666	19.09	0	123,982	10.73	-	-	-	-	-	-	-	8,720	0.71	1,223,967			
7,083	24.65	-	-	-	-	-	-	0	2,117	0.68	1	76,450	24.44	312,764			
7,245	16.39	-	-	-	-	-	-	0	2,749	0.52	1	91,368	17.16	532,391			
4,094	12.80	1	130,296	16.02	-	-	-	-	-	-	-	44,360	5.46	813,159			
2,967	15.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	724,093			
8,008	15.84	1	106,203	14.26	-	-	-	0	84,699	11.37	0	4,050	1.22	744,866			
6,492	20.10	-	-	-	-	-	-	0	946	0.29	0	-	-	330,814			
6,755	13.51	2	236,499	5.87	-	-	-	0	3,667	0.65	-	-	-	568,328			
2,644	15.96	-	-	-	-	-	-	0	9,479	0.24	2	300,928	7.47	4,026,415			
3,418	9.92	-	-	-	-	-	-	0	8,690	1.26	1	131,042	18.99	689,925			
4,430	9.36	0	80,700	18.36	1	113,726	25.87	-	-	-	-	-	-	902,380			
5,454	5.79	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,788	1.54	439,557			
1,387	4.66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	458,973			
0,397	5.42	0	80,700	3.01	1	113,726	4.24	-	-	-	-	64,593	33.65	191,947			
0,080	7.83	0	80,700	3.01	1	113,726	4.24	0	8,690	0.32	1	202,423	7.55	2,682,783			
2,673	11.73	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131,345	17.69	742,499			
4,892	12.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	349,140			
5,806	5.83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	271,235			
3,700	9.78	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	620,375			
4,579	7.24	-	-	-	-	1	57,962	11.97	-	-	-	137,025	40.37	339,402			
2,744	8.83	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	122,739	25.35	484,248			
3,567	5.25	-	-	-	-	-	-	1	121,400	23.98	-	1,697	0.34	506,360			
1,550	4.06	-	-	-	-	-	-	1	121,400	11.70	-	93,135	17.54	531,085			
3,117	4.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	94,833	9.14	1,037,445			
4,223	5.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,793	0.62	608,344			
3,781	3.94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	388,653			
5,641	3.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	478	0.10	496,276			
3,853	4.28	1	73,433	14.80	-	-	-	0	478	0.03	0	60,257	4.03	1,493,473			
3,506	7.06	-	-	-	-	-	-	0	3,995	0.99	-	-	-	403,576			
3,865	3.94	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	180,281	37.64	478,990			
7,373	5.37	-	-	-	-	-	-	0	3,995	0.45	2	180,281	20.43	802,866			
7,193	4.33	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	13,107	2.96	442,268			
4,759	5.42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	272,302			
5,416	4.24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	239,502			
1,813	3.98	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	532,005			
3,979	4.34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	264,103			
7,333	3.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	298,463			
7,225	3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	257,799			
3,173	14.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	819,665			
2,428	6.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,719	3.10	442,568			
4,655	12.32	-	-	-	-	1	107,302	11.10	-	-	-	10,044	1.04	966,628			
3,355	3.50	0	97,123	18.51	1	100,201	19.10	-	-	-	-	20,263	4.33	524,608			
3,435	12.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	467,929			
5,870	8.22	1	150,351	6.28	1	100,201	4.18	1	107,302	4.48	-	30,307	1.26	2,395,959			
1,807	2.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57,113	11.42	500,172			
5,650	5.40	1	70,319	14.81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	474,782			
5,136	1.45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	354,849			
1,786	3.71	1	70,319	8.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	829,631			
2,293	1.77	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21,831	3.42	638,066			
5,257	1.23	-	-	-	-	-	-	0	95,464	22.42	-	11,249	2.64	425,803			
5,552	1.56	-	-	-	-	-	-	0	95,464	8.97	-	33,080	3.11	1,063,869			
2,498	2.80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	446,306			
1,542	2.16	0	-	-	-	0	79,522	31.03	-	-	-	91,543	35.72	256,298			
3,040	2.57	0	-	-	-	0	79,522	11.32	-	-	-	91,543	13.03	702,604			
3,040	2.43	1	102,575	24.87	-	-	-	-	-	-	-	7,471	1.81	412,452			
4,301	1.69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73,000	28.71	254,270			
4,341	2.15	1	102,575	15.38	-	-	-	-	-	-	-	80,471	12.07	666,722			
5,462	3.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77,491	15.23	508,647			
5,833	2.59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	263,366			
2,598	1.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,167	1.06	204,175			
4,893	2.55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	79,658	8.16	976,188			
5,188	14.19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	607,379			
4,458	7.70	15	2,205,682	3.51	13	1,658,097	2.64	4	461,169	0.73	0	143,485	0.23	30	4,304,185	6.85	62,804,127

93年度神奈川県議員選挙結果

(投票結果、候補者別・政党別得票数・得票率)

Main table containing election results for various districts in Kanagawa Prefecture, including candidate names, party names, and vote counts/percentages.

(社)神奈川県地方自治研究センター

332/479

自民党			日本新党			新生党			さきがけ			日本新党			新3党			無所属			選挙区
得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%	得票数	得票率%		
583,364	15.5%	354,446	9.4%	962,892	25.6%	497,284	13.2%	419,655	11.1%	373,164	9.5%	290,103	7.8%	8,043	0.2%				神奈川 県		
188,001	12.3%	67,144	4.4%	255,145	16.7%	109,070	7.1%	168,540	11.0%	279,080	18.2%	556,690	36.3%	8,043	0.5%				横 浜 市		
小此木八郎 鈴木恒夫			自民党計			中田 宏			計屋圭宏			加藤尚彦						鈴木 純			
13,921	12.5%	11,471	10.3%	25,392	22.8%	16,918	15.2%	9,961	8.9%	8,170	7.3%	35,049	31.5%	460	0.4%				神奈川 区		
12,063	12.6%	7,882	8.2%	19,945	20.9%	13,708	14.3%	7,868	8.2%	14,038	14.7%	35,614	37.3%	327	0.3%				見 奈川 区		
7,690	20.7%	2,612	7.0%	10,302	27.7%	5,343	14.3%	3,017	8.1%	2,692	7.2%	11,052	29.7%	120	0.3%				神 西 区		
10,775	21.6%	3,533	7.1%	14,308	28.7%	7,485	15.0%	4,127	8.3%	4,298	8.6%	15,910	31.9%	169	0.3%				中 港 区		
13,790	9.3%	22,210	15.0%	36,000	24.3%	26,033	17.6%	19,234	13.0%	12,613	8.5%	57,880	39.0%	524	0.4%				北 区		
23,434	11.6%	19,436	9.6%	42,870	21.2%	39,583	19.6%	20,576	10.2%	17,939	8.9%	78,098	38.6%	729	0.4%				港 区		
81,673	12.7%	67,144	10.4%	148,817	23.1%	109,070	16.9%	64,783	10.0%	59,750	9.3%	233,603	36.2%	2,329	0.4%				1 区		
米田建三			自民党計			土田龍司			佐藤謙一郎			藤村二生									
12,859	14.2%	12,257	11.7%	12,859	14.2%	12,257	11.7%	10,468	11.6%	20,502	22.7%	30,970	34.3%	458	0.5%				南 港 区		
12,257	11.7%	12,559	13.6%	12,559	13.6%	13,495	14.5%	12,923	12.3%	28,360	27.0%	41,283	39.3%	771	0.7%				保 土 谷 区		
13,495	11.1%	9,576	12.1%	13,495	11.1%	9,576	12.1%	11,301	12.2%	21,478	23.3%	32,780	35.5%	632	0.7%				保 土 谷 区		
9,576	12.1%	12,135	12.6%	9,576	12.1%	12,135	12.6%	14,507	12.0%	29,188	24.1%	43,695	36.1%	813	0.7%				保 土 谷 区		
12,135	12.6%	13,234	11.4%	12,135	12.6%	13,234	11.4%	9,941	12.6%	19,484	24.1%	29,425	37.2%	579	0.7%				子 沢 塚 区		
5,558	8.9%	7,598	11.6%	5,558	8.9%	7,598	11.6%	12,029	12.5%	25,860	26.9%	37,989	39.3%	571	0.6%				金 子 沢 塚 区		
7,598	11.6%	7,059	12.1%	7,598	11.6%	7,059	12.1%	6,627	10.6%	20,595	32.8%	27,222	43.4%	377	0.6%				川 原 区		
7,059	12.1%	106,328	12.0%	7,059	12.1%	106,328	12.0%	6,755	10.3%	13,985	21.4%	20,740	31.7%	455	0.7%				川 原 区		
106,328	12.0%	106,328	12.0%	106,328	12.0%	106,328	12.0%	6,583	11.3%	12,641	21.7%	19,224	32.9%	394	0.7%				4 区		
106,328	12.0%	106,328	12.0%	106,328	12.0%	106,328	12.0%	103,757	11.7%	219,330	24.7%	323,087	36.4%	5,714	0.6%				4 区		
小泉純一郎 原田義昭			自民党計			永井英慈			松沢成文												
84,031	11.8%	49,226	9.1%	131,785	24.2%	86,822	17.8%	78,392	14.4%	175,214	32.2%	19,983	22.1%	17,114	25.7%				川 崎 区		
12,334	13.6%	9,659	10.7%	24,235	26.6%	11,460	12.7%	8,523	9.4%	11,460	12.7%	8,523	9.4%	26,145	29.7%				川 崎 区		
8,243	12.4%	6,988	10.5%	17,309	26.0%	9,985	15.0%	7,149	10.7%	11,100	12.6%	22,159	30.3%	27,698	34.0%				川 崎 区		
9,954	11.3%	7,031	8.0%	24,555	27.9%	15,045	17.1%	11,100	12.6%	15,045	17.1%	11,100	12.6%	32,875	39.8%				川 崎 区		
6,988	11.8%	8,110	11.1%	18,712	25.6%	12,879	17.6%	9,280	12.7%	15,713	19.3%	11,985	14.7%	23,270	29.3%				川 崎 区		
10,168	11.5%	8,152	10.0%	19,346	24.5%	15,713	19.3%	11,985	14.7%	17,990	28.3%	23,474	37.0%	31,703	35.2%				川 崎 区		
9,052	11.2%	4,845	6.0%	15,443	19.1%	19,910	24.6%	12,365	15.3%	17,990	28.3%	23,474	37.0%	51,703	25.4%				川 崎 区		
5,699	9.0%	4,441	7.0%	11,585	18.3%	11,850	18.7%	17,990	28.3%	20,172	9.9%	12,865	14.4%	10,097	32.8%				川 崎 区		
53,065	26.1%	18,008	8.9%	74,360	36.6%	31,531	15.5%	20,172	9.9%	12,865	14.4%	10,097	32.8%	4,743	29.5%				川 崎 区		
15,475	17.4%	7,314	8.2%	24,721	27.8%	18,458	20.7%	3,714	12.1%	1,876	11.7%	1,860	7.8%	4,743	29.5%				川 崎 区		
6,305	20.5%	2,765	9.0%	9,545	31.0%	6,383	20.7%	3,714	12.1%	1,876	11.7%	1,860	7.8%	4,743	29.5%				川 崎 区		
3,047	18.9%	1,778	11.1%	5,055	31.4%	2,867	17.6%	1,876	11.7%	1,860	7.8%	4,743	29.5%	4,743	29.5%				川 崎 区		
7,346	30.6%	2,915	12.1%	10,891	45.4%	2,512	10.5%	1,860	7.8%	1,860	7.8%	4,743	29.5%	102,238	28.1%				川 崎 区		
85,239	23.5%	32,780	9.0%	6,554	1.8%	124,572	34.2%	61,751	17.0%	40,487	11.1%	102,238	28.1%	277,452	30.6%				川 崎 区		
149,289	16.5%	82,006	9.0%	25,082	2.8%	256,357	28.3%	158,573	17.5%	118,879	13.1%	277,452	30.6%				川 崎 区				
甘利明 門広榮幸			自民党計			中島章夫			阪井裕久			積田光弘									
22,402	13.6%	6,854	4.2%	29,256	17.8%	23,419	14.2%	20,555	17.4%	20,358	12.4%	72,326	43.9%	46,098	45.5%				神 奈 川 市		
11,160	11.0%	4,750	4.7%	15,910	15.7%	10,791	10.7%	14,368	14.2%	20,943	20.7%	24,006	9.8%	97,853	40.1%				神 奈 川 市		
43,659	17.9%	14,911	6.1%	58,569	24.0%	31,689	13.0%	42,158	17.3%	24,006	9.8%	35,401	40.0%	20,323	40.5%				神 奈 川 市		
13,741	15.5%	5,175	5.9%	18,916	21.4%	11,557	13.1%	14,294	16.2%	9,550	10.8%	14,368	16.2%	20,080	39.6%				神 奈 川 市		
9,590	19.1%	1,973	3.9%	11,563	23.0%	6,688	13.3%	7,965	15.9%	5,670	11.3%	14,340	38.1%	14,340	38.1%				神 奈 川 市		
9,239	18.2%	2,591	5.1%	11,830	23.4%	6,735	13.3%	8,340	16.5%	5,005	9.9%	20,080	39.6%	14,340	38.1%				神 奈 川 市		
7,087	18.8%	2,127	5.7%	9,214	24.5%	4,210	11.2%	6,574	17.5%	3,556	9.5%	14,340	38.1%	7,564	37.3%				神 奈 川 市		
3,755	18.5%	775	3.8%	4,530	22.3%	1,908	9.4%	3,491	17.2%	2,165	10.7%	7,564	37.3%	12,367	35.0%				神 奈 川 市		
8,517	24.1%	2,635	7.4%	11,152	31.5%	3,041	8.6%	6,495	18.4%	2,831	8.0%	4,021	38.2%	4,627	34.0%				神 奈 川 市		
1,828	18.3%	767	7.3%	2,693	25.6%	1,142	10.8%	1,826	17.3%	1,053	10.0%	4,021	38.2%	4,627	34.0%				神 奈 川 市		
3,581	26.3%	808	5.9%	4,389	32.3%	1,112	8.2%	2,493	18.3%	1,022	7.5%	4,627	34.0%	1,923	34.9%				神 奈 川 市		
1,354	24.6%	506	9.2%	1,860	33.8%	432	7.8%	1,107	20.1%	384	7.0%	1,923	34.9%	1,795	31.3%				神 奈 川 市		
1,650	28.8%	554	9.6%	2,210	38.5%	355	6.2%	1,069	18.6%	372	6.5%	1,795	31.3%	326,352	41.2%				神 奈 川 市		
129,149	16.3%	41,791	5.3%	170,940	21.6%	100,032	12.6%	132,236	16.7%	94,084	11.9%	326,352	41.2%				神 奈 川 市				
亀井善之 河野洋平			自民党計			小泉一															
18,518	16.8%	37,828	34.3%	56,346	51.1%	25,853	23.4%	25,853	23.4%	25,853	23.4%	25,853	23.4%	25,853	23.4%				神 奈 川 市		
18,332	19.5%	33,546	35.6%	51,878	55.1%	18,341	19.5%	18,341	19.5%	18,341	19.5%	18,341	19.5%	18,341	19.5%				神 奈 川 市		
11,194	15.9%	18,452	27.6%	30,646	43.5%	23,607	33.0%	23,607	33.0%	23,607	33.0%	23,607	33.0%	23,607	33.0%				神 奈 川 市		
20,189	24.6%	19,328	24.3%	40,116	48.9%	23,768	29.0%	23,768	29.0%	23,768	29.0%	23,768	29.0%	23,768	29.0%				神 奈 川 市		
15,794	35.0%	9,542	21.2%	25,336	56.2%	11,000	24.4%	11,000	24.4%	11,000	24.4%	11,000	24.4%	11,000	24.4%				神 奈 川 市		
4,015	18.3%	7,267	33.1%	11,282	51.4%	4,172	19.0%	4,172	19.0%	4,172	19.0%	4,172	19.0%	4,172	19.0%				神 奈 川 市		
5,719	31.7%	5,095	28.3%	10,814	60.0%	3,889	21.6%	3,889	21.6%	3,889	21.6%	3,889	21.6%	3,889	21.6%				神 奈 川 市		
4,954	30.3%	4,671	28.5%	9,625	58.8%	3,678	22.5%	3,678	22.5%	3,678	22.5%	3,678	22.5%	3,678	22.5%				神 奈 川 市		
765	46.1%	424	25.5%	1,189	71.6%	211	12.7%	211	12.7%	211	12.7%	211	12.7%	211	12.7%				神 奈 川 市		
6,435	20.4%	9,522	30.2%	15,957	50.6%	7,951	25.2%	7,951	25.2%	7,951	25.2%	7,951	25.2%	7,951	25.2%				神 奈 川 市		
3,575	21.9%	4,993	30.6%	8,568	52.5%	3,972	24.3%	3,972	24.3%	3,972	24.3%	3,972	24.3%	3,972							

神奈川県 各級選挙 党派別得票数の動き:神奈川県全体

(社)神奈川県地方自治研究センター

県全体	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党	得票率	公明党	得票率	民社党	得票率	共産党	得票率	自民党	得票率	新自/日本新党	得票率	その他	得票率
衆院選平均 (除90, 93)	5,149,249 4,803,790	3,253,733 3,031,078	63.27 63.20	3,219,159 2,994,963	636,428 567,388	19.6 18.9	446,576 449,606	14.1 15.1	333,181 394,625	10.8 13.2	343,686 366,732	11.0 12.3	783,794 631,994	23.7 20.9	489,266 542,305	15.7 18.2	167,170 42,318	4.6 1.4
76.12 衆院	4,413,694	3,034,530	68.75	2,986,288	520,718	17.4	434,015	14.5	394,148	13.2	391,644	13.1	460,801	15.4	774,601	25.9	10,385	0.3
79.10 衆院	4,623,630	2,529,693	54.71	2,507,458	483,993	19.3	411,337	16.4	332,474	13.3	364,647	14.5	472,975	18.9	422,218	16.8	19,813	0.8
80. 6 衆院	4,685,526	3,278,181	69.96	3,235,462	627,888	19.4	436,645	13.5	416,922	12.9	409,610	12.7	786,609	24.3	523,526	16.2	34,262	1.1
83.12 衆院	5,014,137	3,030,674	60.44	3,009,991	586,265	19.5	474,622	15.8	429,327	14.3	337,282	11.2	616,808	20.5	548,138	18.2	17,549	0.6
86. 7 衆院	5,281,965	3,282,314	62.14	3,235,617	618,075	19.1	491,412	15.2	400,253	12.4	330,477	10.2	822,777	25.4	443,040	13.7	129,583	4.0
90. 2 衆院	5,796,410	3,815,546	65.83	3,791,737	1,049,260	27.7	447,853	11.8	246,261	6.5	307,879	8.1	1,363,693	36.0	219,055	5.8	157,736	4.2
93. 7 衆院	6,229,384	3,805,191	61.08	3,767,562	568,794	15.1	430,149	11.4	112,880	3.0	264,262	7.0	962,892	25.6	497,284	13.2	931,301	24.7
参/地/平均 (除89, 92)	5,201,474 4,843,544	2,984,192 2,976,478	58.01 61.54	2,859,488 2,861,150	734,815 635,082	25.4 22.1	688,049 688,049	26.6 26.6	502,090 583,607	17.2 19.7	315,453 358,546	11.1 12.5	733,106 746,045	25.3 25.1	465,136 457,637	16.0 15.8	277,605 355,048	10.2 13.3
77. 7 参地	4,453,853	2,705,408	60.74	2,629,648	593,009	22.6			518,272	19.7	344,239	13.1					1,174,148	44.7
80. 6 参地	4,685,526	3,277,360	69.95	3,150,505	692,100	22.0			664,167	21.1	462,753	14.7	902,170	28.6	349,989	11.1	79,325	2.5
83. 7 参選	4,952,831	2,642,258	53.35	2,581,826	477,919	18.5	688,049	26.6			301,459	11.7	529,445	20.5	508,767	19.7	76,187	3.0
86. 7 参選	5,281,965	3,280,887	62.11	3,082,619	777,298	25.2			568,382	18.4	325,733	10.6	806,519	26.2	514,155	16.7	90,532	2.9
89. 7 参選	5,724,909	3,368,329	58.84	3,246,063	1,175,262	36.2			388,808	12.0	240,359	7.4	673,544	20.7	604,505	18.6	163,585	5.0
92. 7 参選	6,109,757	2,630,907	43.06	2,466,266	693,301	28.1			370,820	15.0	218,175	8.8	753,852	30.6	348,264	14.1	81,854	3.3
参/比/平均 (除89, 92)	5,201,474 4,843,544	2,984,105 2,976,246	58.01 61.53	2,905,157 2,887,270	545,327 424,916	18.4 14.8	412,736 426,708	14.4 14.9	244,680 274,450	8.5 9.6	238,159 259,851	8.2 9.0	680,582 704,122	23.4 24.1	215,702 199,691	7.6 7.1	567,970 597,532	19.5 20.5
77. 7 参全	4,453,853	2,705,433	60.74	2,625,259	468,133	17.8	415,243	15.8	269,724	10.3	243,843	9.3	507,247	19.3	224,396	8.5	496,673	18.9
80. 6 参全	4,685,526	3,277,062	69.94	3,152,302	366,615	11.6	404,272	12.8	296,109	9.4	275,396	8.7	888,909	28.2	87,705	2.8	833,293	26.4
83. 7 参比	4,952,831	2,642,258	53.35	2,602,569	366,070	14.1	452,804	17.4	262,348	10.1	228,703	8.8	590,093	22.7	221,854	8.5	480,697	18.5
86. 7 参比	5,281,965	3,280,232	62.10	3,168,950	498,847	15.7	434,513	13.7	269,618	8.5	291,462	9.2	830,237	26.2	264,810	8.4	579,463	18.3
89. 7 参比	5,724,909	3,368,329	58.84	3,308,600	1,127,225	34.1	363,155	11.0	190,475	5.8	206,711	6.2	644,953	19.5	213,154	6.4	562,927	17.0
92. 7 参比	6,109,757	2,631,314	43.07	2,573,261	445,069	17.3	406,430	15.8	179,806	7.0	182,839	7.1	622,053	24.2	282,295	11.0	454,769	17.7
県会選平均	4,668,132	2,651,996	57.07	2,595,513	552,775	21.3	262,114	10.2	252,639	9.7	241,430	9.2	748,739	29.0	187,455	7.6	387,765	14.5
75. 4 県会	4,178,924	2,827,723	67.67	2,772,308	648,833	23.4	279,883	10.1	213,550	7.7	354,259	12.8	913,846	33.0			361,936	13.1
79. 4 県会	4,081,416	2,235,324	54.77	2,193,586	456,952	20.8	252,189	11.5	219,897	10.0	198,660	9.1	586,381	26.7	269,754	12.3	209,752	9.6
83. 4 県会	4,851,231	2,836,957	58.48	2,780,544	514,426	18.5	289,137	10.4	302,991	10.9	286,636	10.3	731,538	26.3	231,417	8.3	423,967	15.2
87. 4 県会	5,288,609	3,030,522	57.30	2,958,551	644,619	21.8	267,598	9.0	311,623	10.5	254,409	8.6	723,465	24.5	105,062	3.6	651,774	22.0
91. 4 県会	4,940,481	2,329,452	47.15	2,272,574	499,043	22.0	221,761	9.8	215,135	9.5	113,188	5.0	788,463	34.7	143,586	6.3	291,398	12.8

90~92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

1区	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党	得票率	公明党	得票率	民社党	得票率	共産党	得票率	自民党	得票率	新自	得票率	その他	得票率
衆院選平均	917,524	537,180	58.5	528,811	94,874	17.9	84,013	16.2	63,391	12.4	57,019	11.2	129,705	24.0	75,236	14.6	35,418	5.9
(除90,93)	861,337	493,955	57.4	484,286	84,193	17.4	84,531	17.6	70,094	14.5	61,223	12.7	107,244	21.9	68,469	14.1	10,665	2.3
76.12 衆院	816,846	522,692	64.0	496,840	87,788	17.7	85,040	17.1	64,982	13.1	67,133	13.5	86,685	17.4	102,390	20.6	2,820	0.6
79.10 衆院	829,924	389,891	47.0	386,082	66,198	17.1	74,863	19.4	58,568	15.2	56,987	14.8	73,134	18.9	45,185	11.7	11,147	2.9
80.6 衆院	836,150	546,838	65.4	538,925	87,094	16.2	84,155	15.6	89,125	16.5	71,356	13.2	130,553	24.2	55,096	10.2	21,546	4.0
83.12 衆院	884,573	486,748	55.0	483,167	89,736	18.6	84,597	17.5	69,956	14.5	53,110	11.0	109,739	22.7	68,881	14.3	7,148	1.5
86.7 衆院	939,190	523,604	55.8	516,416	90,147	17.5	94,001	18.2	67,838	13.1	57,529	11.1	136,108	26.4	70,793	13.7		
90.2 衆院	1,024,118	639,791	62.5	635,627	165,254	26.0	79,859	12.6	72,045	11.3	52,589	8.3	222,896	35.1			42,984	6.8
93.7 衆院	1,091,867	650,697	59.6	644,621	77,901	12.1	85,577	13.3	21,220	3.3	40,429	6.3	148,817	23.1	109,070	16.9	161,607	25.1
参/地/平均	923,901	500,065	54.7	479,214	122,592	25.3	116,901	26.9	80,563	16.5	53,510	11.2	132,804	27.6	68,798	14.2	48,491	10.4
(除89,92)	864,965	495,443	57.4	477,402	105,122	21.9	116,901	26.9	98,330	20.0	61,000	12.7	136,031	27.9	62,085	13.0	59,721	13.0
77.7 参地	817,238	467,077	57.2	454,253	104,051	22.9			92,977	20.5	61,760	13.6					195,465	43.0
80.6 参地	830,150	546,709	65.9	527,895	115,581	21.9			113,634	21.5	77,592	14.7	157,659	29.9	49,812	9.4	13,617	2.6
83.7 参選	873,283	444,587	50.9	434,877	74,726	17.2	116,901	26.9			51,290	11.8	107,444	24.7	70,868	16.3	13,648	3.1
86.7 参選	939,190	523,398	55.7	492,583	126,128	25.6			88,378	17.9	53,359	10.8	142,989	29.0	65,576	13.3	16,153	3.3
89.7 参選	1,011,748	575,827	56.9	553,668	200,686	36.2			56,285	10.2	40,124	7.2	122,298	22.1	97,872	17.7	36,403	6.6
92.7 参選	1,071,797	442,792	41.3	412,008	114,380	27.8			51,541	12.5	36,934	9.0	133,630	32.4	59,863	14.5	15,660	3.8
参/比/平均	923,901	500,030	54.6	488,395	87,388	17.5	71,820	14.9	36,651	7.6	40,571	8.4	118,032	24.2	32,223	6.8	101,709	20.7
(除89,92)	864,965	495,370	57.4	482,820	66,679	13.9	74,918	15.7	41,553	8.7	44,759	9.3	122,144	25.1	27,484	5.8	105,280	21.6
77.7 参全	817,238	467,090	57.2	454,873	78,866	17.3	75,581	16.6	41,212	9.1	45,153	9.9	91,427	20.1	36,040	7.9	86,594	19.0
80.6 参全	830,150	546,493	65.8	529,967	57,873	10.9	69,795	13.2	45,194	8.5	47,403	8.9	152,830	28.8	10,441	2.0	146,415	27.6
83.7 参比	873,283	444,587	50.9	438,450	55,954	12.8	79,851	18.2	40,676	9.3	38,396	8.8	108,826	24.8	28,163	6.4	86,584	19.7
86.7 参比	939,190	523,310	55.7	507,991	74,023	14.6	74,443	14.7	39,131	7.7	48,084	9.5	135,493	26.7	35,292	6.9	101,525	20.0
89.7 参比	1,011,748	575,827	56.9	565,602	188,424	33.3	62,548	11.1	28,321	5.0	34,448	6.1	114,392	20.2	29,849	5.3	107,620	19.0
92.7 参比	1,071,797	442,870	41.3	433,488	69,187	16.0	68,699	15.8	25,369	5.9	29,940	6.9	105,221	24.3	53,554	12.4	81,518	18.8
県会選平均	866,882	450,322	52.2	441,013	95,812	21.6	68,154	15.5	44,145	10.0	52,850	11.9	151,970	34.6	20,207	5.1	19,999	4.3
75.4 県会	788,230	493,395	62.6	483,160	105,702	21.9	70,068	14.5	29,560	6.1	69,089	14.3	180,715	37.4			28,026	5.8
79.4 県会	812,434	404,543	49.8	397,333	79,640	20.0	66,418	16.7	31,347	7.9	51,024	12.8	140,645	35.4	14,509	3.7	13,750	3.5
83.4 県会	856,234	446,779	52.2	437,923	90,421	20.6	72,284	16.5	58,897	13.4	54,015	12.3	157,443	36.0			4,863	1.1
87.4 県会	937,490	498,168	53.1	486,324	113,865	23.4	70,914	14.6	61,888	12.7	57,101	11.7	136,636	28.1			45,920	9.4
91.4 県会	940,023	408,724	43.5	400,325	89,430	22.3	61,088	15.3	39,035	9.8	33,022	8.2	144,411	36.1	25,904	6.5	7,435	1.9

90～92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

党派別得票数の動き:神奈川2区

<セ.27>

(社)神奈川県地方自治研究センター

2区	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党 得票率	公明党 得票率	民社党 得票率	共産党 得票率	自民党 得票率	新自 得票率	その他 得票率							
衆院選平均	1,309,645	820,828	62.76	813,166	120,544	14.9	121,896	15.2	108,893	14.1	99,729	12.5	185,895	22.4	152,495	18.8	47,034	5.4
(除90,93)	1,244,588	781,047	62.83	772,996	115,487	15.0	122,379	15.9	108,893	14.1	104,146	13.6	153,748	19.8	148,937	19.2	19,411	2.4
76.12 衆院	1,177,661	820,665	69.69	813,830	113,615	14.0	130,298	16.0	135,688	16.7	107,999	13.3	117,698	14.5	203,647	25.0	4,915	0.6
79.10 衆院	1,213,076	647,570	53.38	641,913	103,856	16.2	114,768	17.9	94,240	14.7	104,246	16.2	105,125	16.4	113,977	17.8	5,701	0.9
80.6 衆院	1,226,037	849,294	69.27	838,687	127,275	15.2	116,213	13.9	107,532	12.8	110,879	13.2	212,085	25.3	159,183	19.0	5,520	0.7
83.12 衆院	1,279,795	766,920	59.93	761,977	115,148	15.1	122,233	16.0	110,450	14.5	94,876	12.5	165,994	21.8	146,238	19.2	7,038	0.9
86.7 衆院	1,326,370	820,788	61.88	808,571	117,543	14.5	128,381	15.9	96,557	11.9	102,731	12.7	167,838	20.8	121,641	15.0	73,880	9.1
90.2 衆院	1,428,972	925,096	64.74	920,024	162,341	17.6	117,601	12.8			86,400	9.4	276,168	30.0	164,207	17.8	113,307	12.3
93.7 衆院	1,515,605	915,464	60.40	907,160	104,033	11.5	123,781	13.6			90,974	10.0	256,357	28.3	158,573	17.5	173,442	19.1
参/地/平均	1,319,398	753,656	57.55	719,546	168,226	23.2	172,248	26.5	119,500	16.2	93,186	12.9	192,419	26.6	117,703	16.3	71,442	10.2
(除89,92)	1,251,971	761,059	60.83	728,227	148,707	20.3	172,248	26.5	141,709	18.8	106,203	14.5	201,214	26.8	106,514	14.6	93,228	13.4
77.7 参地	1,186,031	708,800	59.76	686,815	144,382	21.0			131,443	19.1	104,403	15.2					306,787	44.7
80.6 参地	1,226,037	849,095	69.26	810,734	160,830	19.8			162,173	20.0	139,768	17.2	235,520	29.1	90,612	11.2	21,831	2.7
83.7 参選	1,269,446	665,749	52.44	649,427	111,996	17.2	172,248	26.5			88,182	13.6	136,220	21.0	119,743	18.4	21,038	3.2
86.7 参選	1,326,370	820,591	61.87	765,933	177,621	23.2			131,511	17.2	92,458	12.1	231,901	30.3	109,187	14.3	23,255	3.0
89.7 参選	1,415,788	822,685	58.11	791,548	260,247	32.9			89,332	11.3	68,728	8.7	161,658	20.4	175,105	22.1	36,478	4.6
92.7 参選	1,492,713	655,016	43.88	612,818	154,282	25.2			83,040	13.6	65,574	10.7	196,794	32.1	93,867	15.3	19,261	3.1
参/比/平均	1,319,398	753,666	57.55	734,029	125,119	16.9	108,654	15.0	56,103	7.7	70,097	9.6	175,738	23.9	55,734	7.7	142,579	19.3
(除89,92)	1,251,971	761,034	60.83	738,690	99,074	13.5	113,630	15.6	64,027	8.7	76,501	10.3	184,315	24.7	46,876	6.5	154,262	20.7
77.7 参全	1,186,031	708,779	59.76	690,138	115,185	16.7	114,770	16.6	61,579	8.9	72,697	10.5	137,811	20.0	48,469	7.0	139,627	20.2
80.6 参全	1,226,037	849,094	69.26	815,841	84,793	10.4	108,851	13.3	69,177	8.5	80,316	9.8	233,542	28.6	21,306	2.6	217,831	26.7
83.7 参比	1,269,446	665,749	52.44	656,089	84,380	12.9	119,423	18.2	60,042	9.2	66,452	10.1	150,687	23.0	57,589	8.8	117,516	17.9
86.7 参比	1,326,370	820,513	61.86	792,692	111,937	14.1	111,475	14.1	65,309	8.2	86,539	10.9	215,219	27.2	60,141	7.6	142,072	17.9
89.7 参比	1,415,788	822,685	58.11	809,149	253,387	31.3	92,287	11.4	40,108	5.0	59,067	7.3	159,243	19.7	78,054	9.6	127,003	15.7
92.7 参比	1,492,713	655,175	43.89	640,264	101,033	15.8	105,115	16.4	40,402	6.3	55,513	8.7	157,927	24.7	68,847	10.8	111,427	17.4
県会選平均	1,184,595	701,493	59.48	686,847	146,825	21.3	71,139	10.5	56,924	8.3	73,386	10.5	204,781	29.6	49,526	7.7	94,171	13.6
75.4 県会	1,122,206	788,134	70.23	775,389	190,380	24.6	85,778	11.1	73,811	9.5	94,349	12.2	295,682	38.1			35,389	4.6
79.4 県会	979,019	583,929	59.64	575,581	131,897	22.9	80,623	14.0	62,598	10.9	63,470	11.0	138,583	24.1	80,234	13.9	18,176	3.2
83.4 県会	1,239,437	740,551	59.75	724,658	128,509	17.7	67,319	9.3	67,297	9.3	87,226	12.0	198,834	27.4	54,851	7.6	120,622	16.6
87.4 県会	1,319,175	786,489	59.62	767,524	170,037	22.2	63,419	8.3	53,688	7.0	83,233	10.8	196,435	25.6	30,850	4.0	169,862	22.1
91.4 県会	1,263,136	608,364	48.16	591,083	113,304	19.2	58,557	9.9	27,225	4.6	38,651	6.5	194,372	32.9	32,168	5.4	126,806	21.5

90~92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

党派別得票数の動き:神奈川3区

(セ.3)

(社)神奈川県地方自治研究センター

3区	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党	得票率	公明党	得票率	民社党	得票率	共産党	得票率	自民党	得票率	新自	得票率	その他	得票率
衆院選平均 (除90,93)	1,024,392 933,267	662,469 608,341	64.94 65.37	655,641 601,344	137,854 124,221	21.0 20.7	127,291 129,614	19.9 21.6	63,391 70,094	12.4 14.5	68,449 73,637	10.9 12.4	175,901 143,053	26.0 23.4	123,681 128,411	20.0 21.4	39,968 3,011	5.2 0.5
76.12 衆院	815,716	583,494	71.53	578,180	112,209	19.4	108,182	18.7	64,982	13.1	82,525	14.3	110,585	19.1	162,029	28.0	2,650	0.5
79.10 衆院	887,634	515,452	58.07	510,542	110,137	21.6	123,389	24.2	58,568	15.2	73,433	14.4	100,682	19.7	99,936	19.6	2,965	0.6
80.6 衆院	907,918	647,770	71.35	638,850	131,889	20.6	128,067	20.0	89,125	16.5	83,793	13.1	162,054	25.4	128,587	20.1	4,460	0.7
83.12 衆院	996,973	607,357	60.92	602,137	130,501	21.7	147,500	24.5	69,956	14.5	71,463	11.9	124,766	20.7	125,939	20.9	1,968	0.3
86.7 衆院	1,058,094	687,630	64.99	677,010	136,369	20.1	140,930	20.8	67,838	13.1	56,971	8.4	217,177	32.1	125,563	18.5		
90.2 衆院	1,190,289	795,924	66.87	790,303	241,995	30.6	137,147	17.4	72,045	11.3	64,612	8.2	345,104	43.7			1,445	0.2
93.7 衆院	1,314,121	799,657	60.85	792,468	101,879	12.9	105,823	13.4	21,220	3.3	46,343	5.8	170,940	21.6	100,032	12.6	267,451	33.7
参/地/平均 (除89,92)	1,038,066 944,600	597,058 592,626	58.50 62.83	572,336 569,701	152,221 128,769	26.2 22.4	138,607 138,607	27.0 27.0	99,230 112,745	17.0 19.1	57,994 65,779	10.2 11.6	145,612 149,734	24.8 24.8	95,522 97,123	16.3 16.6	55,383 70,800	10.6 13.8
77.7 参地	828,062	511,470	61.77	496,958	111,448	22.4			93,832	18.9	59,574	12.0					232,106	46.7
80.6 参地	907,918	647,503	71.32	623,076	139,659	22.4			127,247	20.4	83,951	13.5	188,826	30.3	68,395	11.0	14,996	2.4
83.7 参選	984,326	524,512	53.29	512,732	96,621	18.8	138,607	27.0			57,172	11.2	95,453	18.6	109,431	21.3	15,448	3.0
86.7 参選	1,058,094	687,020	64.93	646,038	167,349	25.9			117,156	18.1	62,418	9.7	164,922	25.5	113,543	17.6	20,650	3.2
89.7 参選	1,170,811	684,620	58.47	660,603	249,992	37.8			81,652	12.4	45,585	6.9	135,063	20.4	116,423	17.6	31,888	4.8
92.7 参選	1,279,184	527,220	41.22	494,609	148,255	30.0			76,263	15.4	39,261	7.9	143,798	29.1	69,820	14.1	17,212	3.5
参/比/平均 (除89,92)	1,038,066 944,600	597,003 592,522	58.49 62.82	581,365 574,343	113,403 86,093	19.1 15.1	83,282 85,031	14.6 15.0	46,240 51,129	8.1 9.0	44,437 48,198	7.7 8.4	135,775 140,249	23.2 24.0	44,888 44,496	7.9 7.9	113,336 119,140	19.5 20.6
77.7 参全	828,062	511,439	61.76	495,173	89,533	18.1	77,697	15.7	50,936	10.3	41,823	8.4	94,163	19.0	51,089	10.3	89,932	18.2
80.6 参全	907,918	647,353	71.30	621,874	73,747	11.9	79,614	12.8	57,835	9.3	50,774	8.2	175,760	28.3	17,996	2.9	166,118	26.7
83.7 参比	984,326	524,512	53.29	517,006	73,857	14.3	90,102	17.4	50,377	9.7	43,374	8.4	114,316	22.1	45,562	8.8	99,418	19.2
86.7 参比	1,058,094	686,782	64.91	663,317	107,234	16.2	92,712	14.0	45,369	6.8	56,820	8.6	176,755	26.6	63,335	9.5	121,092	18.3
89.7 参比	1,170,811	684,620	58.47	673,867	241,733	35.9	75,043	11.1	37,442	5.6	40,091	5.9	131,359	19.5	34,626	5.1	113,573	16.9
92.7 参比	1,279,184	527,313	41.22	516,954	94,315	18.2	84,525	16.4	35,479	6.9	33,740	6.5	122,298	23.7	56,717	11.0	89,880	17.4
県選平均	886,464	503,225	57.02	494,156	85,429	17.3	55,017	11.3	32,823	6.7	36,339	7.3	114,232	23.3	46,322	9.7	133,299	26.3
75.4 県会	754,368	506,768	67.18	497,153	96,405	19.4	49,645	10.0	26,865	5.4	59,256	11.9	104,567	21.0			160,613	32.3
79.4 県会	749,451	416,299	55.55	408,506	54,428	13.3	48,633	11.9	28,952	7.1	24,586	6.0	72,002	17.6	56,695	13.9	123,210	30.2
83.4 県会	961,674	566,457	58.90	556,924	94,835	17.0	54,687	9.8	42,546	7.6	45,908	8.2	93,433	16.8	77,996	14.0	147,519	26.5
87.4 県会	1,063,589	610,832	57.43	599,449	96,206	16.0	63,289	10.6	36,781	6.1	29,918	5.0	158,397	26.4	18,772	3.1	196,086	32.7
91.4 県会	903,238	415,769	46.03	408,746	85,271	20.9	58,829	14.4	28,970	7.1	22,025	5.4	142,759	34.9	31,826	7.8	39,066	9.6

90~92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

党派別得票数の動き: 神奈川4区

(社)神奈川県地方自治研究センター

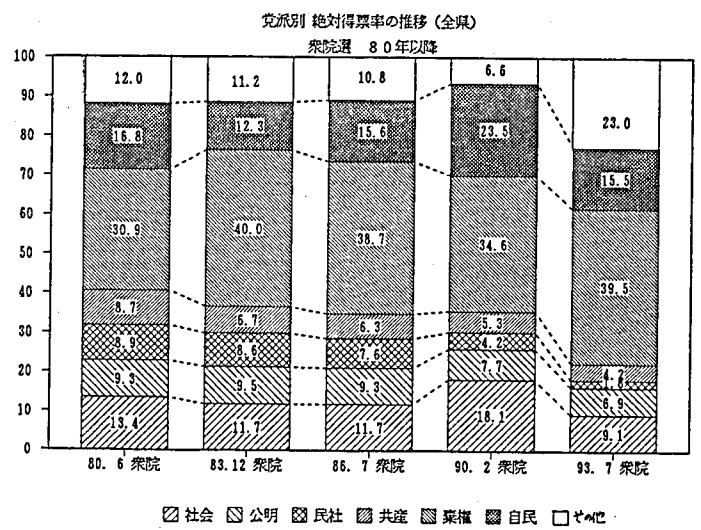
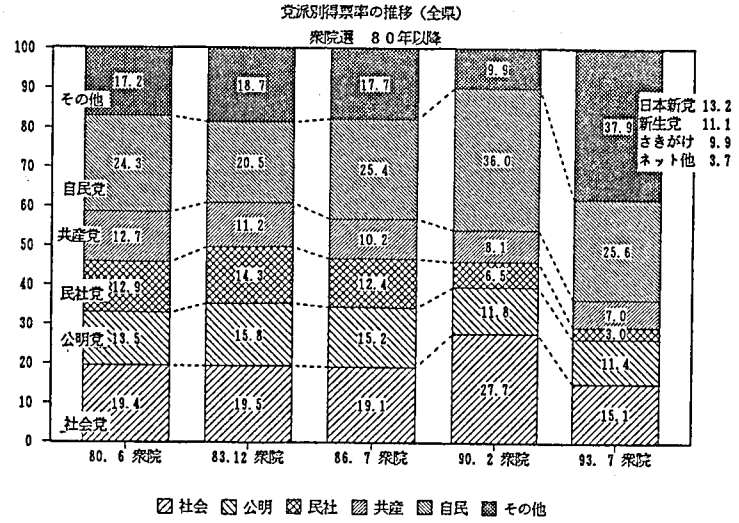
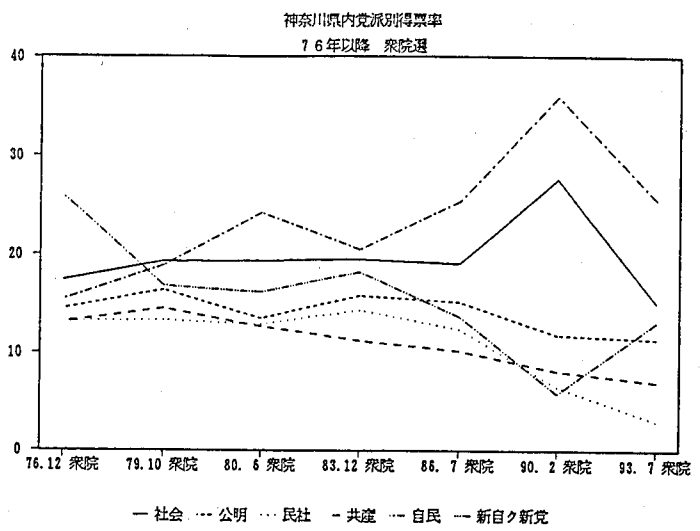
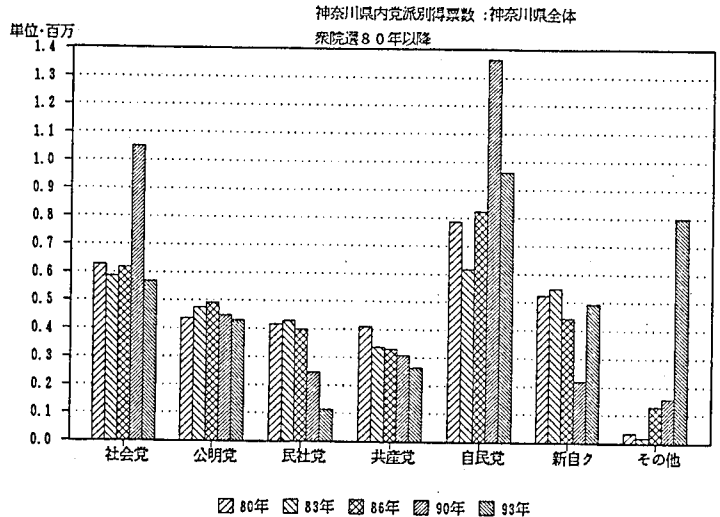
<表47>

4区	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党	得票率	公明党	得票率	民社党	得票率	共産党	得票率	自民党	得票率	新自	得票率	その他	得票率
衆院選平均	1,181,878	748,862	63.34	742,122	179,474	23.8	113,375	15.6	104,714	14.5	86,136	12.0	142,205	19.0	84,976	12.3	97,159	11.3
(除90,93)	1,099,250	688,073	62.70	681,552	151,496	22.1	113,083	16.7	111,257	16.3	92,085	13.6	127,658	18.6	92,508	13.9	19,945	2.7
76.12 衆院	1,003,315	669,894	66.77	663,459	132,473	20.0	110,495	16.7	96,829	14.6	88,880	13.4	89,324	13.5	145,454	21.9		
79.10 衆院	1,057,487	573,813	54.26	569,591	120,285	21.1	98,317	17.3	91,227	16.0	88,018	15.5	109,800	19.3	61,943	10.9		
80.6 衆院	1,067,327	753,250	70.57	744,887	176,792	23.7	108,210	14.5	122,139	16.4	104,195	14.0	160,423	21.5	70,392	9.5	2,736	0.4
83.12 衆院	1,149,427	701,054	60.99	696,653	151,678	21.8	120,292	17.3	120,428	17.3	87,979	12.6	122,640	17.6	92,241	13.2	1,395	0.2
86.7 衆院	1,218,693	742,352	60.91	733,170	176,254	24.0	128,100	17.5	125,661	17.1	91,351	12.5	156,101	21.3			55,703	7.6
90.2 衆院	1,344,246	905,487	67.36	899,915	314,086	34.9	113,246	12.6	85,056	9.5	81,858	9.1	250,821	27.9	54,848	6.1		
93.7 衆院	1,432,650	896,187	62.55	887,176	184,748	20.8	114,968	13.0	91,660	10.3	60,671	6.8	106,328	12.0			328,801	37.1
参/地/平均	1,195,352	698,944	59.07	670,780	189,160	27.9	165,264	27.2	125,897	18.5	74,878	11.2	159,250	23.4	98,917	14.5	59,146	9.4
(除89,92)	1,108,461	685,391	61.97	660,056	164,531	24.8	165,264	27.2	146,094	21.5	84,089	12.7	157,897	23.1	91,173	13.6	73,747	11.9
77.7 参地	1,017,040	624,846	61.44	608,662	158,322	26.0			129,011	21.2	82,013	13.5					239,316	39.3
80.6 参地	1,067,327	753,102	70.56	726,226	173,715	23.9			163,963	22.6	109,244	15.0	188,420	25.9	73,799	10.2	17,085	2.4
83.7 参選	1,130,784	621,478	54.96	608,066	127,844	21.0	165,264	27.2			72,813	12.0	122,402	20.1	101,773	16.7	17,970	3.0
86.7 参選	1,218,693	742,137	60.90	697,268	198,241	28.4			145,308	20.8	72,285	10.4	162,869	23.4	97,948	14.0	20,617	3.0
89.7 参選	1,328,457	813,559	61.24	785,167	295,201	37.6			96,417	12.3	60,212	7.7	155,645	19.8	137,937	17.6	39,755	5.1
92.7 参選	1,409,811	638,541	45.29	599,292	181,635	30.3			94,786	15.8	52,698	8.8	166,913	27.9	83,127	13.9	20,133	3.4
参/比/平均	1,195,352	698,909	59.06	682,846	137,147	19.7	95,788	14.3	65,369	9.7	56,428	8.3	144,767	21.2	44,343	6.7	139,000	20.3
(除89,92)	1,108,461	685,318	61.96	668,030	106,660	16.1	98,348	14.9	72,964	11.0	61,385	9.2	146,986	21.8	36,652	5.7	145,032	21.5
77.7 参全	1,017,040	624,913	61.44	609,887	116,283	19.1	95,459	15.7	73,188	12.0	57,619	9.4	100,661	16.5	48,348	7.9	118,329	19.4
80.6 参全	1,067,327	752,858	70.54	729,316	91,452	12.5	91,882	12.6	76,112	10.4	65,515	9.0	189,346	26.0	17,219	2.4	197,769	27.1
83.7 参比	1,130,784	621,478	54.96	613,067	93,899	15.3	105,595	17.2	69,689	11.4	54,209	8.8	126,741	20.7	44,104	7.2	118,830	19.4
86.7 参比	1,218,693	742,023	60.89	719,849	125,004	17.4	100,456	14.0	72,866	10.1	68,196	9.5	171,194	23.8	36,935	5.1	145,198	20.2
89.7 参比	1,328,457	813,559	61.24	799,579	280,815	35.1	86,096	10.8	50,566	6.3	49,984	6.3	143,300	17.9	47,866	6.0	140,952	17.6
92.7 参比	1,409,811	638,620	45.30	625,378	115,430	18.5	95,240	15.2	49,790	8.0	43,046	6.9	137,361	22.0	71,588	11.4	112,923	18.1
県会選平均	1,117,863	623,025	56.19	607,294	173,947	28.5	57,849	9.6	91,812	15.0	61,406	10.1	172,755	28.5	38,476	6.6	18,448	2.9
75.4 県会	946,917	626,608	66.17	611,959	188,019	30.7	60,744	9.9	58,863	9.6	94,294	15.4	190,906	31.2			19,133	3.1
79.4 県会	1,036,873	541,056	52.18	528,734	138,596	26.2	56,515	10.7	71,887	13.6	59,580	11.3	134,853	25.5	60,052	11.4	5,773	1.1
83.4 県会	1,111,281	640,575	57.64	626,916	156,766	25.0	78,184	12.5	101,142	16.1	66,248	10.6	159,751	25.5	63,655	10.2	1,167	0.2
87.4 県会	1,227,724	699,376	56.97	679,366	212,900	31.3	50,514	7.4	124,317	18.3	67,417	9.9	166,452	24.5	18,358	2.7	39,408	5.8
91.4 県会	1,266,522	607,511	47.97	589,496	173,456	29.4	43,287	7.3	102,853	17.4	19,490	3.3	211,814	35.9	11,838	2.0	26,758	4.5

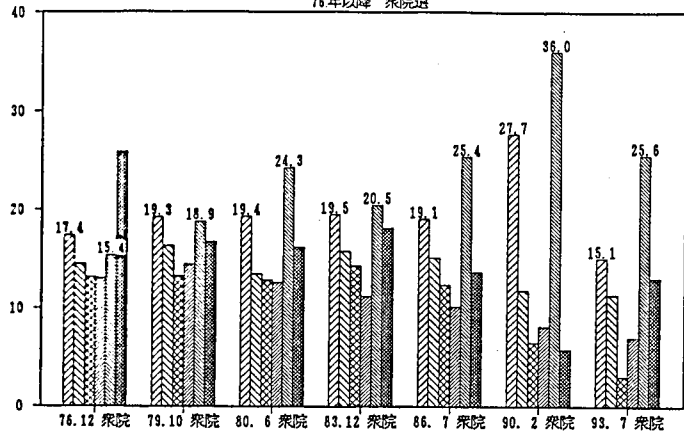
90～92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

5区	有権者数	投票者数	投票率	有効投票	社会党	得票率	公明党	得票率	民社党	得票率	共産党	得票率	自民党	得票率	新自	得票率	その他	得票率
衆院選平均 (除90,93)	715,810 665,349	484,393 459,663	67.98 69.18	479,419 454,786	103,681 91,990	21.4 20.2			101,844 104,381	21.8 22.9	32,353 35,641	7.0 8.0	150,088 100,292	30.1 21.8	123,670 122,482	26.6 27.1		
76.12 衆院	600,156	437,785	72.95	433,979	74,633	17.2			96,649	22.3	45,107	10.4	56,509	13.0	161,081	37.1		
79.10 衆院	635,509	402,967	63.41	399,330	83,517	20.9			88,439	22.1	41,963	10.5	84,234	21.1	101,177	25.3		
80.6 衆院	648,094	481,029	74.22	474,113	104,838	22.1			98,126	20.7	39,387	8.3	121,494	25.6	110,268	23.3		
83.12 衆院	703,369	468,595	66.62	466,057	99,202	21.3			128,493	27.6	29,854	6.4	93,669	20.1	114,839	24.6		
86.7 衆院	739,618	507,940	68.68	500,450	97,762	19.5			110,197	22.0	21,895	4.4	145,553	29.1	125,043	25.0		
90.2 衆院	808,785	549,250	67.91	545,868	165,584	30.3			89,160	16.3	22,420	4.1	268,704	49.2				
93.7 衆院	875,141	543,186	62.07	536,137	100,233	18.7					25,845	4.8	280,450	52.3	129,609	24.2		
参/地/平均 (除89,92)	723,757 672,047	434,469 441,960	60.89 65.83	417,612 425,764	102,615 87,952	24.4 20.5	95,029 95,029	25.2 25.2	76,900 84,729	18.1 19.1	35,887 41,476	8.5 9.7	103,021 101,170	24.4 22.7	84,196 100,741	19.7 23.2	43,145 57,555	11.0 14.8
77.7 参地	605,482	393,215	64.94	382,960	74,806	19.5			71,009	18.5	36,489	9.5					200,480	52.4
80.6 参地	648,094	480,951	74.21	462,574	102,315	22.1			97,150	21.0	52,198	11.3	131,745	28.5	67,371	14.6	11,793	2.5
83.7 参選	694,992	385,932	55.53	376,724	66,727	17.7	95,029	25.2			32,002	8.5	67,926	18.0	106,952	28.4	8,088	2.1
86.7 参選	739,618	507,741	68.65	480,797	107,959	22.5			86,029	17.9	45,213	9.4	103,838	21.6	127,901	26.6	9,857	2.1
89.7 参選	798,105	471,638	59.09	455,077	169,136	37.2			65,122	14.3	25,710	5.6	98,880	21.7	77,168	17.0	19,061	4.2
92.7 参選	856,252	367,338	42.90	347,539	94,749	27.3			65,190	18.8	23,708	6.8	112,717	32.4	41,587	12.0	9,588	2.8
参/比/平均 (除89,92)	723,757 672,047	434,428 441,898	60.88 65.83	418,518 423,383	82,260 66,397	19.4 15.8	53,222 54,825	12.9 13.1	40,247 44,670	9.7 10.6	26,621 29,002	6.4 6.9	106,177 110,289	25.3 25.8	38,509 44,177	9.3 10.5	71,476 74,013	17.0 17.4
77.7 参全	605,482	393,191	64.94	375,168	68,237	18.2	51,935	13.8	42,381	11.3	26,529	7.1	82,657	22.0	40,421	10.8	63,008	16.8
80.6 参全	648,094	480,864	74.20	455,304	58,723	12.9	54,106	11.9	47,791	10.5	31,383	6.9	137,400	30.2	20,743	4.6	105,120	23.1
83.7 参比	694,992	385,932	55.53	377,957	57,980	15.3	57,833	15.3	41,564	11.0	26,272	7.0	89,523	23.7	46,436	12.3	58,349	15.4
86.7 参比	739,618	507,604	68.63	485,101	80,649	16.6	55,427	11.4	46,943	9.7	31,823	6.6	131,576	27.1	69,107	14.2	69,576	14.3
89.7 参比	798,105	471,638	59.09	460,403	162,866	35.4	47,181	10.2	34,038	7.4	23,121	5.0	96,659	21.0	22,759	4.9	73,779	16.0
92.7 参比	856,252	367,336	42.90	357,177	65,104	18.2	52,851	14.8	28,766	8.1	20,600	5.8	99,246	27.8	31,589	8.8	59,021	16.5
県会選平均	612,328	374,930	61.11	366,168	50,761	14.2	16,591	3.9	26,935	7.3	29,083	6.9	105,000	29.5	43,028	13.0	121,639	32.0
75.4 県会	567,203	412,818	72.78	404,474	68,327	16.9	13,648	3.4	24,451	6.0	37,271	9.2	141,976	35.1			118,774	29.4
79.4 県会	503,639	289,497	57.48	283,431	52,391	18.5			25,113	8.9			100,298	35.4	58,264	20.6	47,365	16.7
83.4 県会	682,605	442,595	64.84	434,123	43,895	10.1	16,663	3.8	33,109	7.6	33,239	7.7	122,074	28.1	34,915	8.0	150,228	34.6
87.4 県会	740,631	440,655	59.50	425,886	51,611	12.1	19,462	4.6	34,949	8.2	16,740	3.9	65,545	15.4	37,082	8.7	200,497	47.1
91.4 県会	567,562	289,084	50.93	282,924	37,582	13.3			17,052	6.0			95,107	33.6	41,850	14.8	91,333	32.3

90～92年の「新自」は「諸派」、93年は「日本新党」の得票数である

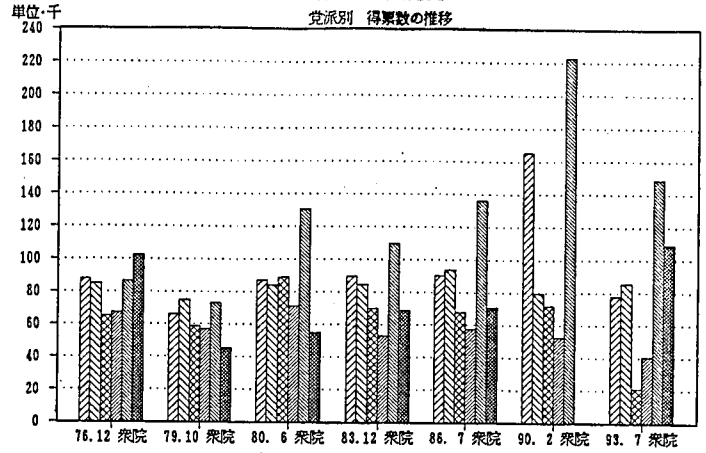


神奈川県内党派別得票率
76年以降 衆院選



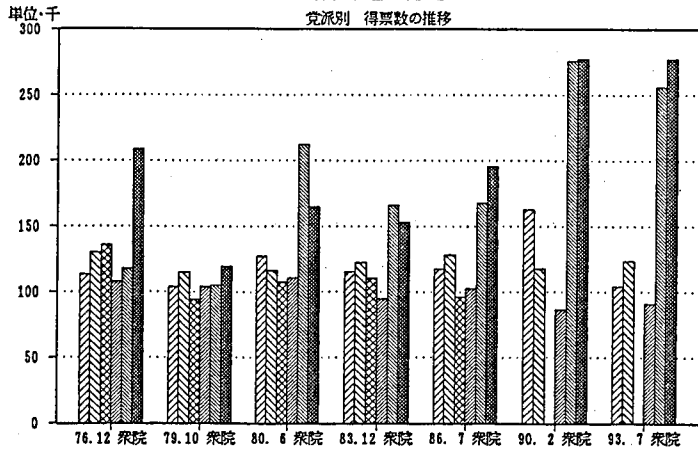
社会 公明 民社 共産 自民 新自く新党

神奈川県 1区 衆院選
党派別 得票数の推移



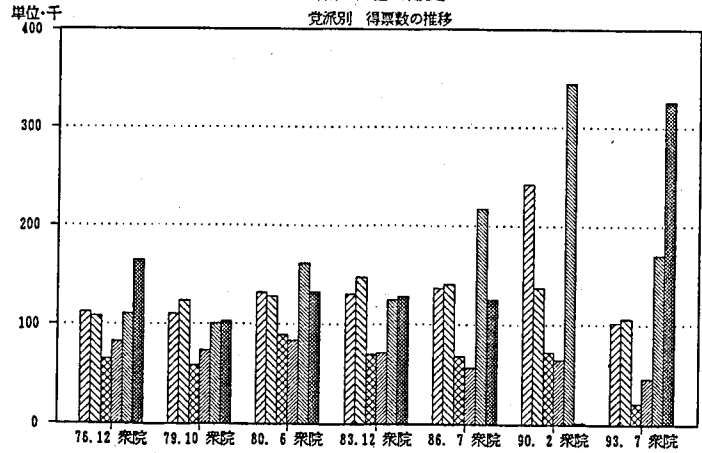
社会 公明 民社 共産 自民 新自く新党

神奈川県 2区 衆院選
党派別 得票数の推移

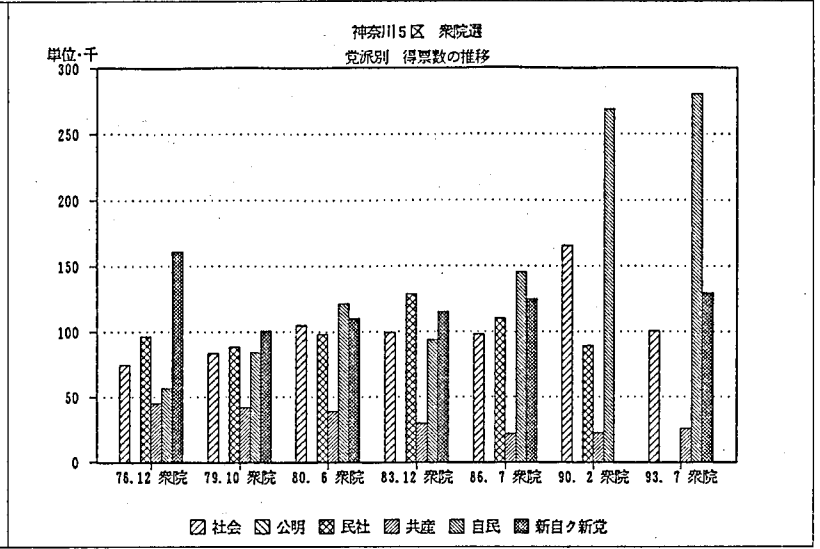
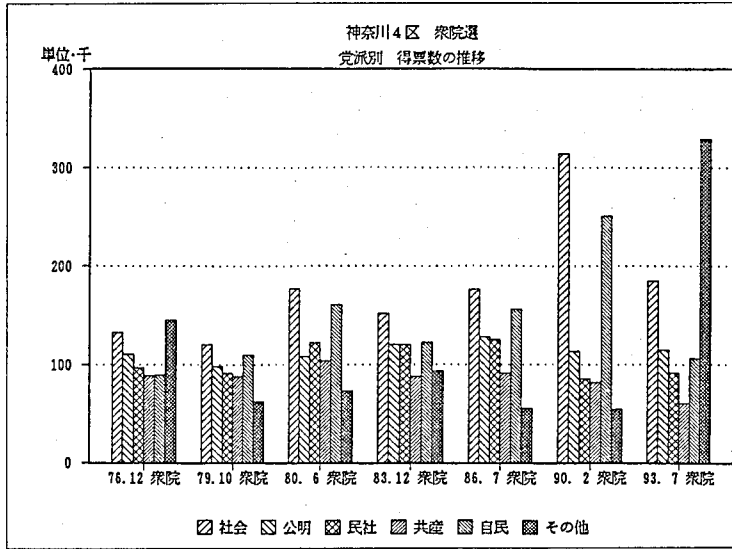


社会 公明 民社 共産 自民 その他

神奈川県 3区 衆院選
党派別 得票数の推移



社会 公明 民社 共産 自民 その他



都道府県	国勢調査 1990.10.1 人口	定数の配分										組合せ					
		A	B	B+1	C	C+1	D	D+1	E	E+1	F	B	B1	C	C1	C2	D
		500 配分	300 配分	300 配分	275 配分	275 配分	250 配分	250 配分	225 配分	225 配分	200 配分	B + F 300+200	(B+1)+F 300+200	C + E 275+225	(C+1)+E 275+225	(C+1)(E+1) 275+225	D+(D+1) 250+250
1 北海道	5,643,647	23	14	13	13	11	11	10	10	9	9	23	22	23	21	20	21
2 青森	1,482,873	6	4	4	3	4	3	3	3	3	2	6	6	6	7	7	6
3 岩手	1,416,928	6	3	4	3	4	3	3	3	3	2	5	6	6	7	7	6
4 宮城	2,248,558	9	5	6	5	5	5	5	4	4	4	9	10	9	9	9	10
5 秋田	1,227,478	5	3	4	3	3	2	3	2	3	2	5	6	5	5	6	5
6 山形	1,258,390	5	3	4	3	3	3	3	2	3	2	5	6	5	5	6	6
7 福島	2,104,058	9	5	5	5	5	4	5	4	4	3	8	8	9	9	9	9
8 茨城	2,845,382	12	7	7	6	6	6	6	5	5	5	12	12	11	11	11	12
9 栃木	1,935,168	8	5	5	4	5	4	4	4	4	3	8	8	8	9	9	8
10 群馬	1,966,265	8	5	5	4	5	4	4	4	4	3	8	8	8	9	9	8
11 埼玉	6,405,319	26	16	14	14	13	13	12	12	10	10	26	24	26	25	23	25
12 千葉	5,555,429	22	13	12	12	11	11	10	10	9	9	22	21	22	21	20	21
13 東京都	11,855,563	48	29	25	26	23	24	21	22	18	19	48	44	48	45	41	45
14 神奈川	7,980,391	32	19	17	18	16	16	14	15	12	13	32	30	33	31	28	30
15 新潟	2,474,583	10	6	6	6	6	5	5	4	4	4	10	10	10	10	10	10
16 富山	1,120,161	5	3	3	2	3	2	3	2	3	2	5	5	4	5	6	5
17 石川	1,164,628	5	3	3	3	3	2	3	2	3	2	5	5	5	5	6	5
18 福井	823,585	3	2	3	2	2	2	2	1	2	1	3	4	3	3	4	4
19 山梨	852,966	3	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	4	4	5	5	4
20 長野	2,156,627	9	5	5	5	5	4	5	4	4	4	9	9	9	9	9	9
21 岐阜	2,066,569	8	5	5	5	5	4	4	4	4	3	8	8	9	9	9	8
22 静岡県	3,670,840	15	9	9	8	8	7	7	7	6	6	15	15	15	15	14	14
23 愛知県	6,690,603	27	16	15	15	13	14	12	12	11	11	27	26	27	25	24	26
24 三重	1,792,514	7	4	5	4	4	4	4	3	4	3	7	8	7	7	8	8
25 滋賀	1,222,411	5	3	3	3	3	2	3	2	3	2	5	5	5	5	6	5
26 京都	2,602,460	11	6	6	6	6	5	5	5	5	4	10	10	11	11	11	10
27 大阪	8,734,516	35	21	19	19	17	18	15	16	14	14	35	33	35	33	31	33
28 兵庫	5,405,040	22	13	12	12	11	11	10	10	9	9	22	21	22	21	20	21
29 奈良	1,375,481	6	3	4	3	4	3	3	2	3	2	5	6	5	6	7	6
30 和歌山	1,074,325	4	3	3	2	3	2	3	2	2	2	5	5	4	5	5	5
31 鳥取	615,722	3	2	2	1	2	1	2	1	2	1	3	3	2	3	4	3
32 島根	781,021	3	2	3	2	2	2	2	1	2	1	3	4	3	3	4	4
33 岡山	1,925,877	8	5	5	4	5	4	4	3	4	3	8	8	7	8	9	8
34 広島	2,849,847	12	7	7	6	6	6	6	5	5	5	12	12	11	11	11	12
35 山口	1,572,616	6	4	4	4	4	3	4	3	3	3	7	7	7	7	7	7
36 徳島	831,598	3	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	4	4	5	5	4
37 香川	1,023,412	4	2	3	2	3	2	3	2	2	2	4	5	4	5	5	5
38 愛媛	1,515,025	6	4	4	3	4	3	4	3	3	3	7	7	6	7	7	7
39 高知	825,034	3	2	3	2	2	2	2	1	2	1	3	4	3	3	4	4
40 福岡	4,811,050	19	12	11	11	10	10	9	9	8	8	20	19	20	19	18	19
41 佐賀	877,851	4	2	3	2	3	2	2	2	2	1	3	4	4	5	5	4
42 長崎	1,562,959	6	4	4	3	4	3	4	3	3	3	7	7	6	7	7	7
43 熊本	1,840,326	7	4	5	4	4	4	4	3	4	3	7	8	7	7	8	8
44 大分	1,236,942	5	3	4	3	3	2	3	2	3	2	5	6	5	5	6	5
45 宮崎	1,168,907	5	3	3	3	3	2	3	2	3	2	5	5	5	5	6	5
46 鹿児島	1,797,824	7	4	5	4	4	4	4	3	4	3	7	8	7	7	8	8
47 沖縄	1,222,393	5	3	3	3	3	2	3	2	3	2	5	5	5	5	6	5
合計	123,611,167	500	300	300	275	275	250	250	225	225	200	500	500	500	500	500	500

定数配分 A～Fは、それぞれの定数を最大剰余法により都道府県に配分したものである。
 定数配分 B+1～E+1は、都道府県に各1を配分し、残りを最大剰余法により配分したものである
 組合せは、定数500になるような組合せを考え、試算してある

小選挙区 試算1

県内16選挙区 93年衆院選の得票をもとに

試算1 小選挙区 選挙区16	90年国調 人口	93衆院選 有効投票	社会党計 得票数得票率%		公明党 得票数得票率%		民社党 得票数得票率%		共産党 得票数得票率%		神奈川ネ ット 得票数得票率%	
1 鶴見区 1 区小計	498,776 250,078 205,533 455,611	111,421 95,568 206,989	13,373 11,735 25,108	12.0% 12.3% 12.1%	18,732 13,490 32,222	16.8% 14.1% 15.6%	5,126 3,473 8,599	4.6% 3.6% 4.2%	9,246 6,519 15,765	8.3% 6.8% 7.6%	4,043 4,465 8,508	3.6% 4.7% 4.1%
2 中 区 2 磯子区 2 金沢区 2 2区小計	116,642 168,845 197,760 483,247	49,811 79,130 96,607 225,548	5,804 17,806 20,191 43,801	11.7% 22.5% 20.9% 19.4%	7,714 9,908 10,324 27,946	15.5% 12.5% 10.7% 12.4%	1,523 6,985 9,226 17,734	3.1% 8.8% 9.6% 7.9%	2,761 4,851 6,173 13,785	5.5% 6.1% 6.4% 6.1%	1,622	3.3% 0.0% 0.0% 0.7%
3 西 区 3 南区 3 3区小計	76,978 194,568 224,037 495,583	27,237 90,282 105,124 222,643	4,863 18,450 21,876 45,189	17.9% 20.4% 20.8% 20.3%	6,420 15,026 13,209 34,655	23.6% 16.6% 12.6% 15.6%	1,258 6,663 8,806 16,727	4.6% 7.4% 8.4% 7.5%	2,034 5,856 6,922 14,812	7.5% 6.5% 6.6% 6.7%	1,188	4.4% 0.0% 0.0% 0.5%
4 保土ヶ谷区 4 旭川区 4 瀬谷区 4 4区小計	195,794 248,886 119,585 564,265	92,272 121,064 58,375 271,711	19,544 27,128 12,851 59,523	21.2% 22.4% 22.0% 21.9%	13,399 16,370 9,505 39,274	14.5% 13.5% 16.3% 14.5%	7,062 11,419 5,253 23,734	7.7% 9.4% 9.0% 8.7%	6,296 8,126 4,089 18,511	6.8% 6.7% 7.0% 6.8%	0	0.0% 0.0% 0.0% 0.0%
5 戸塚区 5 栄区 5 5区小計	238,531 123,767 126,870 489,168	116,204 62,788 65,348 244,340	21,942 12,435 12,525 46,902	18.9% 19.8% 19.2% 19.2%	12,140 6,076 9,011 27,227	10.4% 9.7% 13.8% 11.1%	19,335 6,984 9,927 36,246	16.6% 11.1% 15.2% 14.8%	9,130 4,136 5,092 18,358	7.9% 6.6% 7.8% 7.5%	0	0.0% 0.0% 0.0% 0.0%
6 緑 区	426,704	202,286	25,874	12.8%	21,447	10.6%	6,203	3.1%	11,590	5.7%	15,475	7.7%
7 川崎区 7 幸中区 7 7区小計	200,057 142,322 187,710 530,089	90,402 66,250 87,910 244,562	11,005 8,440 10,257 29,702	12.2% 12.7% 11.7% 12.1%	17,248 11,995 12,571 41,814	19.1% 18.1% 14.3% 17.1%	0	0.0%	15,034 8,208 9,631 32,873	16.6% 12.4% 11.0% 13.4%	2,897 3,454 4,751 11,102	3.2% 5.2% 5.4% 4.5%
8 港北区 8 前区 8 8区小計	305,772 177,741 483,513	148,298 81,543 229,841	16,252 9,465 25,717	11.0% 11.6% 11.2%	17,774 10,781 28,555	12.0% 13.2% 12.4%	3,637	2.5%	8,279 7,485 15,764	5.6% 9.2% 6.9%	7,952 6,168 14,120	5.4% 7.6% 6.1%
9 高津区 9 麻生区 9 9区小計	165,079 175,569 125,128 465,776	73,025 81,031 63,477 217,533	8,342 9,665 7,352 25,359	11.4% 11.9% 11.6% 11.7%	11,878 9,126 4,980 25,984	16.3% 11.3% 7.8% 11.9%	0	0.0%	7,726 9,257 5,504 22,487	10.6% 11.4% 8.7% 10.3%	4,208 5,265 4,216 13,689	5.8% 6.5% 6.6% 6.3%
10 横須賀市 10 逗子市 10 三浦市 10 10区小計	433,361 56,705 29,538 52,441 572,045	203,303 30,821 16,082 23,992 274,198	21,903 3,983 1,483 1,709 29,078	10.8% 12.9% 9.2% 7.1% 10.6%	30,032 2,554 1,263 3,852 37,701	14.8% 8.3% 7.9% 16.1% 13.7%	0	0.0%	14,429 2,247 924 2,353 19,953	7.1% 7.3% 5.7% 9.8% 7.3%	10,876 2,395 2,614 815 16,700	5.3% 7.8% 16.3% 3.4% 6.1%
11 鎌倉市 11 磯子区 11 1区小計	174,299 350,335 524,634	89,054 164,568 253,622	10,429 21,139 31,568	11.7% 12.8% 12.4%	7,501 19,022 26,523	8.4% 10.6% 10.5%	0	0.0%	8,176 9,534 17,710	9.2% 5.8% 7.0%	6,904 13,291 20,195	7.8% 8.1% 8.0%
12 大和市 12 海老名市 12 座間市 12 綾瀬市 12 寒川町 12 12区小計	194,870 105,816 112,100 77,926 44,533 535,245	88,424 50,194 50,660 37,610 20,269 247,157	10,416 6,636 5,673 4,622 3,032 30,379	11.8% 13.2% 11.2% 12.3% 15.0% 12.3%	13,611 6,330 6,930 5,995 3,464 36,330	15.4% 12.6% 13.7% 15.9% 17.1% 14.7%	0	0.0%	5,401 2,735 3,574 1,906 1,053 14,669	6.1% 5.4% 7.1% 5.1% 5.2% 5.9%	4,679 2,607 2,573 1,533 626 12,018	5.3% 5.2% 5.1% 4.1% 3.1% 4.9%
13 相模原市	531,562	244,153	29,297	12.0%	33,849	13.9%	0	0.0%	14,895	6.1%	9,690	4.0%
14 茅ヶ崎市 14 厚木市 14 中 郡 14 14区小計	201,672 245,944 61,011 508,627	101,207 110,248 31,512 242,967	16,603 22,112 5,959 44,674	16.4% 20.1% 18.9% 18.4%	11,882 0 0 11,882	11.7% 0.0% 0.0% 4.9%	0	0.0%	5,502 5,937 1,645 13,084	5.4% 5.4% 5.2% 5.4%	5,212	5.1% 0.0% 0.0% 2.1%
15 津久井郡計 15 厚木市 15 伊勢原市 15 愛甲市 15 15区小計	70,892 197,292 89,568 43,973 401,725	35,383 82,002 45,102 18,032 180,519	4,461 13,623 6,507 2,492 27,083	12.6% 16.6% 14.4% 13.8% 15.0%	4,740	13.4% 0.0% 0.0% 0.0% 2.6%	0	0.0%	1,743 4,497 2,259 837 9,336	4.9% 5.5% 5.0% 4.6% 5.2%	920	2.6% 0.0% 0.0% 0.0% 0.5%
16 小田原市 16 秦野市 16 足柄上郡計 16 足柄下郡計 16 16区小計	193,415 155,619 42,600 64,329 56,664 512,627	94,218 70,385 21,952 34,634 28,052 249,241	19,917 12,908 5,537 6,905 4,273 49,540	21.1% 18.3% 25.2% 19.9% 15.2% 19.9%	0	0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%	0	0.0%	4,082 3,224 961 1,219 1,184 10,670	4.3% 4.6% 4.4% 3.5% 4.2% 4.3%	0	0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%

社団法人 神奈川県地方自治研究センター

93シュウイン

自民党計		日本新党		新 生 党		さきがけ		日本新党 新 生 党		新 3 党		無 所 属		
得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	得 票 数	得 票 率 %	
25,392	22.8%	16,918	15.2%	9,961	8.9%	8,170	7.3%	35,049	31.5%		460	0.4%		鶴見区
19,945	20.9%	13,708	14.3%	7,868	8.2%	14,038	14.7%	35,614	37.3%		327	0.3%		神奈川区
45,337	21.9%	30,626	14.8%	17,829	8.6%	22,208	10.7%	70,663	34.1%		787	0.4%		1区小計
14,308	28.7%	7,485	15.0%	4,127	8.3%	4,298	8.6%	15,910	31.9%		169	0.3%		中 磯 子 区
9,576	12.1%		0.0%	9,941	12.6%	19,484	24.6%	29,425	37.2%		579	0.7%		金 沢 区
12,133	12.6%		0.0%	12,029	12.5%	25,960	26.9%	37,989	39.3%		571	0.6%		2区小計
36,017	16.0%	7,485	3.3%	26,097	11.6%	49,742	22.1%	83,324	36.9%		1,319	0.6%		
10,302	37.8%	5,343	19.6%	3,017	11.1%	2,692	9.9%	11,052	40.6%		120	0.4%		西南区
12,559	14.2%		0.0%	10,468	11.6%	20,502	22.7%	30,970	34.3%		458	0.5%		南区
12,257	11.7%		0.0%	12,923	12.3%	28,360	27.0%	41,283	39.3%		771	0.7%		3区小計
35,418	15.9%	5,343	2.4%	26,408	11.9%	51,554	23.2%	83,305	37.4%		1,349	0.6%		
12,559	13.6%		0.0%	11,301	12.2%	21,479	23.3%	32,780	35.5%		632	0.7%		保土ヶ谷区
13,495	11.1%		0.0%	14,507	12.0%	29,188	24.1%	43,695	36.1%		813	0.7%		旭 谷 区
7,059	12.1%		0.0%	6,583	11.3%	12,641	21.7%	19,224	32.9%		394	0.7%		瀬 谷 区
33,113	12.2%	0	0.0%	32,391	11.9%	63,308	23.3%	95,699	35.2%		1,839	0.7%		4区小計
13,234	11.4%		0.0%	12,623	10.9%	27,136	23.4%	39,759	34.2%		664	0.6%		戸 塚 区
5,558	8.9%		0.0%	6,627	10.6%	20,595	32.8%	27,222	43.4%		377	0.6%		栄 区
7,598	11.6%		0.0%	6,755	10.3%	13,985	21.4%	20,740	31.7%		455	0.7%		泉 区
26,390	10.8%	0	0.0%	26,005	10.6%	61,716	25.3%	87,721	35.9%		1,496	0.6%		5区小計
42,870	21.2%	39,583	19.6%	20,576	10.2%	17,939	8.9%	78,098	38.6%		729	0.4%		緑 区
24,235	26.8%	11,460	12.7%	8,523	9.4%		0.0%	19,983	22.1%			0.0%		川 崎 区
17,309	26.1%	9,965	15.0%	7,149	10.8%		0.0%	17,114	25.8%			0.0%		幸 区
24,555	27.9%	15,045	17.1%	11,100	12.6%		0.0%	26,145	29.7%			0.0%		中原区
66,099	27.0%	36,470	14.9%	26,772	10.9%	0	0.0%	63,242	25.9%		0	0.0%		7区小計
36,000	24.3%	26,033	17.6%	19,234	13.0%	12,613	8.5%	57,880	39.0%		524	0.4%		港 北 区
19,946	24.5%	15,713	19.3%	11,985	14.7%		0.0%	27,698	34.0%			0.0%		宮 前 区
55,946	24.3%	41,746	18.2%	31,219	13.6%	12,613	5.5%	85,578	37.2%		524	0.2%		8区小計
18,712	25.6%	12,879	17.6%	9,280	12.7%		0.0%	22,159	30.3%			0.0%		高 津 区
15,443	19.1%	19,910	24.6%	12,365	15.3%		0.0%	32,275	39.8%			0.0%		多 摩 区
11,585	18.3%	11,850	18.7%	17,990	28.3%		0.0%	29,840	47.0%			0.0%		麻 生 区
45,740	21.0%	44,639	20.5%	39,635	18.2%	0	0.0%	84,274	38.7%		0	0.0%		9区小計
74,360	36.6%	31,531	15.5%	20,172	9.9%		0.0%	51,703	25.4%			0.0%		横 須 賀 市
9,545	31.0%	6,383	20.7%	3,714	12.1%		0.0%	10,097	32.8%			0.0%		道 志 子 市
5,055	31.4%	2,867	17.8%	1,876	11.7%		0.0%	4,743	29.5%			0.0%		葉 山 市
10,891	45.4%	2,512	10.5%	1,860	7.8%		0.0%	4,372	18.2%			0.0%		三 浦 市
99,851	36.4%	43,293	15.8%	27,622	10.1%	0	0.0%	70,915	25.9%		0	0.0%		10区小計
24,721	27.8%	18,458	20.7%	12,865	14.4%		0.0%	31,323	35.2%			0.0%		鎌 倉 市
29,256	17.8%	23,413	14.2%	28,555	17.4%	20,358	12.4%	72,326	43.9%			0.0%		磯 子 市
53,977	21.3%	41,871	16.5%	41,420	16.3%	20,358	8.0%	103,649	40.9%		0	0.0%		11区小計
18,916	21.4%	11,557	13.1%	14,294	16.2%	9,550	10.8%	35,401	40.0%			0.0%		大 和 市
11,563	23.0%	6,688	13.3%	7,965	15.9%	5,670	11.3%	20,323	40.5%			0.0%		海 老 名 市
11,830	23.4%	6,735	13.3%	8,340	16.5%	5,005	9.9%	20,080	39.6%			0.0%		座 間 市
9,214	24.5%	4,210	11.2%	6,574	17.5%	3,556	9.5%	14,340	38.1%			0.0%		滝 川 市
4,530	22.3%	1,908	9.4%	3,491	17.2%	2,165	10.7%	7,564	37.3%			0.0%		寒 川 町
56,053	22.7%	31,098	12.6%	40,664	16.5%	25,946	10.5%	97,708	39.5%		0	0.0%		12区小計
58,569	24.0%	31,689	13.0%	42,158	17.3%	24,006	9.8%	97,853	40.1%			0.0%		相 模 原 市
15,910	15.7%	10,791	10.7%	14,364	14.2%	20,943	20.7%	46,098	45.5%			0.0%		茅 ヶ 崎 市
56,346	51.1%	25,853	23.4%		0.0%		0.0%	25,853	23.4%			0.0%		平 塚 市
15,957	50.6%	7,951	25.2%		0.0%		0.0%	7,951	25.2%			0.0%		中 郡 市
88,213	36.3%	44,595	18.4%	14,364	5.9%	20,943	8.6%	79,902	32.9%		0	0.0%		14区小計
11,152	31.5%	3,041	8.6%	6,495	18.4%	2,831	8.0%	12,367	35.0%			0.0%		津 久 井 郡
40,116	48.9%	23,766	29.0%		0.0%		0.0%	23,766	29.0%			0.0%		厚 木 市
25,336	56.2%	11,000	24.4%		0.0%		0.0%	11,000	24.4%			0.0%		伊 勢 原 市
10,814	60.0%	3,889	21.6%		0.0%		0.0%	3,889	21.6%			0.0%		愛 甲 郡
87,418	48.4%	41,696	23.1%	6,495	3.6%	2,831	1.6%	51,022	28.3%		0	0.0%		15区小計
51,878	55.1%	18,341	19.5%		0.0%		0.0%	18,341	19.5%			0.0%		小 田 原 市
30,646	43.5%	23,607	33.5%		0.0%		0.0%	23,607	33.5%			0.0%		野 田 市
11,282	51.4%	4,172	19.0%		0.0%		0.0%	4,172	19.0%			0.0%		南 足 柄 市
20,151	58.2%	6,359	18.4%		0.0%		0.0%	6,359	18.4%			0.0%		足 柄 上 郡
17,924	63.9%	4,671	16.7%		0.0%		0.0%	4,671	16.7%			0.0%		足 柄 下 郡
131,881	52.9%	57,150	22.9%	0	0.0%	0	0.0%	57,150	22.9%		0	0.0%		16区小計

小選挙区 試案2

県内14選挙区 93年衆議院選挙結果をもとに試算

試案2 小選挙区 小選挙区14	90年国調 人口	93衆院選 有効投票	社会党計 得票数 得票率%	公明党 得票数 得票率%	民社党 得票数 得票率%	共産党 得票数 得票率%	神奈川 得票数 得票率%	ネット 得票数 得票率%
1区平均人口	570,030							
1 鶴見区	250,078	111,421	13,373 12.0%	18,732 16.8%	5,126 4.6%	9,246 8.3%	4,043 3.6%	
1 港北区	305,772	148,298	16,252 11.0%	17,774 12.0%	3,637 2.5%	8,279 5.6%	7,952 5.4%	
1区小計	611,544	259,719	29,625 11.4%	36,506 14.1%	8,763 3.4%	17,525 6.7%	11,995 4.6%	
2 神奈川区	205,533	95,568	11,735 12.3%	13,490 14.1%	3,473 3.6%	6,519 6.8%	4,465 4.7%	
2 西区	76,978	27,237	4,863 17.9%	6,420 23.6%	1,258 4.6%	2,034 7.5%	1,188 4.4%	
2 中区	116,642	49,811	5,804 11.7%	7,714 15.5%	1,523 3.1%	2,761 5.5%	1,622 3.3%	
2 南区	194,568	90,282	18,450 20.4%	15,026 16.6%	6,663 7.4%	5,856 6.5%	0.0%	
2区小計	593,721	262,898	40,852 15.5%	42,650 16.2%	12,917 4.9%	17,170 6.5%	7,275 2.8%	
3 保土ヶ谷区	195,794	92,272	21,544 22.2%	13,399 14.5%	7,062 7.7%	6,296 6.8%	0.0%	
3 旭区	248,886	121,064	27,128 22.4%	16,370 13.5%	11,419 9.4%	8,126 6.7%	0.0%	
3 瀬谷区	119,585	58,375	12,851 22.0%	9,505 16.3%	5,253 9.0%	4,089 7.0%	0.0%	
3区小計	564,265	271,711	59,523 21.9%	39,274 14.5%	23,734 8.7%	18,511 6.8%	0.0%	
4 港南区	224,037	105,124	21,876 20.8%	13,209 12.6%	8,806 8.4%	6,922 6.6%	0.0%	
4 磯金区	168,845	79,130	17,806 22.5%	9,908 12.5%	6,985 8.8%	4,851 6.1%	0.0%	
4 磯川区	197,760	96,607	20,191 20.9%	10,324 10.7%	9,226 9.6%	6,173 6.4%	0.0%	
4区小計	590,642	280,861	59,873 21.3%	33,441 11.9%	25,017 8.9%	17,946 6.4%	0.0%	
5 戸塚区	238,531	116,204	21,942 18.9%	12,140 10.4%	19,335 16.6%	9,130 7.9%	0.0%	
5 栄区	123,767	62,788	12,435 19.8%	6,076 9.7%	6,984 11.1%	4,136 6.6%	0.0%	
5 泉区	126,810	65,348	12,525 19.2%	9,011 13.8%	9,927 15.2%	5,092 7.8%	0.0%	
5区小計	489,168	244,340	46,902 19.2%	27,227 11.1%	36,246 14.8%	18,358 7.5%	0.0%	
6 緑区	426,704	202,286	25,874 12.8%	21,447 10.6%	6,203 3.1%	11,590 5.7%	15,475 7.7%	
6 麻生区	125,128	63,477	7,352 11.6%	4,980 7.8%	0.0%	5,504 8.7%	4,216 6.6%	
6区小計	551,832	265,763	33,226 12.5%	26,427 9.9%	6,203 2.3%	17,094 6.4%	19,691 7.4%	
7 川崎区	200,057	90,402	11,005 12.2%	17,248 19.1%	0.0%	15,034 16.6%	2,897 3.2%	
7 幸区	142,322	66,250	8,440 12.7%	11,995 18.1%	0.0%	8,208 12.4%	3,454 5.2%	
7 中原区	187,710	87,910	10,257 11.7%	12,571 14.3%	0.0%	9,631 11.0%	4,751 5.4%	
7区小計	530,089	244,562	29,702 12.1%	41,814 17.1%	0.0%	32,873 13.4%	11,102 4.5%	
8 高津区	165,079	73,025	8,342 11.4%	11,878 16.3%	0.0%	7,726 10.6%	4,208 5.8%	
8 宮前区	177,741	81,543	9,465 11.6%	10,781 13.2%	0.0%	7,485 9.2%	6,168 7.6%	
8 多摩区	175,569	81,031	9,665 11.9%	9,126 11.3%	0.0%	9,257 11.4%	5,265 6.5%	
8区小計	518,389	235,599	27,472 11.7%	31,785 13.5%	0.0%	24,468 10.4%	15,641 6.6%	
9 横須賀市	433,361	203,303	21,903 10.8%	30,032 14.8%	0.0%	14,429 7.1%	10,876 5.3%	
9 葉子町	56,705	30,821	3,983 12.9%	2,554 8.3%	0.0%	2,247 7.3%	2,395 7.8%	
9 栗山町	29,538	16,082	1,483 9.2%	1,263 7.9%	0.0%	924 5.7%	2,614 16.3%	
9 三浦市	52,441	23,992	1,709 7.1%	3,852 16.1%	0.0%	2,353 9.8%	815 3.4%	
9区小計	572,045	274,198	29,078 10.6%	37,701 13.7%	0.0%	19,953 7.3%	16,700 6.1%	
10 藤倉市	174,299	89,054	10,429 11.7%	7,501 8.4%	0.0%	8,176 9.2%	6,904 7.8%	
10 鎌倉市	350,335	164,568	21,139 12.8%	19,022 11.6%	0.0%	9,534 5.8%	13,291 8.1%	
10 寒川町	44,533	20,269	3,032 15.0%	3,464 17.1%	0.0%	1,053 5.2%	626 3.1%	
10区小計	569,167	273,891	34,600 12.6%	29,987 10.9%	0.0%	18,763 6.9%	20,821 7.6%	
11 茅ヶ崎市	201,672	101,207	16,603 16.4%	11,882 11.7%	0.0%	5,502 5.4%	5,212 5.1%	
11 大和市	194,870	88,424	10,416 11.8%	13,611 15.4%	0.0%	5,401 6.1%	4,679 5.3%	
11 海老名市	105,816	50,194	6,636 13.2%	6,330 12.6%	0.0%	2,735 5.4%	2,607 5.2%	
11 綾瀬市	77,926	37,610	4,622 12.3%	5,995 15.9%	0.0%	1,906 5.1%	1,533 4.1%	
11区小計	580,284	277,435	38,277 13.8%	37,818 13.6%	0.0%	15,544 5.6%	14,031 5.1%	
12 相模原市	531,562	244,153	29,297 12.0%	33,849 13.9%	0.0%	14,895 6.1%	9,690 4.0%	
12 座間市	112,100	50,660	5,673 11.2%	6,930 13.7%	0.0%	3,574 7.1%	2,573 5.1%	
12区小計	643,662	294,813	34,970 11.9%	40,779 13.8%	0.0%	18,469 6.3%	12,263 4.2%	
13 津久井郡計	70,892	35,383	4,461 12.6%	4,740 13.4%	0.0%	1,743 4.9%	920 2.6%	
13 平塚市	245,944	110,248	22,112 20.1%	0.0%	0.0%	5,937 5.4%	0.0%	
13 厚木市	197,292	82,002	13,623 16.6%	0.0%	0.0%	4,497 5.5%	0.0%	
13 伊勢原市	89,568	45,102	6,507 14.4%	0.0%	0.0%	2,259 5.0%	0.0%	
13 愛甲郡計	43,973	18,032	2,492 13.8%	0.0%	0.0%	837 4.6%	0.0%	
13区小計	647,669	290,767	49,195 16.9%	4,740 1.6%	0.0%	15,273 5.3%	920 0.3%	
14 小田原市	193,415	94,218	19,917 21.1%	0.0%	0.0%	4,082 4.3%	0.0%	
14 秦野市	155,619	70,385	12,908 18.3%	0.0%	0.0%	3,224 4.6%	0.0%	
14 南足柄郡計	42,600	21,952	5,537 25.2%	0.0%	0.0%	961 4.4%	0.0%	
14 中郡計	61,011	31,512	5,959 18.9%	0.0%	0.0%	1,645 5.2%	0.0%	
14 足柄上郡計	64,329	34,634	6,905 19.9%	0.0%	0.0%	1,219 3.5%	0.0%	
14 足柄下郡計	56,664	28,052	4,273 15.2%	0.0%	0.0%	1,184 4.2%	0.0%	
14区小計	573,638	280,753	55,499 19.8%	0.0%	0.0%	12,315 4.4%	0.0%	

93選挙

政党	得票数	得票率%	政党	得票数	得票率%	政党	得票数	得票率%	政党	得票数	得票率%	政党	得票数	得票率%	選挙区			
自民党計	25,392	22.8%	日本新党	16,918	15.2%	新生党	9,961	8.9%	さががけ	8,170	7.3%	日本新党	35,049	31.5%	無所属	460	0.4%	鶴見区
	36,000	24.3%		26,033	17.6%		19,234	13.0%		12,613	8.5%		57,880	39.0%		524	0.4%	港北区
	61,392	23.6%		42,951	16.5%		29,195	11.2%		20,783	8.0%		92,929	35.8%		984	0.4%	1区小計
	19,945	20.9%		13,708	14.3%		7,868	8.2%		14,038	14.7%		35,614	37.3%		327	0.3%	神奈川南区
	10,302	37.8%		5,343	19.6%		3,017	11.1%		2,692	9.9%		11,052	40.6%		120	0.4%	西中区
	14,308	28.7%		7,485	15.0%		4,127	8.3%		4,298	8.6%		15,910	31.9%		169	0.3%	中南区
	12,859	14.2%		0	0.0%		10,468	11.6%		20,502	22.7%		30,970	34.3%		458	0.5%	2区小計
	57,414	21.8%		26,536	10.1%		25,480	9.7%		41,530	15.8%		93,546	35.6%		1,074	0.4%	
	12,559	13.6%		0	0.0%		11,301	12.2%		21,479	23.3%		32,780	35.5%		632	0.7%	保土ヶ谷区
	13,495	11.1%		0	0.0%		14,507	12.0%		29,188	24.1%		43,695	36.1%		813	0.7%	旭谷区
	7,059	12.1%		0	0.0%		6,583	11.3%		12,641	21.7%		19,224	32.9%		394	0.7%	瀬谷区
	33,113	12.2%		0	0.0%		32,391	11.9%		63,308	23.3%		95,699	35.2%		1,839	0.7%	3区小計
	12,257	11.7%		0	0.0%		12,923	12.3%		28,360	27.0%		41,283	39.3%		771	0.7%	港南区
	9,576	12.1%		0	0.0%		9,941	12.6%		19,484	24.6%		29,425	37.2%		579	0.7%	磯子区
	12,133	12.6%		0	0.0%		12,029	12.5%		25,960	26.9%		37,989	39.3%		571	0.6%	金沢区
	33,966	12.1%		0	0.0%		34,893	12.4%		73,804	26.3%		108,697	38.7%		1,921	0.7%	4区小計
	13,234	11.4%		0	0.0%		12,623	10.9%		27,136	23.4%		39,759	34.2%		664	0.6%	戸塚区
	5,558	8.9%		0	0.0%		6,627	10.6%		20,595	32.8%		27,222	43.4%		377	0.6%	泉区
	7,598	11.6%		0	0.0%		6,755	10.3%		13,985	21.4%		20,740	31.7%		455	0.7%	栄区
	26,390	10.8%		0	0.0%		26,005	10.6%		61,716	25.3%		87,721	35.9%		1,496	0.6%	5区小計
	42,870	21.2%		39,583	19.6%		20,576	10.2%		17,939	8.9%		78,098	38.6%		729	0.4%	緑区
	11,585	18.3%		11,850	18.7%		17,990	28.3%		0	0.0%		29,840	47.0%		0	0.0%	麻生区
	54,455	20.5%		51,433	19.4%		38,566	14.5%		17,939	6.7%		107,938	40.6%		729	0.3%	6区小計
	24,235	26.8%		11,460	12.7%		8,523	9.4%		0	0.0%		19,983	22.1%		0	0.0%	川崎区
	17,309	26.1%		9,965	15.0%		7,149	10.8%		0	0.0%		17,114	25.8%		0	0.0%	幸区
	24,555	27.9%		15,045	17.1%		11,100	12.6%		0	0.0%		26,145	29.7%		0	0.0%	中原区
	66,099	27.0%		36,470	14.9%		26,772	10.9%		0	0.0%		63,242	25.9%		0	0.0%	7区小計
	18,712	25.6%		12,879	17.6%		9,280	12.7%		0	0.0%		22,159	30.3%		0	0.0%	高津区
	19,946	24.5%		15,713	19.3%		11,985	14.7%		0	0.0%		27,698	34.0%		0	0.0%	宮前区
	15,443	19.1%		19,910	24.6%		12,365	15.3%		0	0.0%		32,275	39.8%		0	0.0%	多摩区
	54,101	23.0%		48,502	20.6%		33,630	14.3%		0	0.0%		82,132	34.9%		0	0.0%	8区小計
	74,360	36.6%		31,531	15.5%		20,172	9.9%		0	0.0%		51,703	25.4%		0	0.0%	横須賀市
	9,545	31.0%		6,383	20.7%		3,714	12.1%		0	0.0%		10,097	32.8%		0	0.0%	逗子市
	5,055	31.4%		2,867	17.8%		1,876	11.7%		0	0.0%		4,743	29.5%		0	0.0%	葉山町
	10,891	45.4%		2,512	10.5%		1,860	7.8%		0	0.0%		4,372	18.2%		0	0.0%	三浦市
	99,851	36.4%		43,293	15.8%		27,622	10.1%		0	0.0%		70,915	25.9%		0	0.0%	9区小計
	24,721	27.8%		18,458	20.7%		12,865	14.4%		0	0.0%		31,323	35.2%		0	0.0%	鎌倉市
	29,256	17.8%		23,413	14.2%		28,555	17.4%		20,358	12.4%		72,326	43.9%		0	0.0%	沢西市
	4,530	22.3%		1,908	9.4%		3,491	17.2%		2,165	10.7%		7,564	37.3%		0	0.0%	寒川町
	58,507	21.4%		43,779	16.0%		44,911	16.4%		22,523	8.2%		111,213	40.6%		0	0.0%	10区小計
	15,910	15.7%		10,791	10.7%		14,364	14.2%		20,943	20.7%		46,098	45.5%		0	0.0%	茅ヶ崎市
	18,916	21.4%		11,557	13.1%		14,294	16.2%		9,550	10.8%		35,401	40.0%		0	0.0%	和名市
	11,563	23.0%		6,688	13.3%		7,965	15.9%		5,670	11.3%		20,323	40.5%		0	0.0%	海老名市
	9,214	24.5%		4,210	11.2%		6,574	17.5%		3,556	9.5%		14,340	38.1%		0	0.0%	綾瀬市
	55,603	20.0%		33,246	12.0%		43,197	15.6%		39,719	14.3%		116,162	41.9%		0	0.0%	11区小計
	58,569	24.0%		31,689	13.0%		42,158	17.3%		24,006	9.8%		97,853	40.1%		0	0.0%	相模原市
	11,830	23.4%		6,735	13.3%		8,340	16.5%		5,005	9.9%		20,080	39.6%		0	0.0%	座間市
	70,399	23.9%		38,424	13.0%		50,498	17.1%		29,011	9.8%		117,933	40.0%		0	0.0%	12区小計
	11,152	31.5%		3,041	8.6%		6,495	18.4%		2,831	8.0%		12,367	35.0%		0	0.0%	津久井郡計
	56,346	51.1%		25,853	23.4%		0	0.0%		0	0.0%		25,853	23.4%		0	0.0%	平塚市
	40,116	48.9%		23,766	29.0%		0	0.0%		0	0.0%		23,766	29.0%		0	0.0%	厚木市
	25,336	56.2%		11,000	24.4%		0	0.0%		0	0.0%		11,000	24.4%		0	0.0%	伊勢原市
	10,814	60.0%		3,889	21.6%		0	0.0%		0	0.0%		3,889	21.6%		0	0.0%	愛甲郡計
	143,764	49.4%		67,549	23.2%		6,495	2.2%		2,831	1.0%		76,875	26.4%		0	0.0%	13区小計
	51,878	55.1%		18,341	19.5%		0	0.0%		0	0.0%		18,341	19.5%		0	0.0%	小田原市
	30,646	43.5%		23,607	33.5%		0	0.0%		0	0.0%		23,607	33.5%		0	0.0%	秦野市
	11,282	51.4%		4,172	19.0%		0	0.0%		0	0.0%		4,172	19.0%		0	0.0%	南足柄市
	15,957	50.6%		7,951	25.2%		0	0.0%		0	0.0%		7,951	25.2%		0	0.0%	中郡計
	20,151	58.2%		6,359	18.4%		0	0.0%		0	0.0%		6,359	18.4%		0	0.0%	足柄上郡計
	17,924	63.9%		4,671	16.7%		0	0.0%		0	0.0%		4,671	16.7%		0	0.0%	足柄下郡計
	147,838	52.7%		65,101	23.2%		0	0.0%		0	0.0%		65,101	23.2%		0	0.0%	14区小計

各報道機関による小選挙区区域割試算 定数 250

(社)神奈川県地方自治研究センター

神奈川新聞		朝日新聞		毎日新聞		自治研センター 自治研センター		自治研センター 自治研センター	
小選挙区試算		小選挙区試算		小選挙区試算		小選挙区 試算2 選挙区14		小選挙区 試算1 選挙区16 (定数275)	
県内14区90国勢調査		県内14区90国勢調査		県内14区90国勢調査		県内14区90年国勢調査		選挙区16 (定数275) 90年国勢調査	
神奈川 県7,980,421		神奈川 県7,980,421		神奈川 県7,980,421		神奈川 県7,980,421		神奈川 県7,980,421	
1 区平均	570,030	1 鶴見区	250,078	1 鶴見区	250,078	1 区平均	570,030	1 区平均	498,776
1 鶴見区	250,078	1 港北区	305,772	1 港北区	305,772	1 鶴見区	250,078	1 鶴見区	250,078
1 港北区	305,772	1 1区計	555,850	1 1区計	555,850	1 港北区	305,772	1 神奈川	205,533
1 1区計	555,850					1 1区計	555,850	1 1区計	455,611
2 西区	76,978	2 西区	76,978	2 西区	76,978	2 神奈川区	205,533	2 中区	116,642
2 中区	116,642	2 中区	116,642	2 中区	116,642	2 西区	76,978	2 磯子区	168,845
2 南区	194,568	2 南区	194,568	2 南区	194,568	2 中区	116,642	2 2区計	197,760
2 磯子区	168,845	2 保土ヶ谷区	195,794	2 磯子区	168,845	2 南区	194,568	2 2区計	483,247
2 2区計	557,033	2 2区計	583,982	2 2区計	557,033	2 2区計	593,721		
3 神奈川区	205,533	3 神奈川区	205,533	3 神奈川区	205,533	3 保土ヶ谷区	195,794	3 西南区	76,978
3 緑区	426,704	3 緑区	426,704	3 保土ヶ谷区	195,794	3 旭区	248,886	3 南区	194,568
3 3区計	632,237	3 3区計	632,237	3 旭区	248,886	3 湘谷区	119,585	3 3区計	224,037
				3 3区計	650,213	3 3区計	564,265	3 3区計	495,583
4 保土ヶ谷区	195,794	4 港南区	224,037	4 緑区	426,704	4 港南区	224,037	4 保土ヶ谷区	195,794
4 旭区	248,886	4 磯子区	168,845	4 湘谷区	119,585	4 磯子区	168,845	4 旭区	248,886
4 湘谷区	119,585	4 4区計	590,642	4 4区計	546,289	4 金沢区	197,760	4 湘谷区	119,585
4 4区計	564,265					4 4区計	590,642	4 4区計	564,265
5 港南区	224,037	5 旭戸塚区	248,886	5 港南区	224,037	5 戸塚区	238,531	5 戸塚区	238,531
5 戸塚区	238,531	5 泉区	126,870	5 戸塚区	238,531	5 泉区	126,870	5 泉区	126,870
5 泉区	126,870	5 5区計	614,287	5 泉区	126,870	5 5区計	489,168	5 5区計	489,168
5 5区計	589,438			5 5区計	589,438				
6 金沢区	197,760	6 栄倉沢市	123,767	6 金沢区	197,760	6 緑生区	426,704	6 緑区	426,704
6 栄倉沢市	123,767	6 鎌倉市	350,335	6 鎌倉市	350,335	6 6区計	551,832	7 川崎市	200,057
6 鎌倉市	174,299	6 6区計	648,401	6 6区計	592,538	7 川崎市	200,057	7 川崎市	200,057
6 6区計	495,826			6 6区計	285,069	7 幸原区	142,322	7 幸原区	142,322
7 川崎市	200,057	7 川崎市	200,057	7 川崎市	200,057	7 幸原区	142,322	7 幸原区	142,322
7 幸原区	142,322	7 幸原区	142,322	7 幸原区	187,710	7 7区計	530,089	7 7区計	530,089
7 7区計	530,089	7 7区計	530,089	7 7区計	530,089	8 高津区	165,079	8 高津区	165,079
8 高津区	165,079	8 高津区	165,079	8 高津区	165,079	8 多摩区	175,569	8 多摩区	175,569
8 多摩区	175,569	8 多摩区	175,569	8 多摩区	175,569	8 8区計	643,517	8 8区計	643,517
8 8区計	643,517	8 8区計	643,517	8 8区計	643,517				
9 横須賀市	433,361	9 横須賀市	433,361	9 横須賀市	433,361	9 横須賀市	433,361	9 横須賀市	433,361
9 逗子市	56,705	9 逗子市	56,705	9 逗子市	56,705	9 逗子市	56,705	10 横須賀市	433,361
9 三浦市	52,441	9 三浦市	52,441	9 三浦市	52,441	9 三浦市	52,441	10 逗子市	56,705
9 9区計	572,045	9 9区計	572,045	9 9区計	485,802	10 鎌倉市	174,299	10 三浦市	29,538
						10 10区計	572,045	10 10区計	52,441
10 藤沢市	350,335	10 茅ヶ崎市	201,672	10 藤沢市	350,335	10 鎌倉市	350,335	11 鎌倉市	350,335
10 茅ヶ崎市	201,672	10 寒川町	44,533	10 大和市	194,870	11 藤沢市	350,335	11 藤沢市	350,335
10 10区計	552,007	10 中郡	61,011	10 10区計	623,131	11 10区計	569,167	11 10区計	524,633
11 大和市	194,870	11 湘谷区	119,585	11 茅ヶ崎市	201,672	11 茅ヶ崎市	201,672	12 大和市	194,870
11 海老名市	105,816	11 大和市	194,870	11 海老名市	105,816	11 大和市	194,870	12 海老名市	105,816
11 11区計	112,100	11 海老名市	105,816	11 寒川町	44,533	11 海老名市	105,816	12 座間市	112,100
11 座間市	112,100	11 座間市	112,100	11 11区計	597,965	11 11区計	580,284	12 綾瀬市	77,926
11 綾瀬市	77,926	11 11区計	610,297	12 相模原市	531,562	12 相模原市	531,562	12 12区計	535,245
11 11区計	535,245			12 相模原市	531,562	12 座間市	112,100		
12 相模原市	531,562	12 相模原市	531,562	12 座間市	112,100	12 座間市	112,100	13 相模原市	531,562
12 津久井郡	70,892	12 12区計	531,562	13 厚木市	197,292	13 厚木市	197,292	13 相模原市	531,562
12 12区計	602,454			13 伊勢原市	89,568	13 伊勢原市	89,568	14 茅ヶ崎市	201,672
13 厚木市	197,292	13 厚木市	197,292	13 津久井郡	70,892	13 津久井郡	70,892	14 平塚市	245,944
13 伊勢原市	89,568	13 伊勢原市	89,568	13 13区計	401,725	13 13区計	401,725	14 中郡	61,011
13 伊勢原市	89,568	13 伊勢原市	89,568					14 14区計	508,627
13 愛甲郡	43,973	13 津久井郡	70,892	14 小田原市	193,415	14 小田原市	193,415	15 津久井郡	70,892
13 足柄上郡	64,329	13 13区計	401,725	14 南足柄市	42,600	14 南足柄市	42,600	15 厚木市	197,292
13 13区計	550,781			14 中郡	61,011	14 中郡	61,011	15 伊勢原市	89,568
				14 足柄下郡	64,329	14 足柄下郡	64,329	15 愛甲郡	43,973
14 平塚市	245,944	14 小田原市	193,415	14 14区計	573,638	14 14区計	573,638	15 15区計	401,725
14 小田原市	193,415	14 南足柄市	42,600						
14 南足柄市	42,600	14 中郡	61,011						
14 中郡	61,011	14 足柄下郡	64,329						
14 足柄下郡	64,329	14 足柄下郡	64,329						
14 14区計	599,634	14 14区計	512,627						
最大値	643,517	最大値	648,401	最大値	650,213	最大値	647,669	最大値	572,045
最小値	495,826	最小値	401,725	最小値	401,725	最小値	489,168	最小値	401,725
平均値	570,030	平均値	570,030	平均値	570,030	平均値	570,030	平均値	489,168
格差	1.298	格差	1.614	格差	1.619	格差	1.324	格差	1.424

注) 各新聞社の試算及び自治研センター試算2までは、小選挙区総定数を250とし、各県にまず1を配分し、残りを人口比割合配分してある。
自治研センター試算1は、小選挙区総定数250で全国平均人口で配分した場合。
または、総定数275とし、各県にまず1を配分し、残りを各県に人口比割合で配分してある。

1993年10月30日

自治研かながわ月報第41号 (1993年10月号, 通算105号)

発行所 社団法人 神奈川県地方自治研究センター
発行人 横山 桂次 編集人 上林 得郎 定価1部 500円
〒232 横浜市南区高根町1-3 神奈川県地域労働文化会館4F
☎ 045(251)9721(代表) FAX 045(251)3199
振替口座 労働金庫本店 1365-1195174 横浜銀行市庁舎支店 317-709629

会員になるには

1. 誰でも会員になれます。
2. 申込書は自治研センター事務局にあります。会費は個人会員月 1,000円、賛助会員月 500円のどちらかを選び、半年または1年分をそえてお申し込みください。
3. 詳細は自治研センター事務局 ☎ 045 (251)9721へご連絡ください。

会員の特典

1. 自治研センターの「自治研かながわ月報」が隔月送られます。
2. 「月刊自治研」(自治労本部自治研推進委員会発行・A5判・120~150ページ定価500円)が毎月無料で購読できます。
3. 自治研センターの資料集が活用でき、調査研究会などに参加できます。